

# 2025年3月期 第3四半期決算 投資家向け説明会

2025年2月12日

ソフトバンクグループ株式会社



## 免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」([https://group.softbank/ir/investors/management\\_policy/risk\\_factor](https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor)) をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

## 商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

## 重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設定又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

## 本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

## 本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4
1米ドル	138.11	145.44	147.00	147.87	156.53	150.26	151.32	
期末レート	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末	2024/6月末	2024/9月末	2024/12月末	2025/3月末
1米ドル				151.41			158.18	

## 略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
Arm または アーム	Arm Holdings plc
Tモバイル	Sprintと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

## その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

- **經理編**
- **財務編**
- **SoftBank Vision & LatAm Funds**
- **Arm**

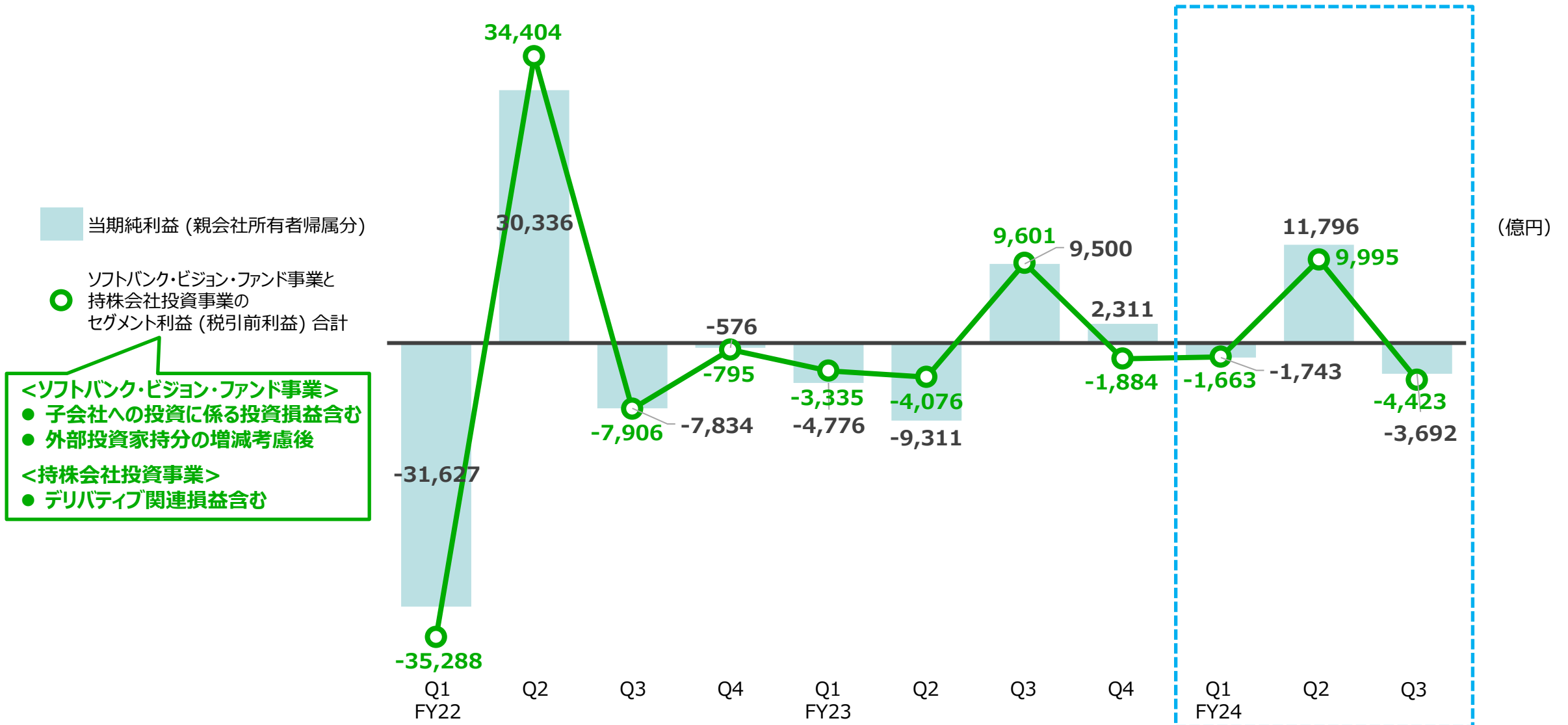
# 經理編

# 連結業績概況

(億円)	FY23 Q1-Q3	FY24 Q1-Q3	増減額	増減率
売上高	50,019	53,026	+3,007	+6.0%
税引前利益	2,641	12,709	+10,069	+381.3%
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	-4,587	6,362	+10,949	—
(参考)				
投資損益合計	-5,389	21,700	+27,090	—
持株会社投資事業	-5,834	20,085	+25,919	—
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業 (子会社への投資に係る投資損益含まず)	-520	2,608	+3,127	—
その他	965	-992	-1,957	—

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

# 当期純利益およびSVF事業+持株会社投資事業のセグメント利益



アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

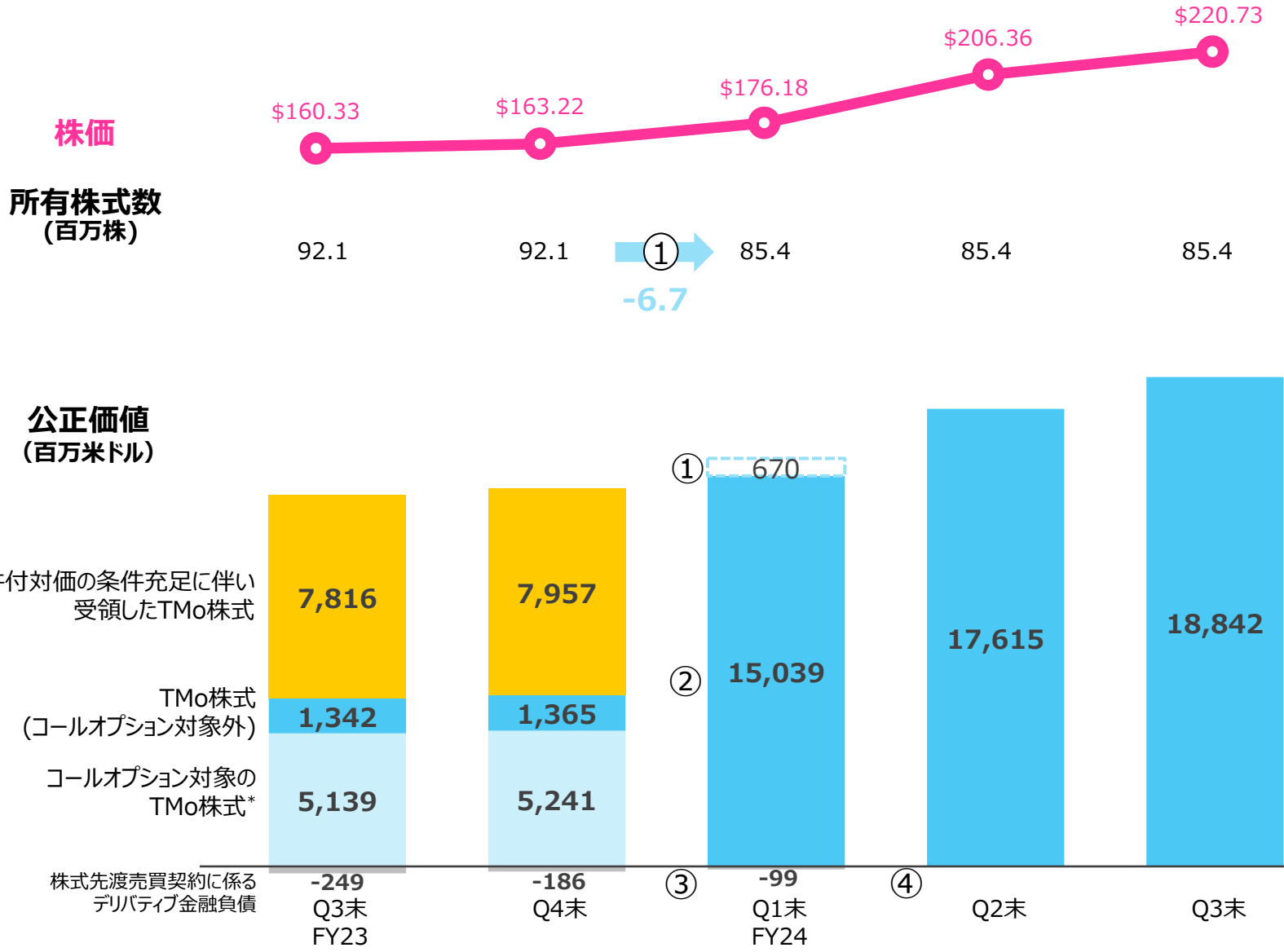
# 持株会社投資事業

(億円)

P/L項目	FY23 Q1-Q3	FY24 Q1-Q3	FY24Q1-Q3摘要
<b>持株会社投資事業からの投資損益</b>	<b>-5,834</b>	<b>20,085</b>	
資産運用子会社からの投資の実現損益	-907	-416	
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	333	309	
投資の実現損益	-183	-156	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴う実現利益 +783億円 (詳細はp5参照)</li> <li>・アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴う実現損失 -843億円</li> </ul>
投資の未実現評価損益	-7,626	19,957	
当期計上額	-7,941	15,093	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Tモバイルの株価上昇に伴う、Q3末に引き続き保有する同社株式に係る公正価値の増加 +7,459億円</li> <li>・アリババの株価上昇に伴う、Q3末に引き続き保有する同社株式に係る公正価値の増加 +4,687億円</li> <li>・ドイツテレコムの子会社株式の株価上昇に伴う同社株式に係る公正価値の増加 +1,908億円</li> </ul>
過年度計上額のうち実現損益への振替額	315	4,864	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴い、過年度に計上した未実現評価損失を実現損失へ振替 +5,185億円</li> <li>・Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴い、過年度に計上した未実現評価利益を実現利益へ振替 -500億円 (詳細はp5参照)</li> </ul>
投資に係るデリバティブ関連損益	2,254	-248	Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴うデリバティブ関連損失 -178億円 (詳細はp5参照)
為替換算影響額	65	-19	
その他	230	656	
販売費及び一般管理費	-680	-937	
財務費用	-3,460	-4,029	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 -3,310億円</li> <li>・2023年8月に行ったSVF1からのアーム株式の取得の対価のうち未払金に係る償却原価 -701億円 (連結上消去)</li> </ul>
為替差損益	-3,067	-2,560	円安の影響 (詳細はp18-19参照)
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	11,788	-8,025	アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連損失 -6,359億円
その他の損益	1,195	787	
<b>セグメント利益 (税引前利益)</b>	<b>-59</b>	<b>5,320</b>	



# Tモバイル株式：当社所有株式数および公正価値



## FY24Q1の事象

①DTのコールオプションの一部行使に伴い、6.7百万株のTMo株式を670百万米ドルで売却

②残りの28.2百万株を対象としたDTのコールオプションは消滅

③20.0百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を現金で決済

## FY24Q2の事象

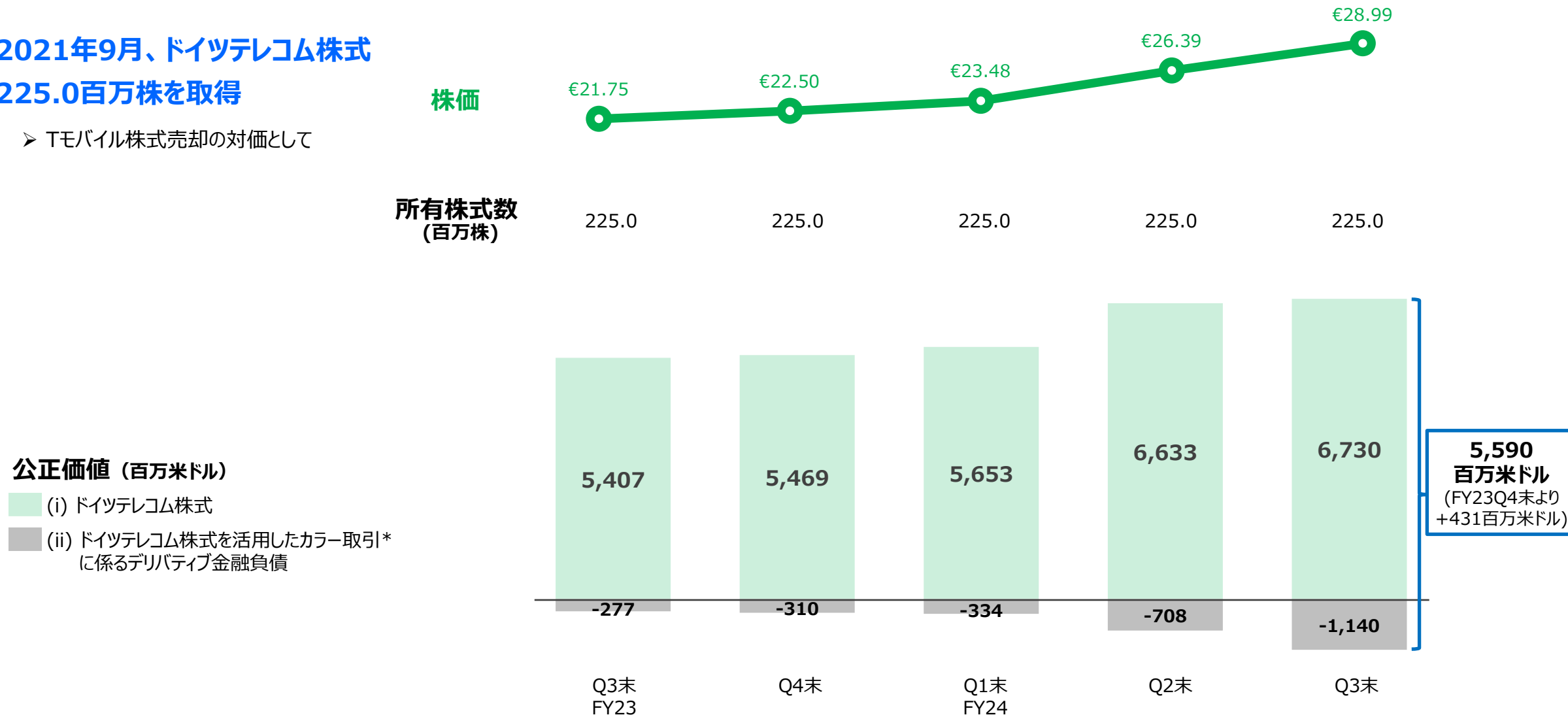
④残り4.8百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を現金で決済

\* ドイツテレコムが保有していたコールオプション未行使分に係るデリバティブ金融負債の公正価値控除後

# ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

## 2021年9月、ドイツテレコム株式 225.0百万株を取得

➤ Tモバイル株式売却の対価として



\* 225百万株が対象

# アリババ株式とデリバティブ金融資産負債：B/S計上額

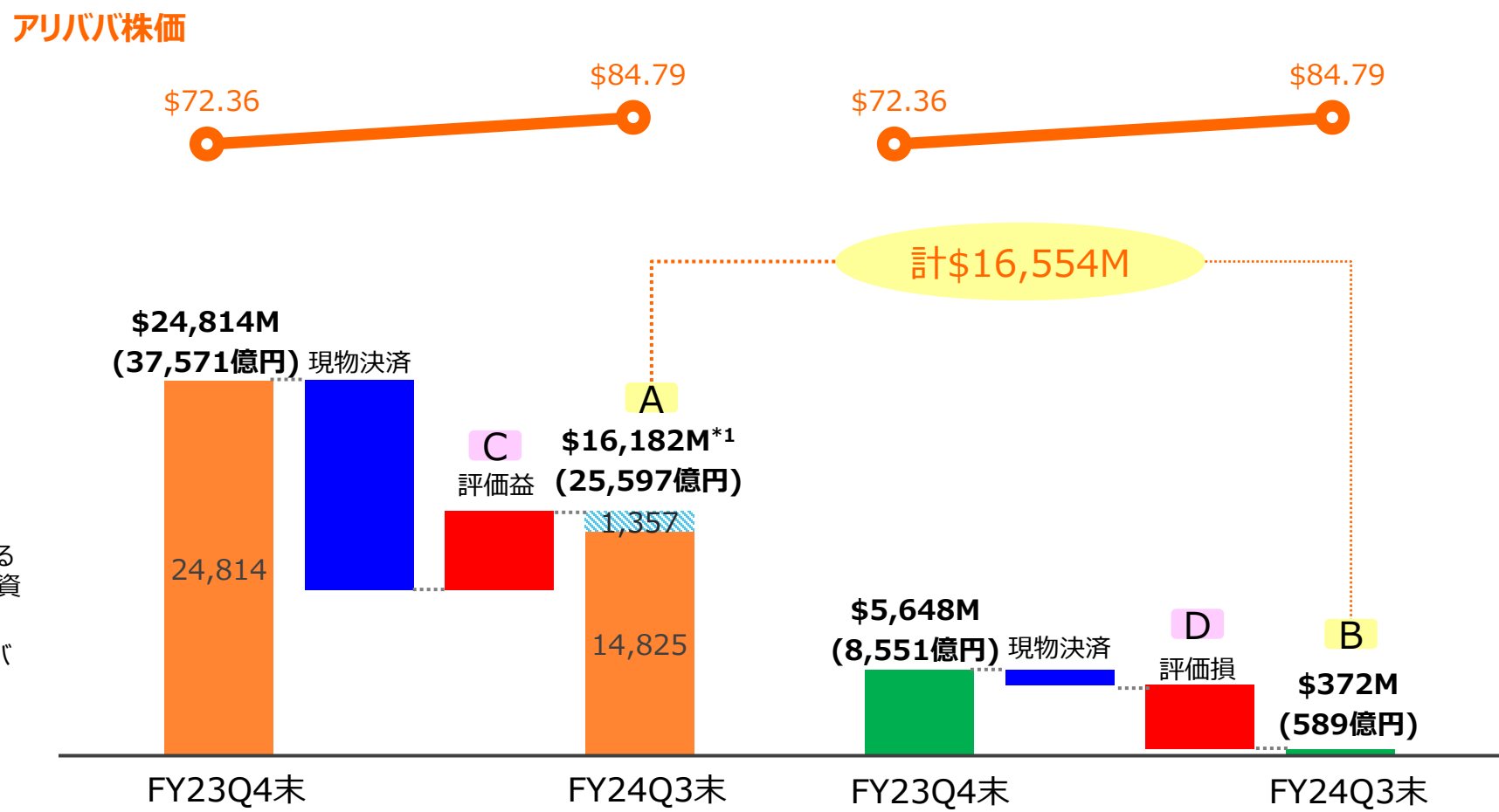
先渡売買契約考慮後の  
アリババ株式B/S計上額  
16,554百万米ドル  
( A + B )

株式評価益( C )のうち、  
株式先渡売買契約に使用  
している株式に係る評  
価益はデリバティブ評価  
損( D )とほぼオフセット

- 株式先渡売買契約の現物決済に使用  
することを2024年12月末までに決定している  
アリババ株式(「売却目的保有に分類された資  
産」として計上)
- 株式先渡売買契約に使用されているアリババ  
株式\*2(「投資有価証券」として計上)
- デリバティブ金融資産負債 (純額)

## 投資有価証券 (FVTPL)\*1

## デリバティブ金融資産負債 (純額)



\*1 2025年1月に決済期日が到来するアリババ株式を利用した先渡売買契約のうち、現物決済に使用することを2024年12月末までに決定した同社株式1,357百万米ドル (2,146億円) を「売却目的保有に分類された資産」へ振り替えたが、その振替分も含めて表示している。

\*2 株式先渡売買契約に使用されていないアリババ株式 (FY23Q4末：34百万米ドル、FY24Q3末：40百万米ドル) を含む。

(億円)

P/L項目	FY23 Q1-Q3	FY24 Q1-Q3	FY24Q1-Q3摘要
<b>SVF事業からの投資損益</b>	<b>7,819</b>	<b>2,576</b>	当社子会社への投資に係る投資損益を含む
<b>SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益</b>	<b>7,453</b>	<b>2,873</b>	<b>SVF1 : 7,403億円、SVF2 : -4,534億円</b>
投資の実現損益	9,350	-13,132	SVF1 : -6,296億円、SVF2 : -6,730億円
投資の未実現評価損益	-1,086	13,484	
当期計上額	-1,255	1,959	SVF1 : 6,555億円、SVF2 : -4,567億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	169	11,525	過年度に計上した、SVF1における未実現評価損失-5,328億円（うち、WeWorkの未実現評価損失-3,583億円）およびSVF2における未実現評価損失-6,080億円（うち、WeWorkの未実現評価損失-4,902億円）を実現損失へ振替
投資先からの利息及び配当金	213	73	
投資に係るデリバティブ関連損益	29	-34	
為替換算影響額	-1,052	2,482	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
<b>その他の投資損益</b>	<b>366</b>	<b>-296</b>	
販売費及び一般管理費	-640	-512	
財務費用	-645	-307	
SVFにおける外部投資家持分の増減額	-3,784	-3,599	外部投資家持分の割合が大きいSVF1において投資利益7,403億円を計上したことに伴い、外部投資家持分（成果分配型投資家帰属分）の増加額2,835億円を計上。また、外部投資家持分（固定分配型投資家帰属分）の増加額823億円の計上も寄与
その他の損益	-500	431	
<b>セグメント利益（税引前利益）</b>	<b>2,249</b>	<b>-1,411</b>	

# (参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

	活動開始来累計			FY24 <sup>*1</sup>	
	投資額 <sup>*2</sup>	リターン <sup>*2</sup>	損益	Q3 損益計上額	Q1-Q3 損益計上額
<b>SVF1</b>	<b>89.5</b>	<b>111.1</b>	<b>21.6</b>	<b>-1.0</b>	<b>4.8</b>
エグジットした投資	44.5	66.5	22.0	0.4	-4.0
エグジット前の投資	45.0	42.1	-2.9	-1.2	4.3
FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				-0.2	4.5
デリバティブ/受取利息/配当金	-0.0	2.5	2.5	0.0	0.0
<b>SVF2</b>	<b>55.2</b>	<b>33.0</b>	<b>-22.2</b>	<b>-1.2</b>	<b>-2.9</b>
エグジットした投資	7.8	3.8	-4.0	-0.4	-4.3
エグジット前の投資	47.1	29.1	-18.0	-1.1	-2.9
FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				0.5	4.4
デリバティブ/受取利息/配当金	0.3	0.1	-0.2	-0.2	-0.1

\*1 「エグジットした投資」のFY24Q3およびQ1-Q3損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY24Q1-Q2に計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。

\*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

# 当社からSVF2への投資移管

- **SBGおよび主要投資子会社の投資ポートフォリオの再整理の一環**として、未公開投資先6銘柄のSVF2への移管を決定\*1
- FY24Q3に5銘柄を移管完了、FY24Q4に1銘柄を移管予定（規制当局の承認後）
- 移管価額は移管日の公正価値を使用。**全銘柄移管後に独立した外部機関による評価査定に基づき最終化予定。** FY24Q3に移管した5銘柄は、暫定的に算定した価額を使用
- 6銘柄の当社取得額：19.5億米ドル、暫定的に算定した価額：19.0億米ドル



\*1 2024年10月21日のSBG取締役会で決議

\*2 デリバティブを含む

# SBG短信アーム事業とアーム開示値とのブリッジ (FY24Q1-Q3業績)

	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		調整項目①	調整項目②	アーム 開示値 (US GAAP)		
	¥M	\$M	SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	\$M	\$M	
<b>売上高</b>	<b>422,534</b>	<b>2,766</b>	-	-	<b>2,766</b>	<b>Total revenue</b>	
売上原価		-95	-	2	-93	Cost of sales	
営業費用		-2,654	319	83 <b>A</b>	-2,252	Operating expenses	
その他損益		95	-	60 <b>B</b>	155	Other income/loss	
<b>セグメント利益 (税引前利益)</b>	<b>17,230</b>	<b>112</b>	<b>319</b>	<b>145</b>	<b>576</b>	<b>Income before income taxes</b>	

- A** 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響
- B** 主な要因：投資有価証券に係る会計処理の違いによる影響

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

# 連結P/L総括

(億円)

P/L項目	FY23 Q1-Q3	FY24 Q1-Q3	増減
売上高	50,019	53,026	+3,007
売上総利益	26,652	27,850	+1,199
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	-5,834	① 20,085	+25,919
SVF事業からの投資損益	-520	② 2,608	+3,127
その他の投資損益	965	-992	-1,957
<b>投資損益合計</b>	<b>-5,389</b>	<b>21,700</b>	<b>+27,090</b>
販売費及び一般管理費	-21,236	③ -22,065	-829
財務費用	-4,268	④ -4,327	-59
為替差損益	-3,082	⑤ -2,519	+563
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	11,803	⑥ -7,912	-19,714
SVFにおける外部投資家持分の増減額	-3,784	⑦ -3,599	+185
その他の損益	1,946	⑧ 3,581	+1,635
<b>税引前利益</b>	<b>2,641</b>	<b>12,709</b>	<b>+10,069</b>
法人所得税	-3,838	⑨ -2,132	+1,705
<b>純利益</b>	<b>-1,197</b>	<b>10,577</b>	<b>+11,774</b>
非支配持分に帰属する利益	3,390	4,215	+825
<b>親会社の所有者に帰属する純利益</b>	<b>-4,587</b>	<b>6,362</b>	<b>+10,949</b>

- ① ・アリババ株式に係る投資利益：9,029億円  
・Tモバイル株式に係る投資利益 (投資に係るデリバティブ関連損益および為替換算影響額を含む)：7,519億円
- ② SVF1：6,682億円、SVF2：-3,782億円、LatAmファンド：4億円、その他：-296億円
- ③ ・ソフトバンク事業：-1兆5,664億円  
・アーム事業：-4,052億円
- ④ SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息：-3,310億円
- ⑤ 円安の影響 (詳細はp18-19参照)  
(参考) 為替換算差額の増加額 (連結B/S)：+6,457億円
- ⑥ アリババ株式の先渡し売買契約に係るデリバティブ関連損失：-6,359億円
- ⑦ SVF1で投資利益7,403億円を計上したことに伴い、外部投資家持分 (成果分配型投資家帰属分) の増加額2,835億円を計上。また、外部投資家持分 (固定分配型投資家帰属分) の増加額823億円を計上
- ⑧ ・フォートレスの支配喪失利益：931億円  
・SBE Globalの子会社化に伴う再測定益：556億円
- ⑨ ・SBKK、LINEヤフーなどの事業会社で法人所得税を計上  
・SBG単体や100%子会社で、保有する投資有価証券の公正価値増加を主要要因として法人所得税を計上

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず



# 連結B/S総括 - 1

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/12月末	増減
		<b>114,414</b>	<b>103,335</b>	<b>-11,079</b>
流動資産	現金及び現金同等物	61,869	① 46,600	-15,269
	デリバティブ金融資産	8,524	2,213	② -6,311
	その他の金融資産	7,780	14,458	③ +6,678
	その他の流動資産	5,510	4,734	-776
	売却目的保有に分類された資産	426	2,474	④ +2,048
		<b>352,829</b>	<b>366,956</b>	<b>+14,128</b>
非流動資産	有形固定資産	18,953	27,073	⑤ +8,120
	のれん	57,099	59,912	⑥ +2,813
	無形資産	24,488	24,554	+66
	持分法で会計処理されている投資	8,392	6,527	-1,865
	SVFからの投資 (FVTPL)	110,145	117,566	⑦ +7,421
	SVF1	60,420	66,634	+6,214
	SVF2	40,969	42,023	+1,054
	LatAmファンド	8,756	8,909	+153
	投資有価証券	90,620	87,438	⑧ -3,181
	デリバティブ金融資産	3,855	1,893	-1,962
その他の金融資産	24,243	26,282	+2,039	
	<b>資産合計</b>	<b>467,242</b>	<b>470,291</b>	<b>+3,049</b>

- ① 持株会社投資事業 (SBGおよび資金調達を行う100%子会社等) : 1兆9,607億円 (-1兆3,989億円)
- ② アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の減少 : -7,053億円 (同社株式先渡売買契約について、円安影響や決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を非流動資産から振り替えたことによる増加があったものの、一部契約の現物決済や、同社株式の株価上昇により減少)
- ③ 資産運用子会社からの投資の増加 : +7,364億円 (社債の取得等)
- ④ 2025年1月に決済日が到来するアリババ株式先渡売買契約のうち、2024年12月末までに現物決済に使用することを決定した同社株式を「投資有価証券」から振り替え : +2,146億円
- ⑤ SBE Globalの子会社化に伴う有形固定資産の計上 : +7,276億円
- ⑥ アーム : +1,603億円 (円安の影響)
- ⑦ 期末日の対米ドルの為替換算レートが4.5%円安となったことによる帳簿価額の増加が主な要因  
米ドルベース :  
・SVF1 : 公正価値増加 +42.5億米ドル、売却 -20.3億米ドル  
・SVF2 : 公正価値減少 -24.7億米ドル、投資 +23.5億米ドル (SBGから取得した投資を含む)、売却 -3.8億米ドル
- ⑧ 詳細はp14参照

# 連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)

(億円)

	2024/3月末	2024/12月末	増減	摘要
<b>投資有価証券</b>	<b>90,620</b>	<b>87,438</b>	<b>-3,181</b>	
<b>FVTPL</b>	<b>83,215</b>	<b>78,370</b>	<b>-4,844</b>	
Tモバイル	22,758 \$15,031M	29,804 \$18,842M	+7,046 +\$3,811M	ドイツテレコムが保有していたコールオプションの一部行使に伴い6.7百万株を売却した一方で、同社株価の上昇により帳簿価格が増加
アリババ	37,571 \$24,814M	23,451 \$14,825M	-14,120 -\$9,988M	・先渡売買契約の一部を現物決済 ・2025年1月に決済日が到来するアリババ株式を利用した先渡売買契約のうち、現物決済への使用を2024年12月末までに決定した同社株式2,146億円を「売却目的保有に分類された資産」へ振り替え 上記が、同社株価上昇に伴う帳簿価額の増加を上回る
ドイツテレコム	8,280 \$5,469M	10,646 \$6,730M	+2,366 +\$1,262M	株価上昇により、帳簿価額が増加
NVIDIA	1,438	2,233	+795	株価上昇により、帳簿価額が増加
Symbolic*	1,834	1,009	-824	株価下落により、帳簿価額が減少
SBKKグループ保有	1,977	1,778	-199	
その他	9,357	9,449	+92	
公開銘柄 (計12銘柄)	2,028	2,117	+89	Lemonade、Tempus AI、Eutelsat等
非公開銘柄 (計約240銘柄)	7,328	7,332	+3	Wayve、Boston Dynamics等
<b>FVTOCI等</b>	<b>7,405</b>	<b>9,068</b>	<b>+1,663</b>	

(注) 期末日の対米ドルの為替換算レートが4.5%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。

\* SVF2およびSB Northstarが保有するSymbolic株式を除く。

# 連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2024/ 3月末	2024/ 12月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
		<b>57,099</b>	<b>59,912</b>				
のれん*	アーム	35,850	37,453	—	+1,603	—	
	SBKK	9,139	9,139	—	—	—	
	LINEヤフー	4,783	4,783	—	—	—	
	ZOZO	2,140	2,140	—	—	—	
主な無形資産	<b>テクノロジー</b>	<b>3,590</b>	<b>3,323</b>				
	主な内訳						
	アーム	3,383	3,156	-366	+138	—	定額法 償却年数：8-20年
	<b>顧客基盤</b>	<b>5,923</b>	<b>5,602</b>				
	主な内訳						
	ZOZO	2,646	2,549	-98	—	—	定額法 償却年数：18-25年
LINEヤフー	1,908	1,807	-101	—	—	定額法 償却年数：12-18年	
アーム	843	758	-118	+33	—	定額法 償却年数：13年	
<b>商標権</b>	<b>5,530</b>	<b>5,511</b>				主に「ZOZOTOWN」、「Yahoo!」（日本における商標権）、「LINE」	

\* SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/12月末	増減
		<b>140,203</b>	<b>135,069</b>	<b>-5,134</b>
流動負債	有利子負債	82,711	① 73,462	-9,249
	リース負債	1,498	1,620	+122
	銀行業の預金	16,432	18,572	+2,140
	営業債務及びその他の債務	27,105	31,398	+4,292
	デリバティブ金融負債	1,951	1,820	② -131
	その他の金融負債	318	852	+534
	未払法人所得税	1,632	1,084	-548
	その他の流動負債	8,013	5,832	-2,181
		<b>194,668</b>	<b>189,477</b>	<b>-5,191</b>
非流動負債	有利子負債	122,964	① 117,825	-5,139
	リース負債	6,447	7,356	+909
	SVFにおける外部投資家持分	46,945	42,604	③ -4,341
	デリバティブ金融負債	412	966	+553
	その他の金融負債	570	1,308	+738
	繰延税金負債	12,530	14,596	+2,066
	その他の非流動負債	3,120	3,493	+374
<b>負債合計</b>		<b>334,871</b>	<b>324,546</b>	<b>-10,325</b>

① **SBG**

借入金\* : 1兆13億円 (+5,383億円)  
社債\* : 6兆8,105億円 (+6,630億円)

**資金調達を行う100%子会社**

借入金\* : 2兆3,285億円 (+579億円)  
株式先渡契約金融負債\* : 2兆6,120億円 (-2兆5,605億円)

**SVF**

借入金\* : 5,402億円 (-77億円)

\*流動+非流動。詳細はFY24Q3決算短信p28-29参照

②

- ・ドイツテレコム株式の株価上昇による、同社株式のカラー取引に係るデリバティブ金融負債の増加 : +1,173億円
- ・ドイツテレコムが保有していたコールオプションの一部を行使し、当社が6.7百万株のTモバイル株式を売却したほか、残り全てのコールオプションが消滅したことに伴う、デリバティブ金融負債の減少 : -707億円 (詳細はp5参照)
- ・Tモバイル株式の先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少 : -283億円 (詳細はp5参照)
- ・アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少 : -155億円

③


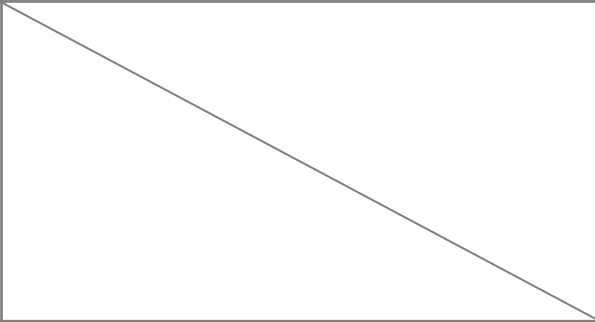

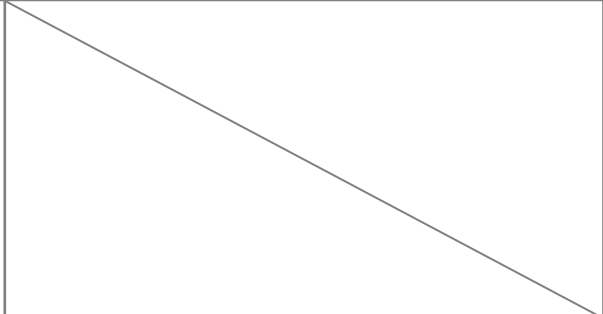

SVF1が外部投資家へ分配・返還を行ったことにより減少

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/12月末	増減
		<b>132,372</b>	<b>145,746</b>	<b>+13,374</b>
資本合計	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	33,261	33,569	+308
	その他の資本性金融商品	1,932	1,932	—
	利益剰余金	16,330	21,938	① +5,608
	自己株式	-227	-2,273	② -2,046
	その他の包括利益累計額	57,938	64,709	③ +6,770
	親会社の所有者に帰属する持分合計	111,621	122,263	+10,641
	非支配持分	20,750	23,483	④ +2,732
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		<b>23.9%</b>	<b>26.0%</b>	<b>+2.1%</b>

- ① 親会社の所有者に帰属する純利益：+6,362億円
- ② 自己株式の取得：-2,069億円
- ③ 円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加：+6,457億円  
(海外を拠点とする子会社・関連会社の財務諸表を円換算する際に生じる為替換算差額が、対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp18-19参照)  
(参考) FY24Q1-Q3の為替差損益(連結P/L)：-2,519億円 (p12参照)
- ④ SBKKが社債型種類株式を発行：+2,000億円

# P/L・B/Sへの円安影響（概念図）

エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+ 国内資金調達子会社	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	 為替差益 (p19-20参照)	
	外貨建負債 (借入金・社債)	 為替差損 (p19-20参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド、アーム)	純資産 (プラス)		 為替換算差額 (p17参照)

# FY24Q1-Q3の円安影響 (2024年3月末¥151.41/\$ → 2024年12月末¥158.18/\$)

## FY24Q1-Q3 連結P/L 為替差損 : 2,519億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損 : 2,754億円、外貨建社債に係る為替差損 : 168億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY23末 期末日レート : ¥151.41/\$	FY24Q3末 期末日レート : ¥158.18/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$51.2 B	\$41.6 B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$13.8 B (うち、現預金\$9.9B、貸付金\$3.9B)	\$9.2 B (うち、現預金\$5.8B、貸付金\$3.4B)
ネット (負債)	\$37.4B	\$32.4B

## FY24Q3末 連結B/S 為替換算差額残高 : 64,402億円 (FY23末比+6,457億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY23末 期末日レート : ¥151.41/\$	FY24Q3末 期末日レート : ¥158.18/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) × FY24Q1-Q3の 期中平均レート ¥152.87/\$) <sup>*1</sup>
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$58.6B 88,723億円	\$60.4B 95,521億円	+\$1.8B <sup>(A)</sup> +6,798億円 <sup>(B)</sup>	+4,062億円
SBGC <sup>*2</sup> (アーム株式簿価を控除後)	\$18.3B 27,635億円	\$24.8B 39,282億円	+\$6.5B <sup>(A)</sup> +11,647億円 <sup>(B)</sup>	+1,585億円
アーム	\$29.5B 44,604億円	\$30.3B 47,987億円	+\$0.8B <sup>(A)</sup> +3,383億円 <sup>(B)</sup>	+2,041億円

\*1 連結上の内部取引も考慮している。

\*2 SoftBank Group Capital Limited



# FY24Q3の円安影響 (2024年9月末¥142.73/\$ → 2024年12月末¥158.18/\$)

## FY24Q3 連結P/L 為替差損：5,409億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損：5,950億円、外貨建社債に係る為替差損：390億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY24Q2末 期末日レート：¥142.73/\$	FY24Q3末 期末日レート：¥158.18/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$44.8 B	\$41.6 B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$11.0 B (うち、現預金\$7.6B、貸付金\$3.4B)	\$9.2 B (うち、現預金\$5.8B、貸付金\$3.4B)
ネット (負債)	\$33.8B	\$32.4B

## FY24Q3末 連結B/S 為替換算差額残高：64,402億円 (FY24Q2末比+19,544億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY24Q2末 期末日レート：¥142.73/\$	FY24Q3末 期末日レート：¥158.18/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ( (B) - (A) × FY24Q3の 期中平均レート ¥151.32/\$ ) <sup>*1</sup>
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$60.9B 86,932億円	\$60.4B 95,521億円	-\$0.5B <sup>(A)</sup> +8,589億円 <sup>(B)</sup>	+9,374億円
SBGC <sup>*2</sup> (アーム株式簿価を控除後)	\$24.7B 35,267億円	\$24.8B 39,282億円	+\$0.1B <sup>(A)</sup> +4,015億円 <sup>(B)</sup>	+3,826億円
アーム	\$30.0B 42,835億円	\$30.3B 47,987億円	+\$0.3B <sup>(A)</sup> +5,152億円 <sup>(B)</sup>	+4,659億円

\*1 連結上の内部取引も考慮している。

\*2 SoftBank Group Capital Limited



(億円)

C/F項目	FY23 Q1-Q3	FY24 Q1-Q3	FY24Q1-Q3の主な内訳	
営業活動 によるCF	+1,497	① +1,492	+5,305	営業キャッシュ・フロー小計
			-3,451	法人所得税の支払額
			+1,635	法人所得税の還付額
投資活動 によるCF	-9,192	-5,892	② -5,665	投資の取得による支出
			③ +3,367	投資の売却または償還による収入
			-2,491	SVFによる投資の取得による支出
			+3,870	SVFによる投資の売却による収入
			④ -1,942	子会社の支配獲得による収支
			-5,582	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
			⑤ +1,170	貸付金の回収による収入
財務活動 によるCF	-2,646	-12,753	⑥ +36,233	有利子負債の収入
			⑦ -31,753	有利子負債の支出
			⑧ -9,709	SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額
			+2,000	子会社におけるその他の資本性金融商品の発行による収入
			-2,069	自己株式の取得による支出
			-639	配当金の支払額
			-3,668	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物に係る換算差額等	2,726	1,884		
現金及び現金同等物の増減額	-7,615	-15,269		
現金及び現金同等物の期首残高	69,252	61,869		
現金及び現金同等物の期末残高	61,637	46,600		

- SB Northstarにおける社債への投資があったものの、1,492億円のキャッシュ・イン・フロー（純額）
  - 法人所得税の支払額：-3,451億円（主にSBKK）
  - 法人所得税の還付額：+1,635億円（SBG単体がFY23に中間納付した法人所得税1,180億円について、767億円の還付を受領）
- SBGおよび100%子会社：-2,368億円（主にWayveへの投資。米国債への投資を除く）
  - PayPay銀行：-2,396億円（債券などの資産運用商品に投資）
- ドイツテレコムのコールオプション一部行使に伴う、Tモバイル株式6.7百万株の売却：+670百万米ドル
  - SBG：+739億円（米国債の売却）
  - PayPay銀行：+657億円（債券などの資産運用商品を売却）
- SBE GlobalおよびGraphcoreを子会社化
- 2020年6月から8月のTモバイル株式売却取引に関連して当社元役員に貸し付けていた貸付金を回収
- SBG**
  - 短期借入、タームローン、ハイブリッドローン等：+1兆134億円
  - 社債発行：+1兆円（国内普通社債）、+900百万米ドル（米ドル建普通社債）、+900百万ユーロ（ユーロ建普通社債）
- SBKK**
  - 割賦債権の流動化、セール&リースバックなど：+8,688億円
  - 国内普通社債発行：+800億円
- SBG**
  - 短期借入金、ハイブリッドローン等返済：-5,035億円
  - 社債償還：-4,500億円（国内普通社債）、-767百万米ドル（米ドル建普通社債）、-638百万ユーロ（ユーロ建普通社債）
- 資金調達を行う100%子会社**
  - Tモバイル株式先渡売買契約を現金決済するための支出のうち、株式先渡契約金融負債の決済分：-4,445億円（デリバティブ金融負債の決済分-617億円は財務C/Fその他に計上）
- SBKK**
  - 割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済：-1兆838億円
- SVF1による外部投資家への分配・返還

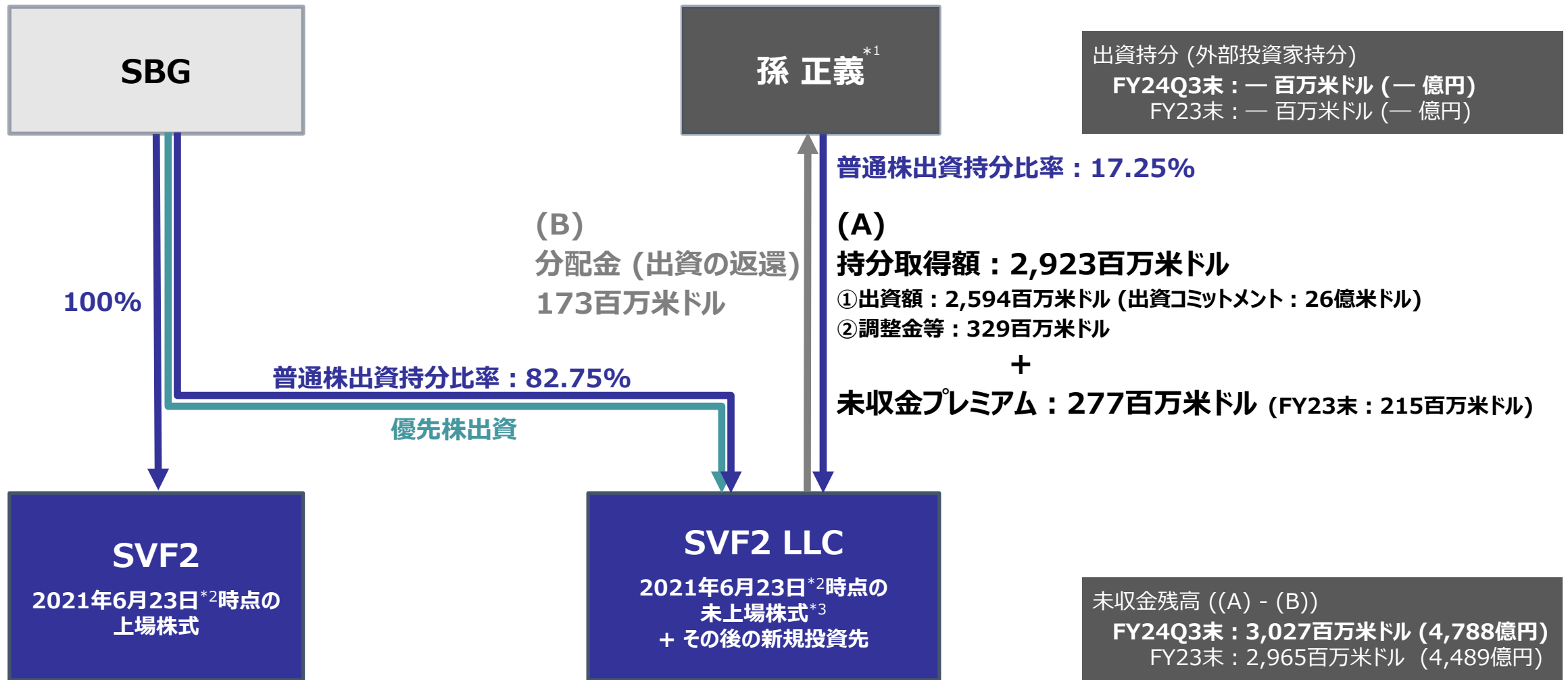
# 連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	5年計	(億円) FY24 Q1-Q3
<b>連結ベース</b>	<b>7,574</b>	<b>3,245</b>	<b>5,893</b>	<b>5,259</b>	<b>8,168</b>	<b>30,139</b>	<b>1,815</b>
国内	6,963	1,895	5,512	4,697	7,170	26,237	1,221
SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社)	4,458	-853	2,000	2,142	4,433	12,180	-491
国内事業会社 (主にSBKK、 LINEヤフー等)	2,505	2,748	3,512	2,555	2,737	14,057	1,712
海外	611	1,350	381	562	998	3,902	594

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額（連結）は、連結キャッシュ・フロー計算書における「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・FY20のSBGおよび国内中間持株会社の支払額がマイナスとなっているのは、FY19に支払った源泉所得税1,430億円がFY20に還付されたことによるもの。
- ・FY23のSBGおよび国内中間持株会社の支払額4,433億円には中間納付1,180億円が含まれ、このうち767億円は2024年7月末までに還付された。

# SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY24Q3決算短信p67-68参照。

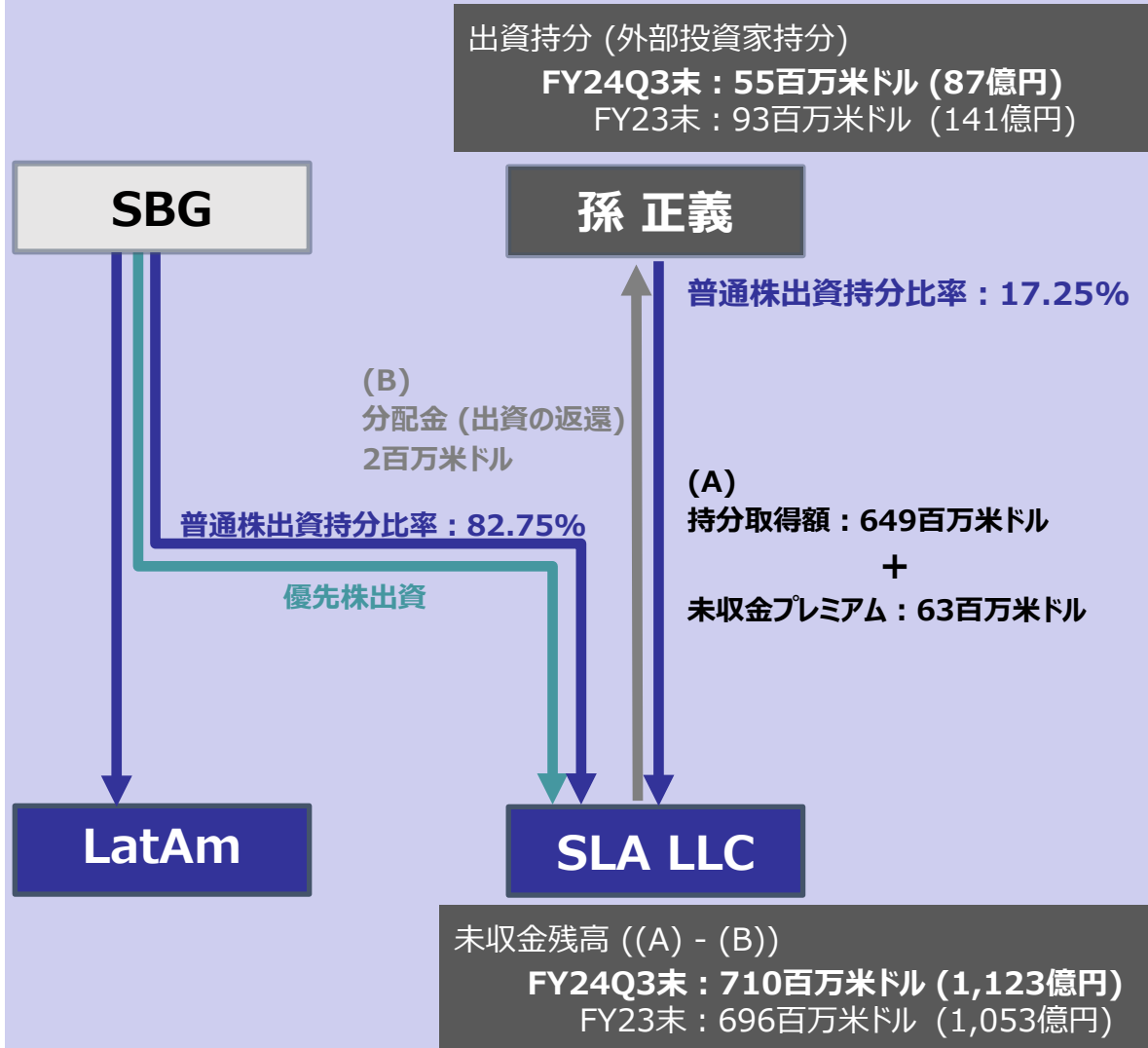
\*1 孫正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。

\*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

\*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

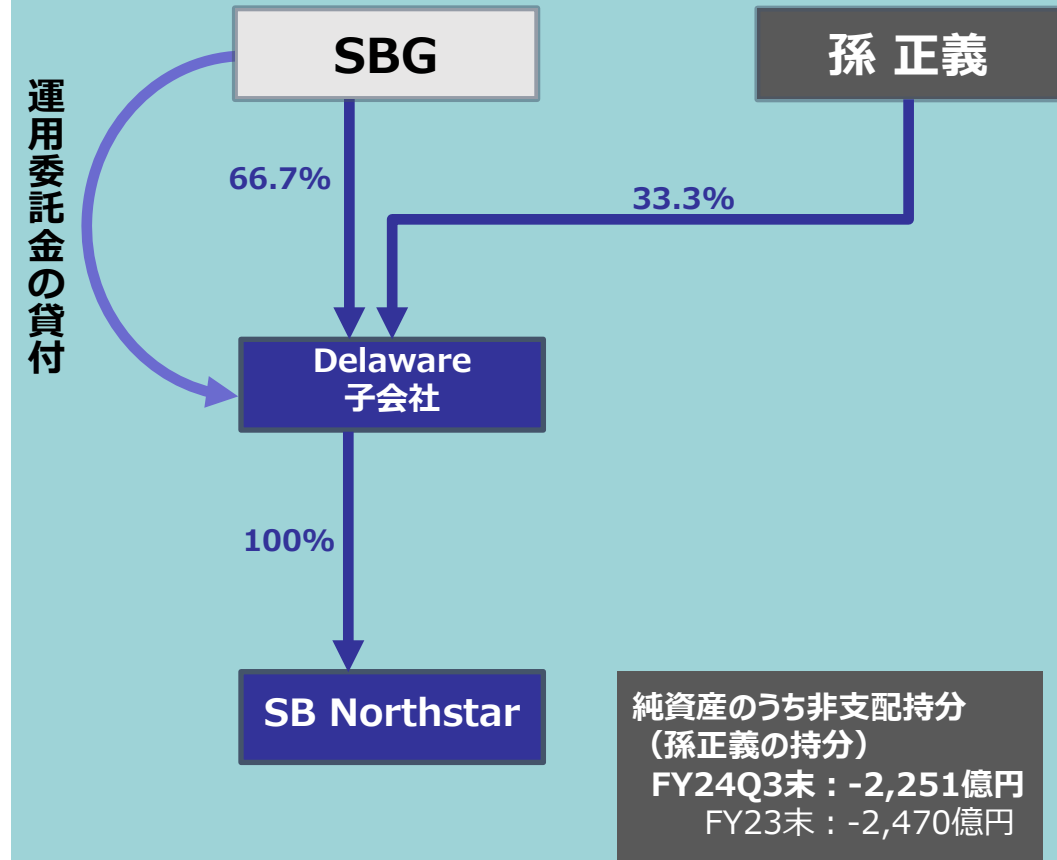
# LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資

## LatAm共同出資プログラム



(注) 詳細はFY24Q3決算短信p69-70参照。

## 資産運用子会社へのマネジメント出資



(注) 詳細はFY24Q3決算短信p11参照。  
 FY24Q3末の貸付に係る利息等を含む非支配持分 (孫正義の持分) は-3,947億円。

# 財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（LINEヤフーおよびPayPayをはじめとする子会社を含む）、アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド等です。





**ASI実現をグループ総力で推進**



# Stargate



A glowing blue globe is the central focus, held in a hand. The globe is surrounded by various data and technology icons, including a globe, a person, a gear, and a hexagon. The word "Cristal" is written in large white letters across the center of the globe. The background is dark blue with a grid pattern and glowing lines.

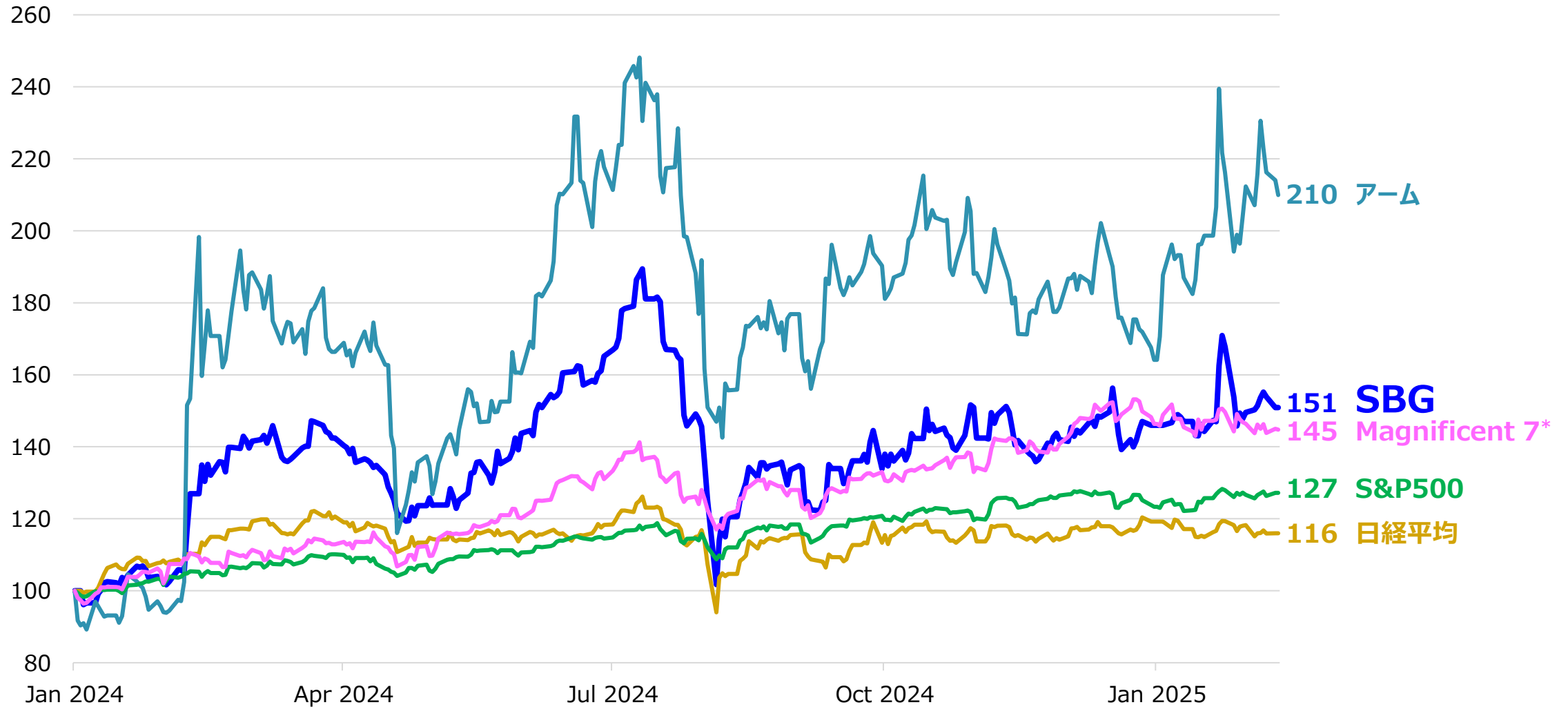
# Cristal

クリスタル・インテリジェンスは仮称であり、正式名称ではない。  
また本資料に記載された情報は現時点の計画に基づくものであり、  
仕様やその他条件等は正式リリースまでに変更される可能性がある。



# 株価推移（2024年～）

## AI関連銘柄に注目が集まる中、日米の株価指数をアウトパフォーム

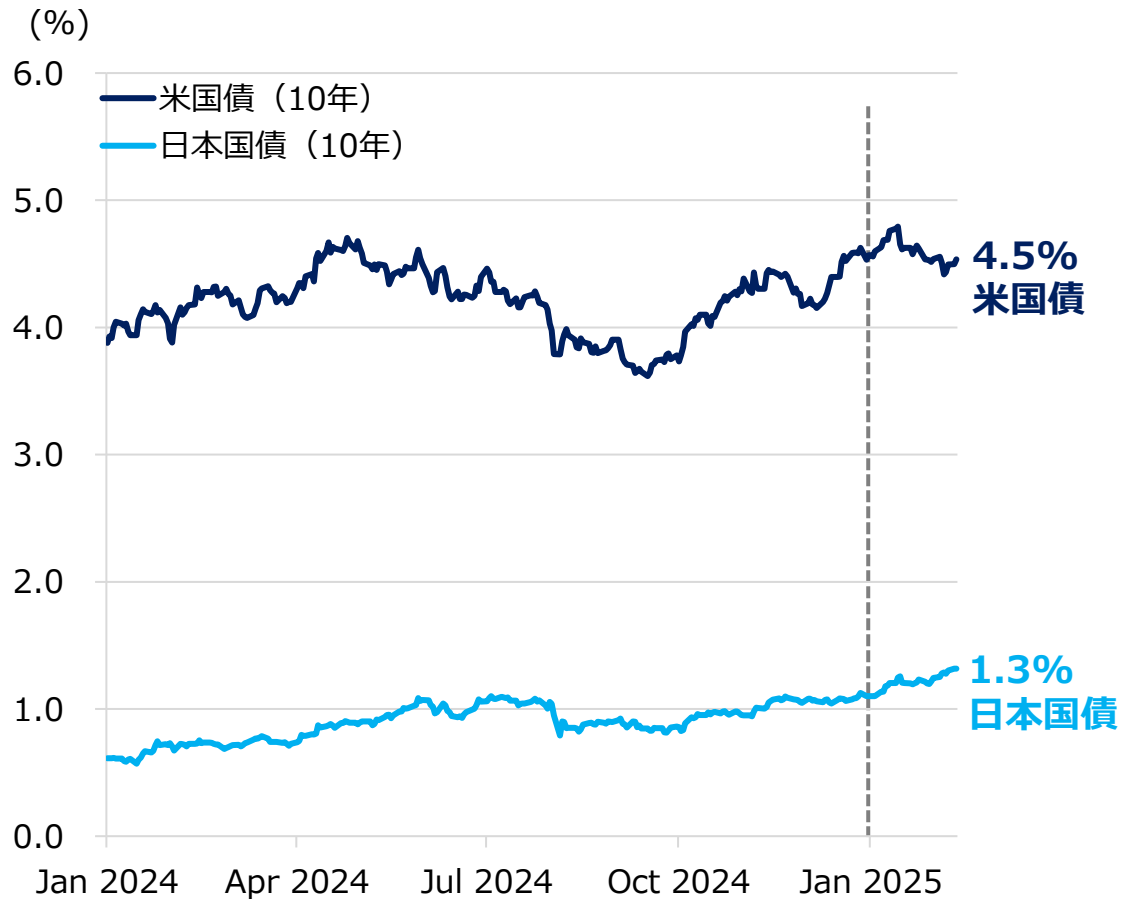


(注) Bloombergを基に当社作成。2025年2月11日時点。2024年初を100として指数化  
 \* Magnificent 7 : Alphabet, Amazon, Apple, Meta, Microsoft, Nvidia, Teslaの時価総額平均

# 金利・為替 (2024年～)

米国の金利・政策の先行き不透明感により、為替のボラティリティは増幅  
日銀の追加利上げ観測から円金利は継続して上昇

## 日米金利



## 為替 (ドル円)



(注) Bloombergを基に当社作成。2025年2月11日時点

# FY2024Q3 財務サマリー

## LTVは低位に推移。マージンローン増枠およびリテール債発行により手元流動性を拡充

<b>NAV・LTV</b>	<p><b>NAV 29.3兆円</b>（前四半期比 +0.3兆円）</p> <p><b>LTV 12.9%</b>（前四半期比 +0.4ポイント）</p> <p><b>純有利子負債 4.3兆円</b>（前四半期比 +0.2兆円）</p> <p><b>手元流動性 5.0兆円<sup>*1</sup></b>（前四半期比 +1.2兆円）</p>
<b>財務</b>	<p><b>マージンローンおよびハイブリッドローンを増額。リテール債を新規調達</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- アーム株式を活用したマージンローン：\$13.5B（+\$5.0B増枠、増枠分は全額未使用）</li> <li>- ハイブリッドローンの増額リファイナンス：1,350億円（+510億円）</li> <li>- 国内リテールシニア債発行：3,500億円</li> </ul>
<b>投資</b>	<p><b>Q3投資額<sup>*2</sup>：\$0.6B</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- （1月）OpenAIへの追加出資：\$1.5B</li> </ul> <p>順次、Stargateプロジェクト始動・OpenAIとの国内JV設立</p>
<b>株主還元</b>	<p><b>自己株式の取得</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 取得総額（～2025年1月末）：2,099億円（取得枠：5,000億円）</li> </ul>

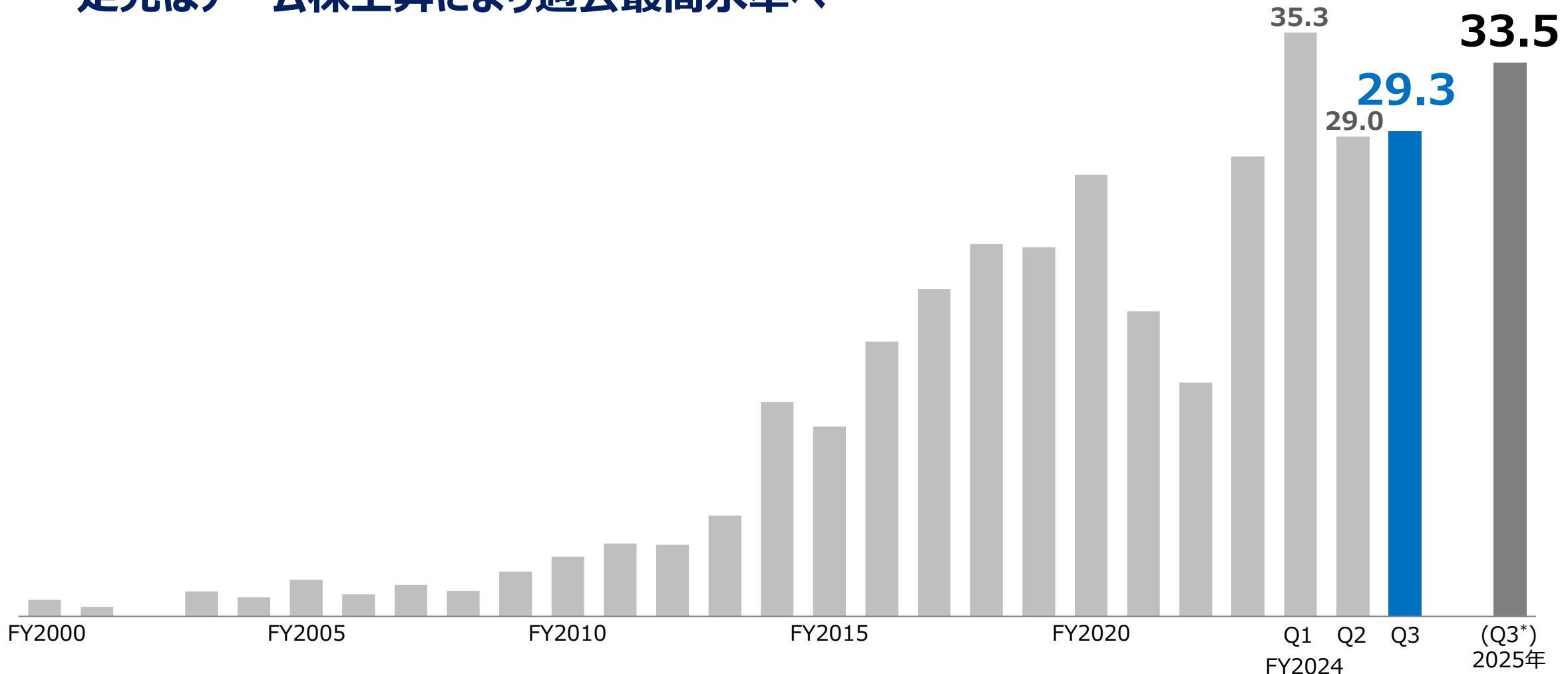
\*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + 借入枠の未使用金額（コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン）。2024年12月末時点でコミットメントラインは全額未使用（9,001億円相当）、アーム株式を活用したマージンローンのうち\$5.0B（7,909億円相当）は未使用。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）。2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含む

\*2 SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く） + SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計額。株式交換を含む。SVF内での移管およびSBGからSVF2への移管に伴う投資額を除く（詳細は2024年度Q3決算短信16pを参照）。2024年度Q3にSVF2が\$280Mで取得したPayPayの新株予約権をはじめとするデリバティブへの投資額を含まない。

# NAVの推移

高水準を維持  
足元はアーム株上昇により過去最高水準へ

(兆円)

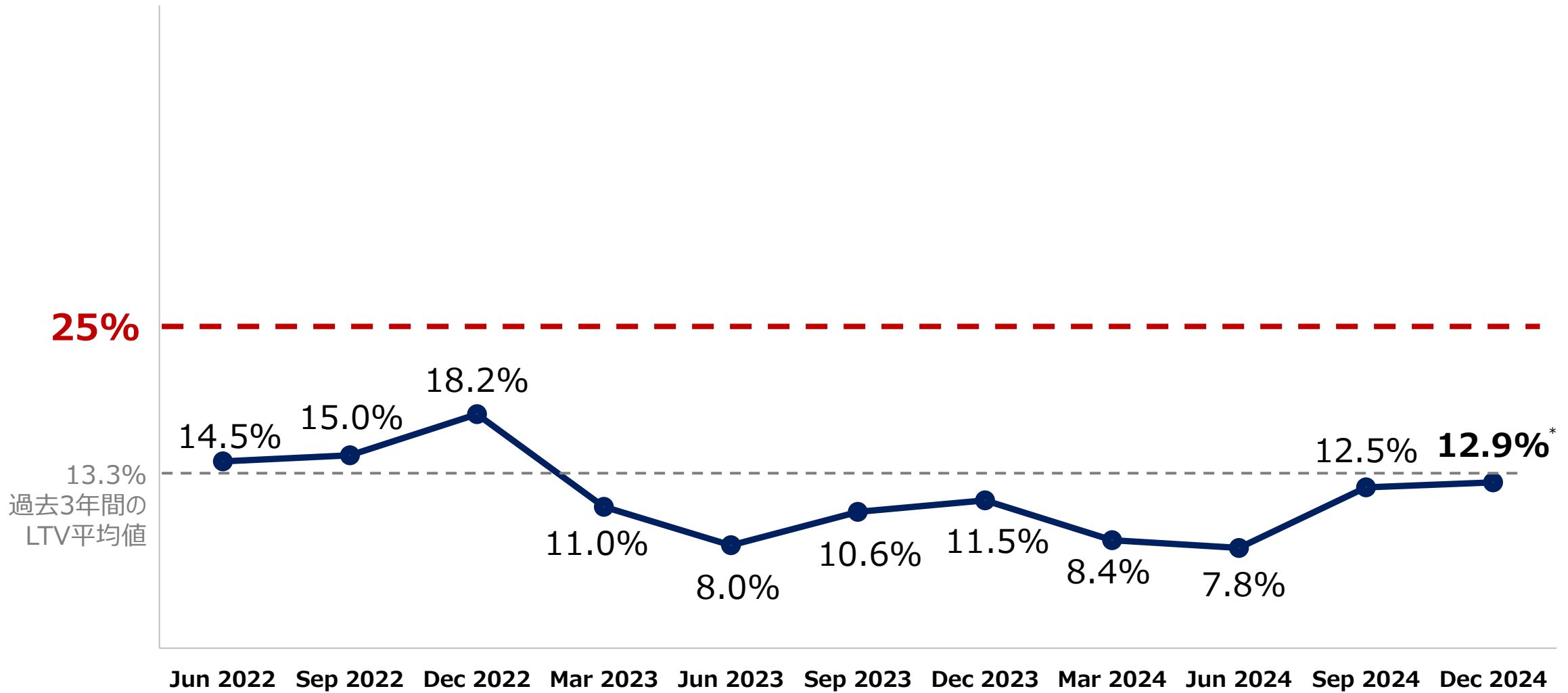


(注) 各年度末時点  
 • NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債  
 • NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。  
 \* 2024年12月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、2025年2月11日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値

2月11日時点の  
株価・為替レートを適用

# LTVの推移

## 引き続き余裕のある水準で推移



・ 各四半期末時点の数値を記載

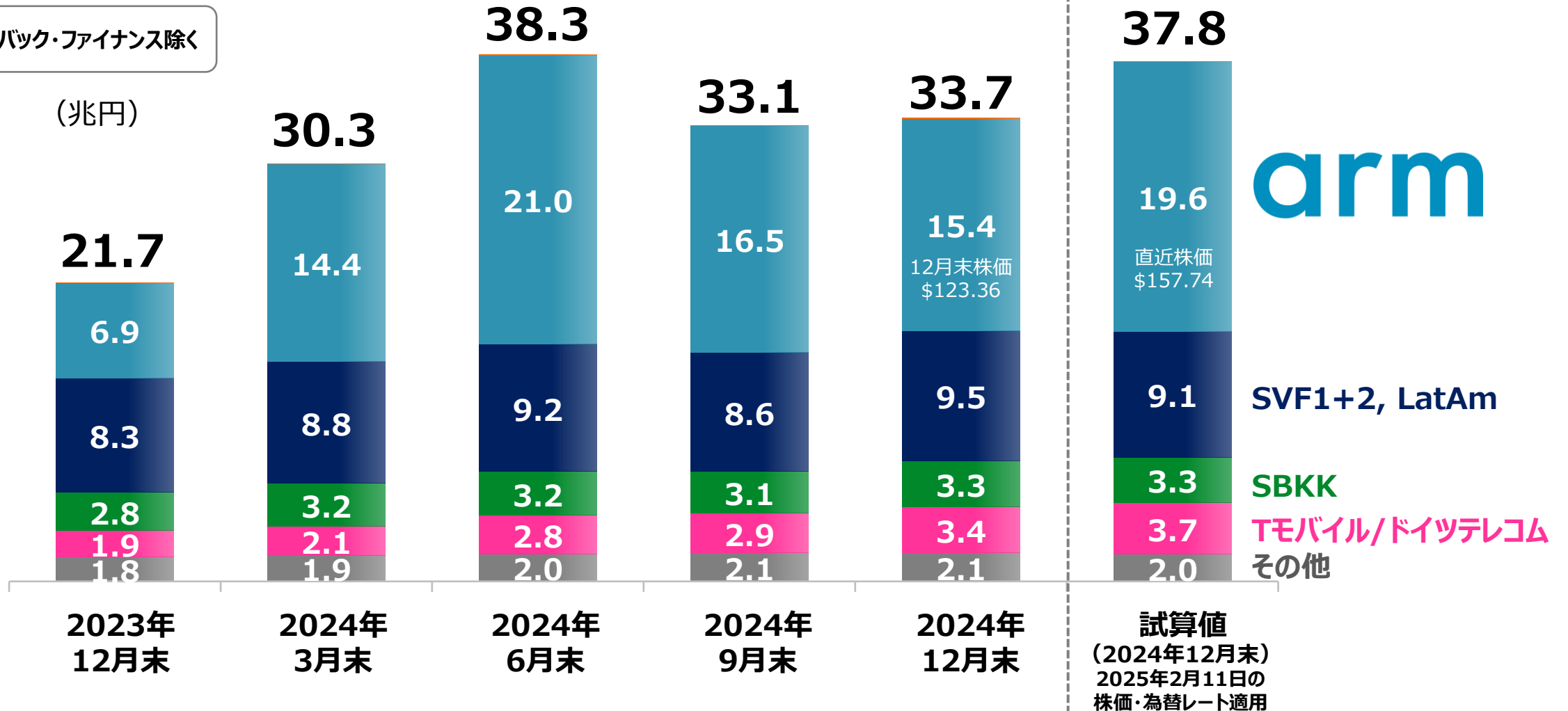
\* 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

# 保有株式価値推移

Q3はアーム株価下落も、円安影響などにより保有株式価値は横ばい  
一方、年明け以降はアーム株価上昇により、保有株式価値は拡大

アセットバック・ファイナンス除く

(兆円)

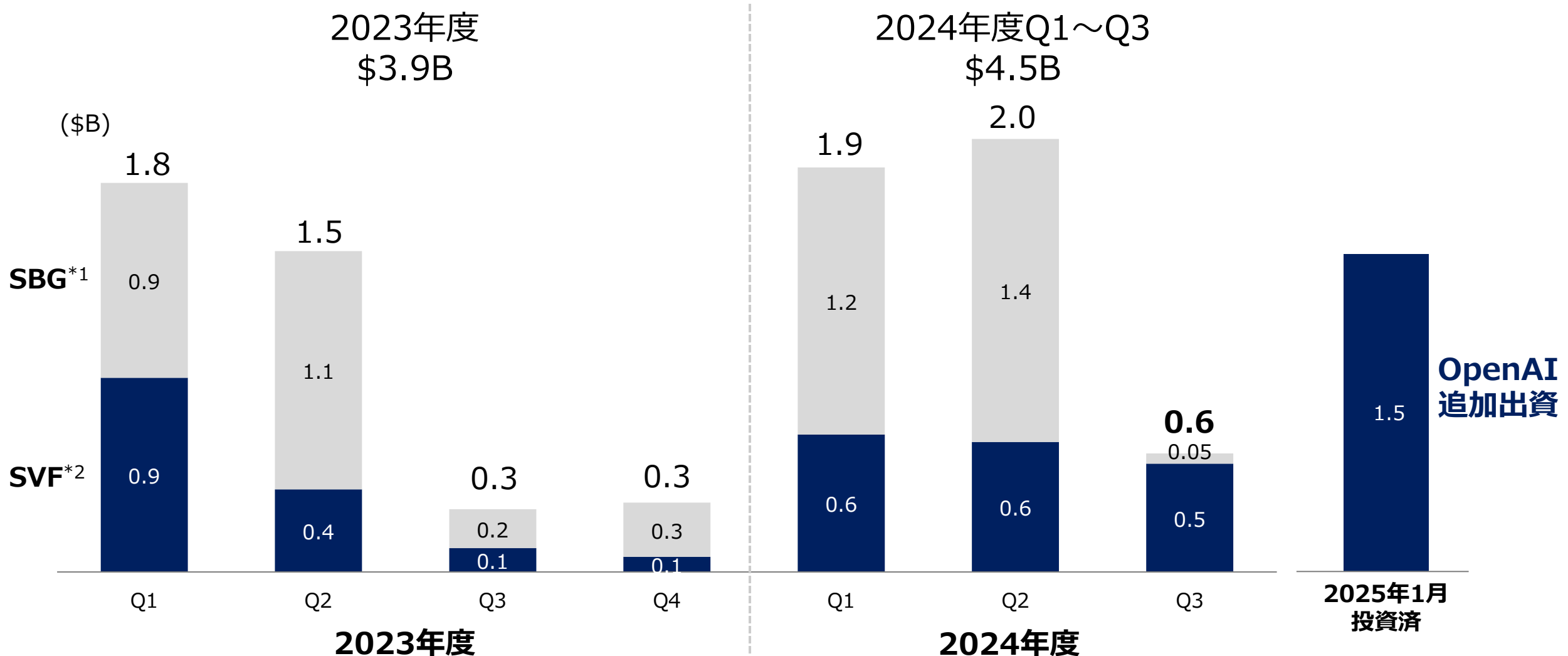


保有株式価値の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

試算値 (2024年12月末) : 2024年12月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、2025年2月11日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

# 投資額の推移 (SVF+SBG)

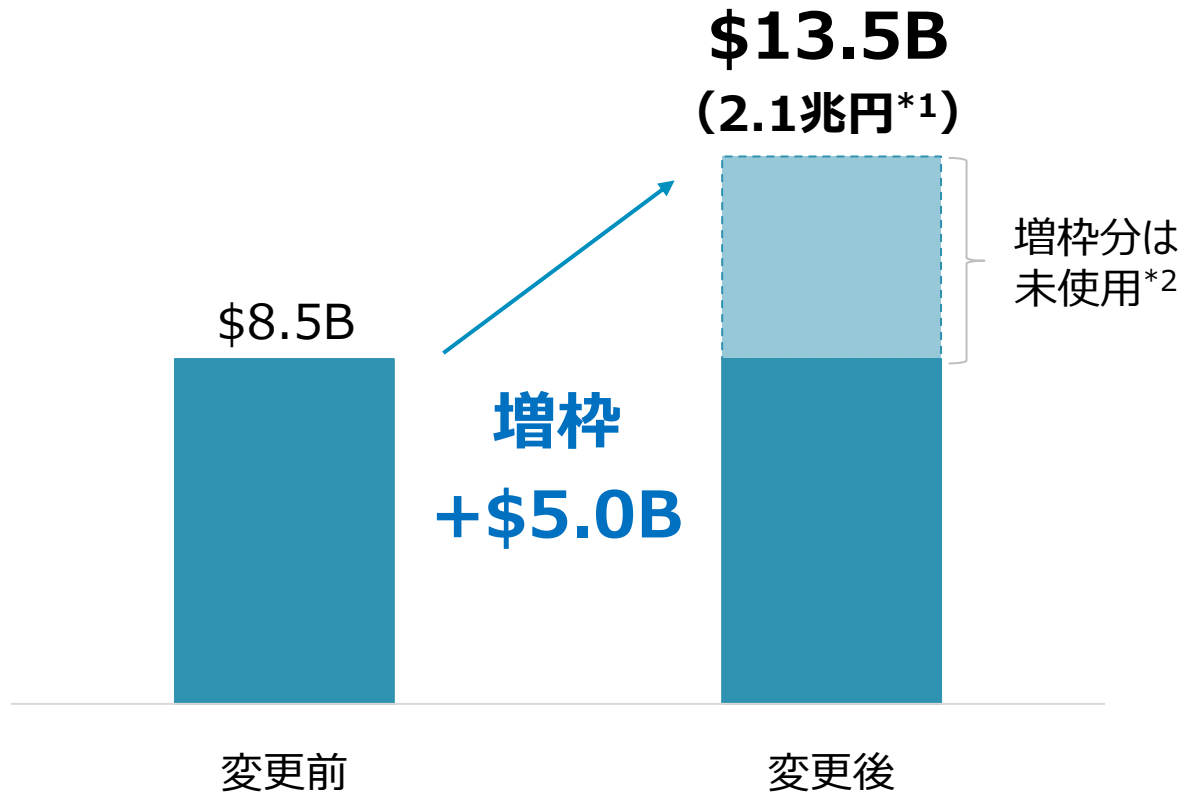
## Q3は\$0.6Bの投資を実行



\*1 SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く）+ Berkshire Grey（2023年度Q2）、Balyo（2023年度Q3）、SBE Global（2024年度Q2）およびGraphcore（2024年度Q2）の子会社化に伴う外部株主への支出額と各社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。

\*2 SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計額。株式交換を含む。SVF内での移管およびSBGからSVF2への移管に伴う投資額を除く（詳細は2024年度Q3決算短信16pを参照）。2024年度Q3にSVF2が\$280Mで取得したPayPayの新株予約権をはじめとするデリバティブへの投資額を含まない。

# アーム株式を活用したマージンローン ノンリコースファイナンスを\$5B増枠



**増額および満期延長を実現  
個別株のマージンローンとして  
史上最大級**

上場後の好調な株価を背景に  
金融機関からのサポートは更に拡大

\*1 1ドル=158.18円にて換算

\*2 2024年12月末時点

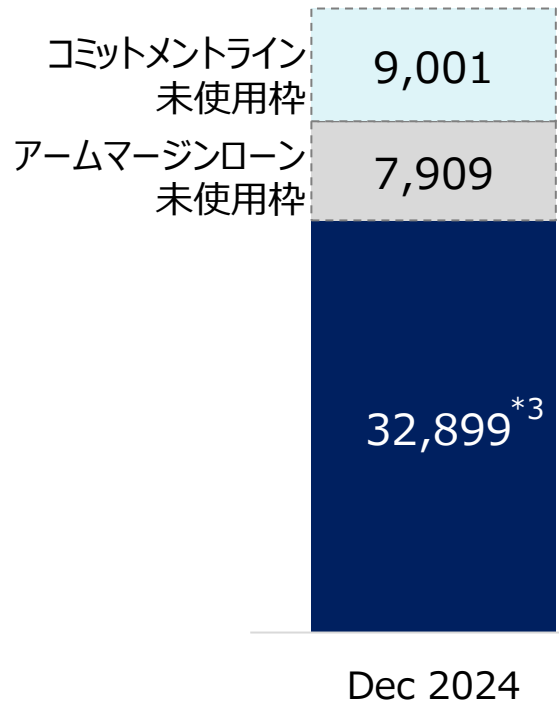


# 手元流動性と今後の社債償還

## 社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保

### 手元流動性

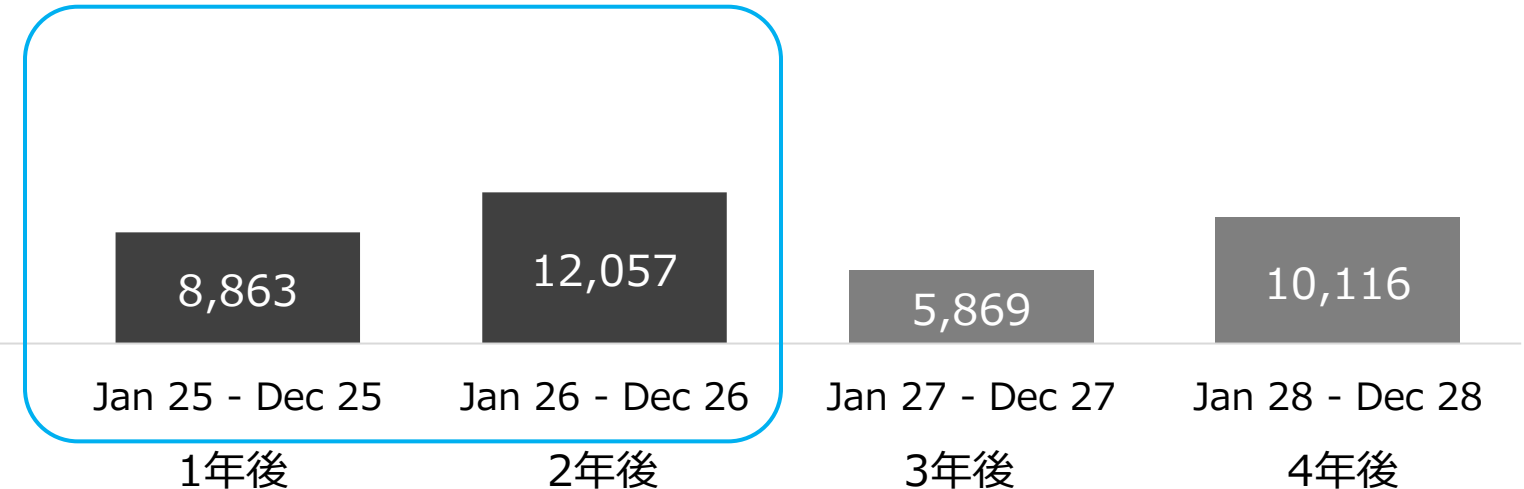
5.0兆円<sup>\*1</sup>



### 社債償還スケジュール<sup>\*2</sup>

(億円)

### 今後2年間の社債償還 (2.1兆円)



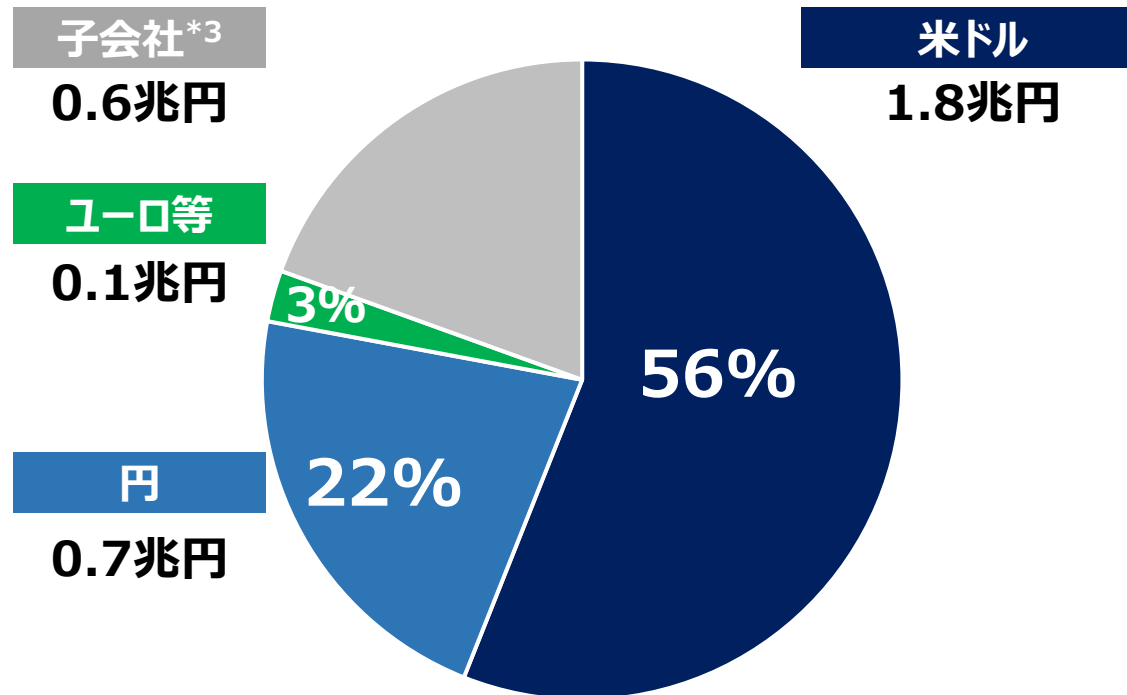
\*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + 借入枠の未使用金額 (コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

\*2 2024年12月末時点発行残高 \*3 2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含む

# 手元流動性の通貨内訳

## 足許の高金利を捉えた運用を実行

手元流動性 **3.3兆円**\*1  
 (+借入枠の未使用金額：1.7兆円\*2)



**米ドル平均運用利回り 4.8%**\*4

預金	4.3%
債券	5.3%

(参考\*5) FF政策金利上限 4.5%  
 米国10年国債利回り 4.6%


\*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物および債券投資は含む。)  
 \*2 コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローンの未使用枠の合計額。2024年12月末時点でコミットメントラインの全額 (9,001億円相当) およびアーム株式を活用したマージンローンの借入枠のうち\$5.0B (7,909億円相当) は未使用  
 \*3 2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含む  
 \*4 SBG単体手元流動性に含まれる米ドル預金および米ドル債券投資の加重平均利回り \*5 2024年12月末時点。米国10年国債利回りはBloombergより取得

# 国内リテールシニア社債の発行

引き続き個人投資家からの旺盛な需要を確認

## 第64回 国内リテールシニア社債 (福岡ソフトバンクホークスbond)

発行額	3,500億円
発行日	2024年12月11日
年限	7年
利率	3.15%

日経ヴェリタス  
 **ディール・オブ・ザ・イヤー2024**

**第63回 国内リテールシニア社債  
5,500億円 6月発行**

**ベストディール受賞**

個人投資家向け社債部門

**11回目**

景品：  
タンブラー



# FY2024 調達・運用方針

## 来年度以降の調達は市場環境を注視しながら検討

商品	方針	実施状況
国内債	主にリファイナンスを想定	リファイナンスは完了 リテール債を活用した手元資金積上げを実施 来年度の資金需要に備えた調達を検討
外債	主にリファイナンスを想定	
銀行ローン・短期性調達	コミットメントライン・金銭信託・CPは継続的にロール	コミットメントラインは増額更改完了 金銭信託・CPも継続的にロール
アセットバック・ファイナンス	上場株23.3兆円*を活用した調達の多様化を常に検討	検討を継続 アーム株式を活用したマージンローンを増額
ハイブリッド・ファイナンス	主にリファイナンスを想定	リファイナンスは完了 2026年を見据えた検討を開始
余資運用	MMF・国債・社債など運用の多様化を継続	多様な運用を継続

\* 2024年12月末時点。アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコムを含む。アセットバック・ファイナンスを除く。アーム株式取引対価未払金控除前

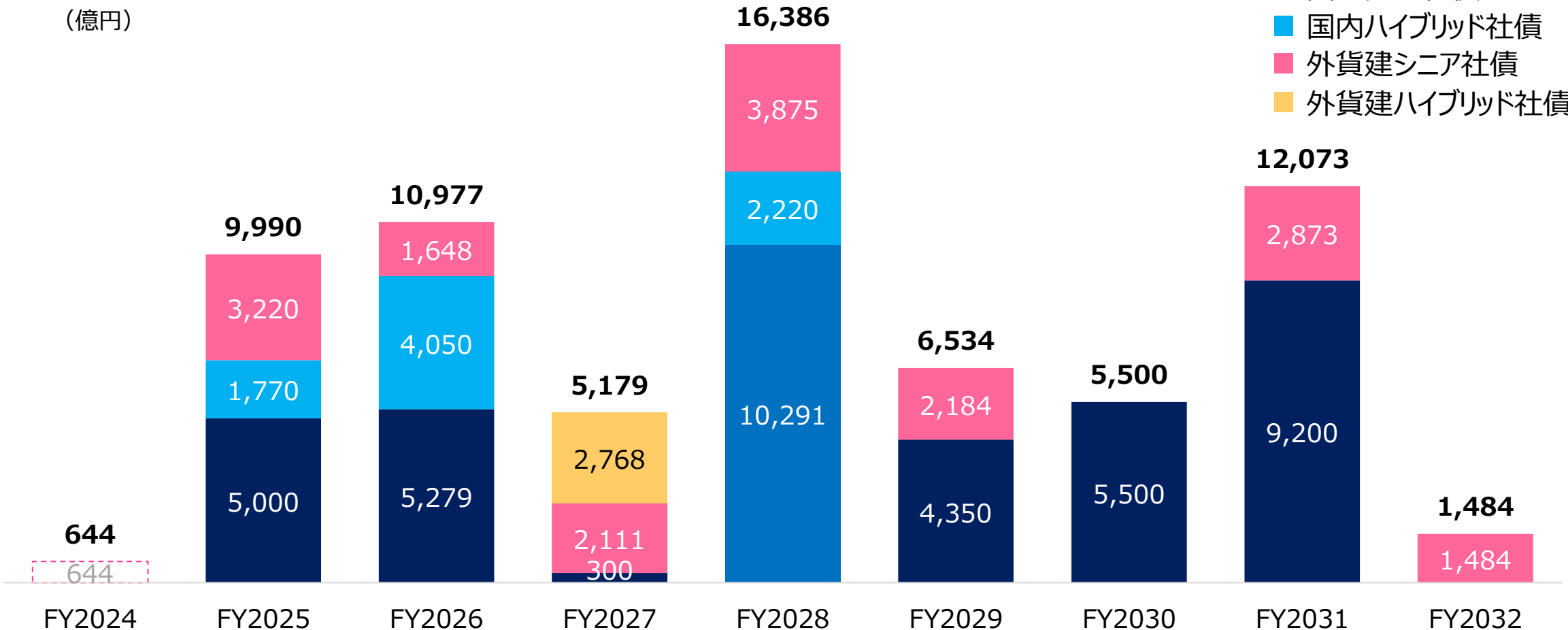
# 社債償還スケジュール

今年度のリファイナンスは完了

今後は手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施

(億円)

- 国内シニア社債
- 国内劣後社債
- 国内ハイブリッド社債
- 外貨建シニア社債
- 外貨建ハイブリッド社債

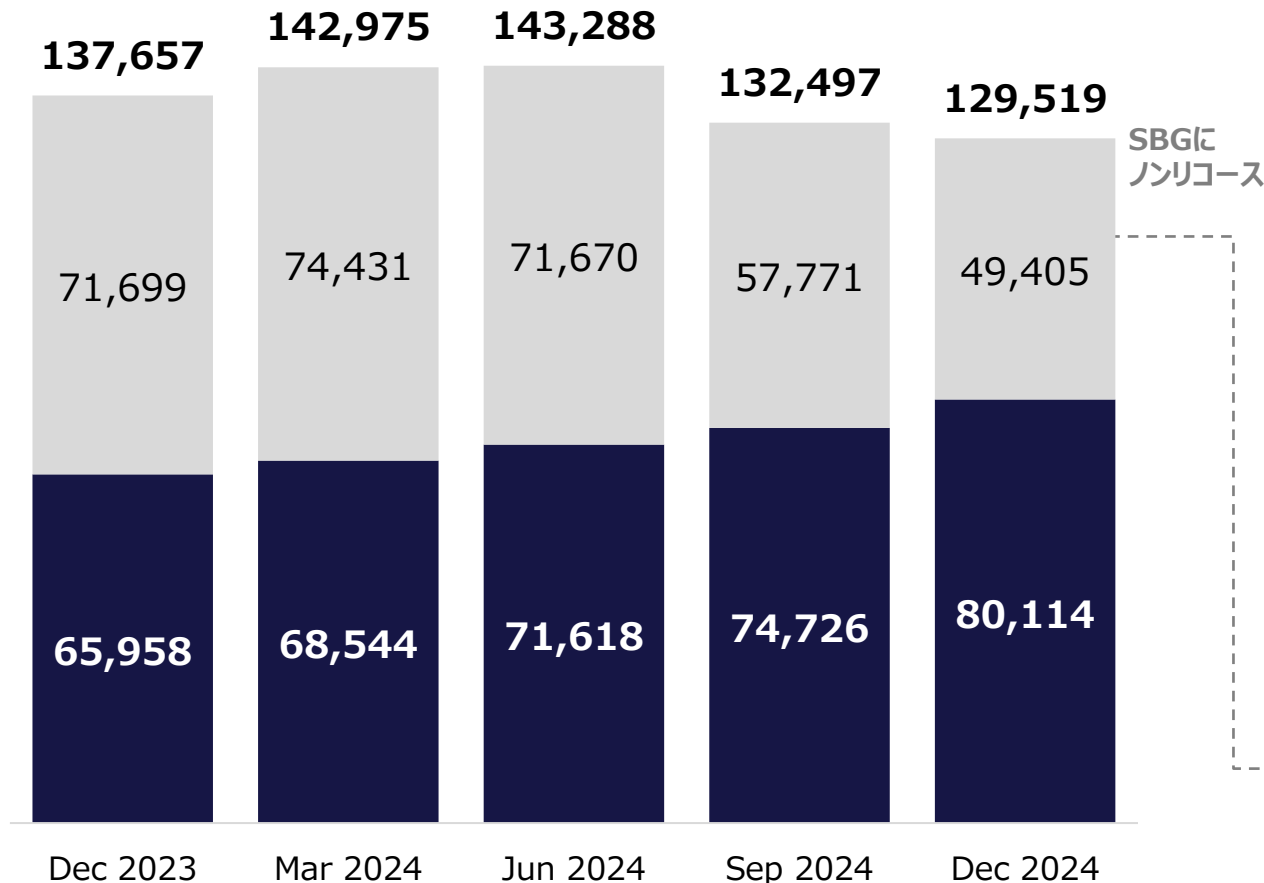


- 2024年12月末時点発行残高。2025年1月償還の外貨建シニア社債（644億円）は点線で表示。
- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=158.18円、1ユーロ=164.92円にて換算

# SBG単体 有利子負債\*1

アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済等により有利子負債は減少  
一方、国内債発行や為替影響によりSBG単体有利子負債は増加

(億円)



2024年9月末からの主な変動要因	
・株式先渡契約金融負債の減少	-9,778億円
・国内リテールシニア債の発行による増加	+3,500億円
・ハイブリッドローンの借入れ・返済による増加	+510億円
・為替影響（株式先渡契約金融負債除く）	+3,193億円*2

2024年12月末 内訳 (億円)		
	対9月末	
<b>SBG 借入金</b>		
銀行借入	8,173	+615
ハイブリッドローン	1,840	+484
小計	10,013	+1,099
<b>SBG 社債・CP</b>		
国内シニア債	29,421	+3,473
国内劣後債	10,206	+5
国内ハイブリッド債	7,923	+1
外債	20,555	+1,415
CP	1,340	-640
小計	69,445	+4,254
<b>SBG リース負債</b>		
	83	-3
<b>子会社 有利子負債</b>		
株式先渡契約金融負債	26,120	-9,778
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	4,982	+139
ソフトバンク株式を活用したマージンローン	4,998	+3
アーム株式を活用したマージンローン	13,306	+1,269
その他	572	+38
小計	49,978	-8,328
<b>合計</b>	<b>129,519</b>	<b>-2,978</b>

\*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

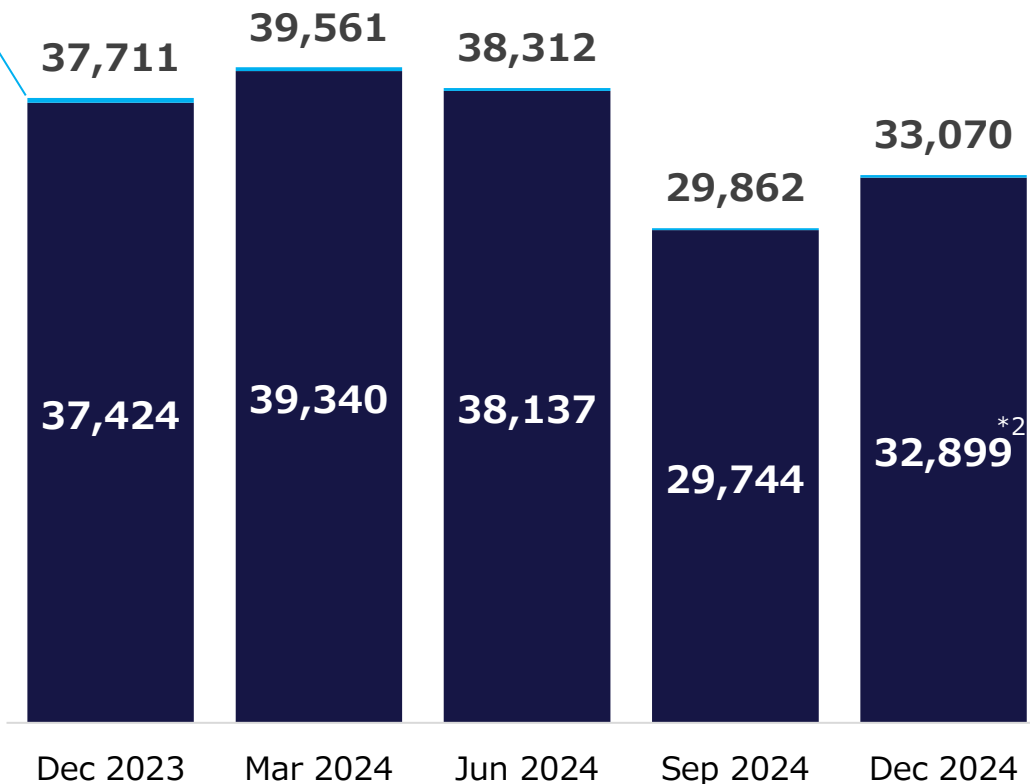
\*2 為替影響は概算値

# SBG単体 手元流動性

## リテール債発行や円安影響により単体手元流動性は増加

(億円)

SB Northstar



2024年9月末からの主な変動要因	
増加	減少
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社債の発行 (+3,500億円)</li> <li>・ハイブリッドローンの借入れ・返済による純増 (+510億円)</li> <li>・為替影響 (+2,512億円) *1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規投資・SVFへの拠出金等 (-\$1.2B)</li> <li>・自社株買い (-531億円)</li> <li>・利息・配当・税金の支払等 (-1,517億円)</li> </ul>

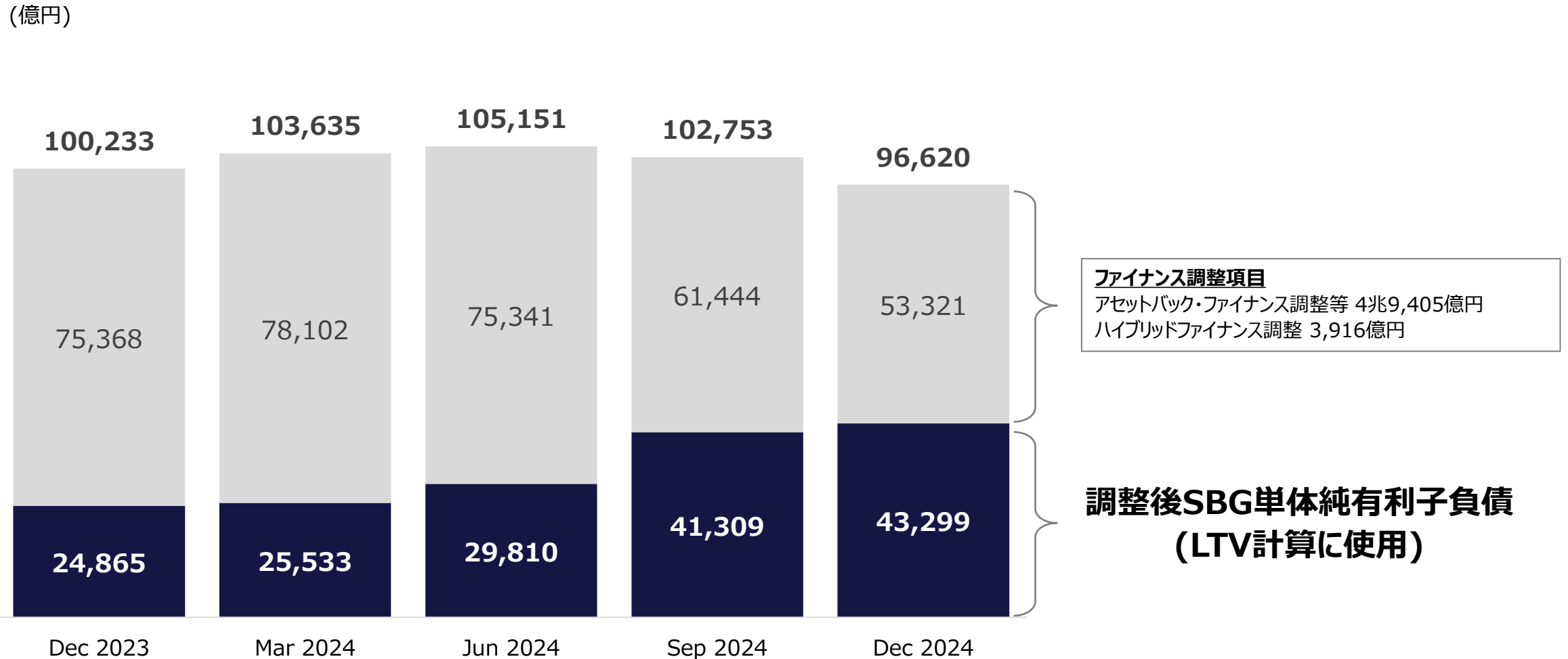
・ 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等) + 債券投資。SBG単体ベース

\*1 為替影響は概算値

\*2 2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含む

# SBG単体 純有利子負債

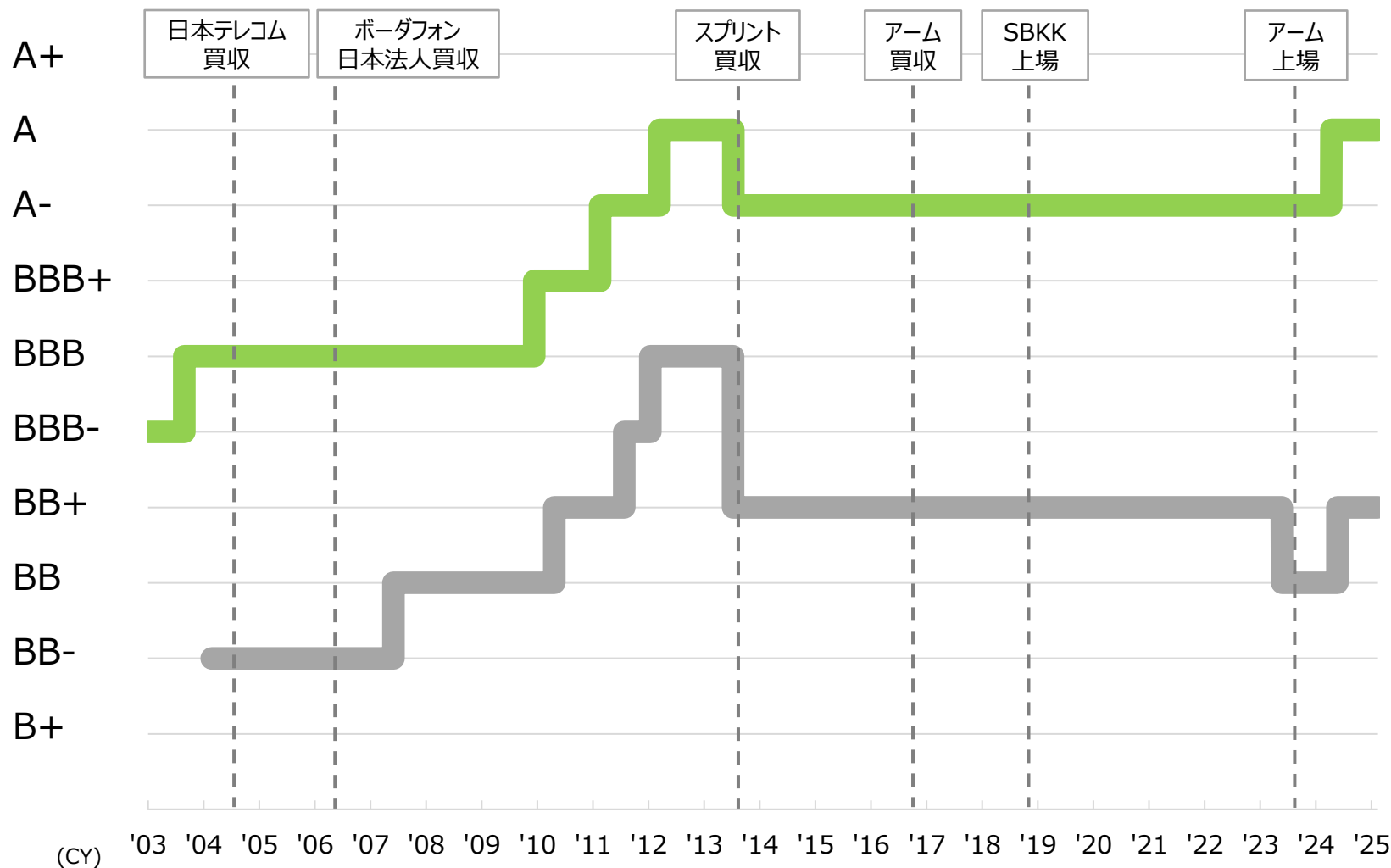
## グロスデット増加により、調整後SBG単体純有利子負債は増加



(注) 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

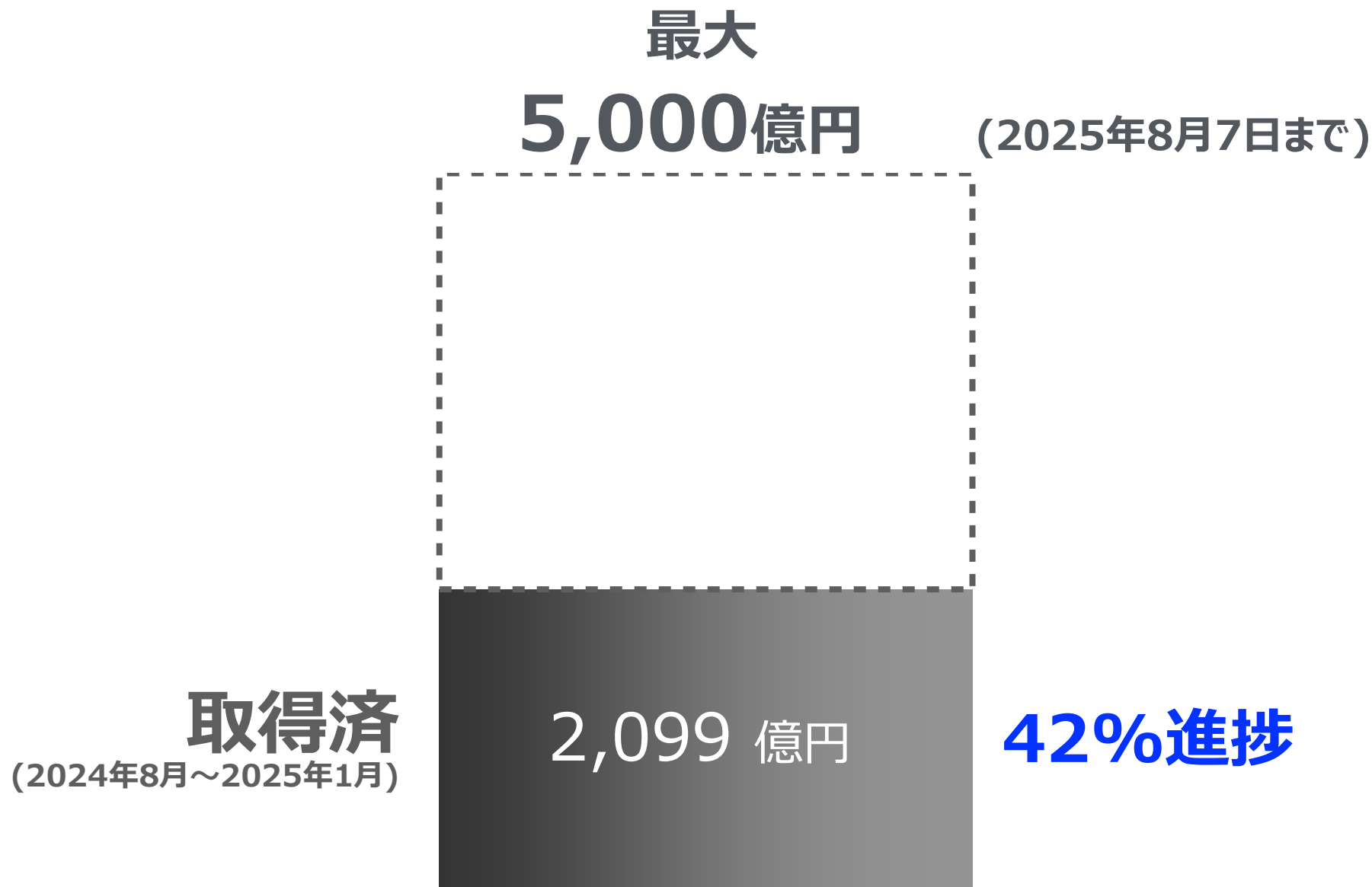


# SBGの格付推移



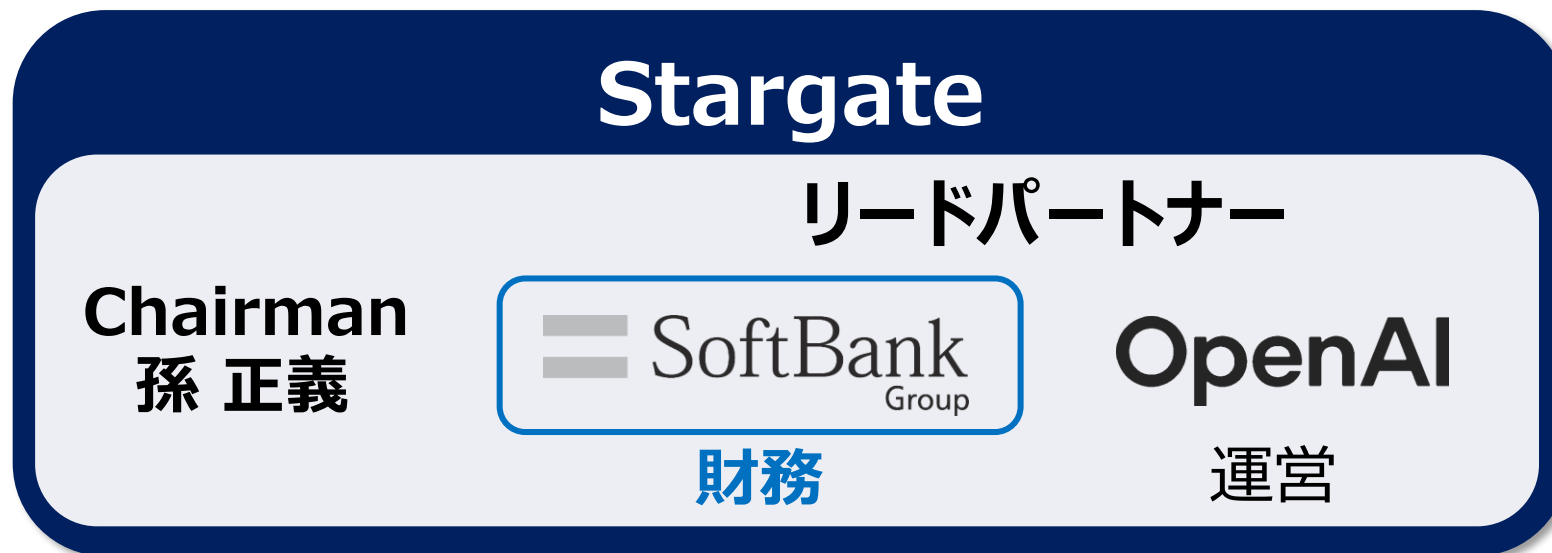
JCR  
**A**  
(安定的)

S&P  
**BB+**  
(安定的)



(注) 2024年8月7日の取締役会で決議された自己株式の取得枠。詳細は、2024年8月7日付プレスリリース「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」を参照

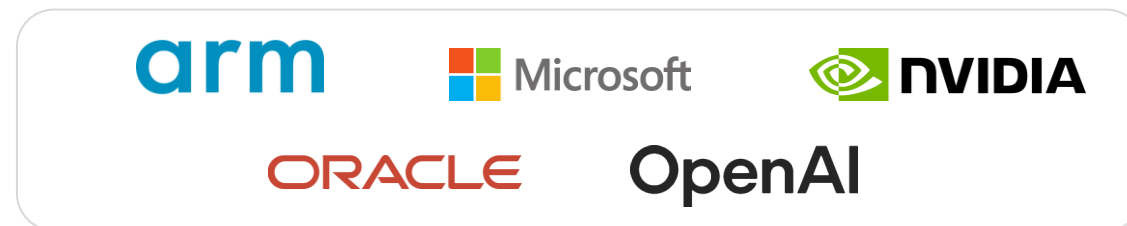
## OpenAIのためのAIインフラを構築



### 出資者



### 主要テクノロジーパートナー



# Stargate Project : イメージ



エクイティ出資

## Stargate

エクイティ出資

プロジェクト  
ファイナンス

レンダー/  
デット投資家

(例)

- 銀行
  - 保険会社
  - 年金
  - ファンド
- など

プロジェクト  
1

プロジェクト  
2

プロジェクト  
3

プロジェクト  
4

.....

データセンター

データセンター

データセンター

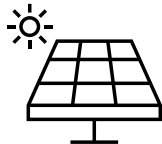

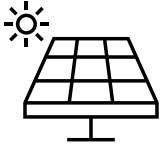
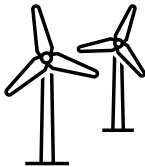
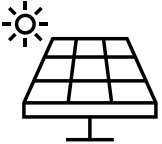
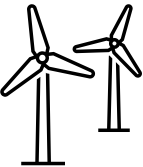
データセンター

構築・所有

.....

# 当社グループのプロジェクトファイナンス実績

## 日米印を中心に幅広く展開してきた実績

	米国	日本	インド
オリジネーター	SB Energy	SBIナジー <sup>*1</sup>	SB Energy India <sup>*1</sup>
プロジェクト総額	\$4,438M	2,186億円	\$2,119M <sup>*2</sup>
件数	10件	16件	8件
SBGエクイティ	8-18% <sup>*3</sup>	5-10% <sup>*4</sup>	16-21%
事業	  (太陽光) (蓄電設備)	  (太陽光) (風力)	  (太陽光) (風力)

\*1 SBIナジーは2023年に豊田通商へ売却。SB Energy Indiaは2021年にAdani Green Energyへ売却

\*2 組成時の為替レートにて換算

\*3 SB Energyが開発初期より関与していない案件は除く

\*4 SBIナジーがマイノリティ出資の案件は除く

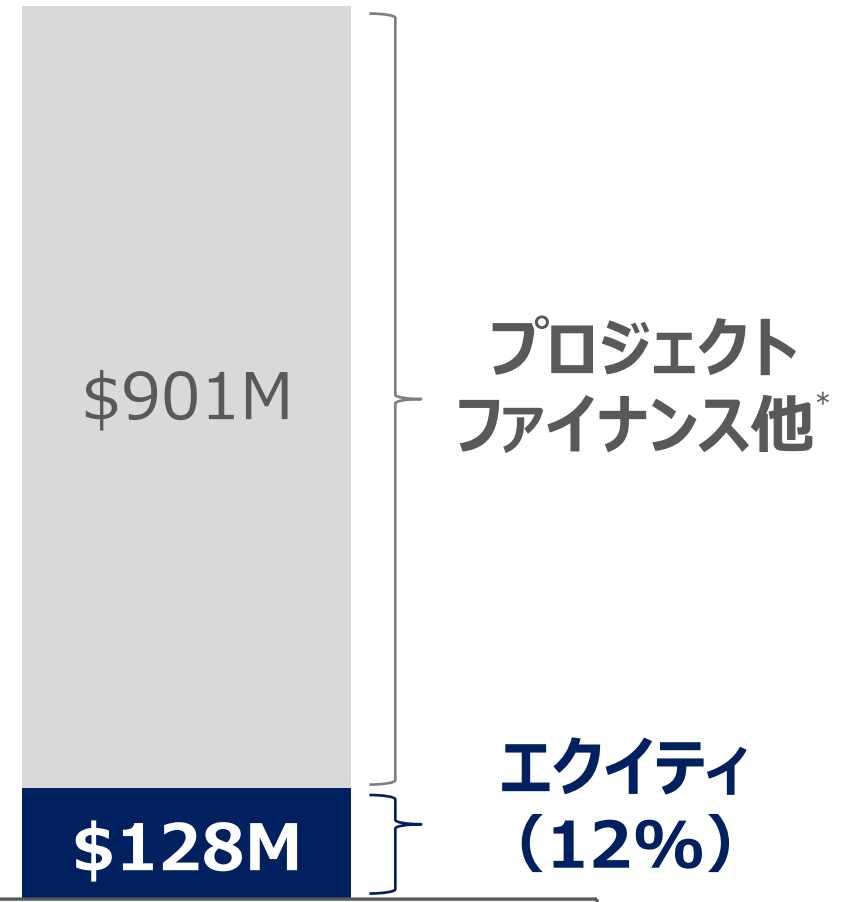
# プロジェクトファイナンスのケーススタディ

## エクイティ出資割合はおおむね5~20%と低位

オリジネーター	SB Energy
実行時期	2024年
所在地	米テキサス州
キャパシティー	太陽光発電 904MW <sub>DC</sub>



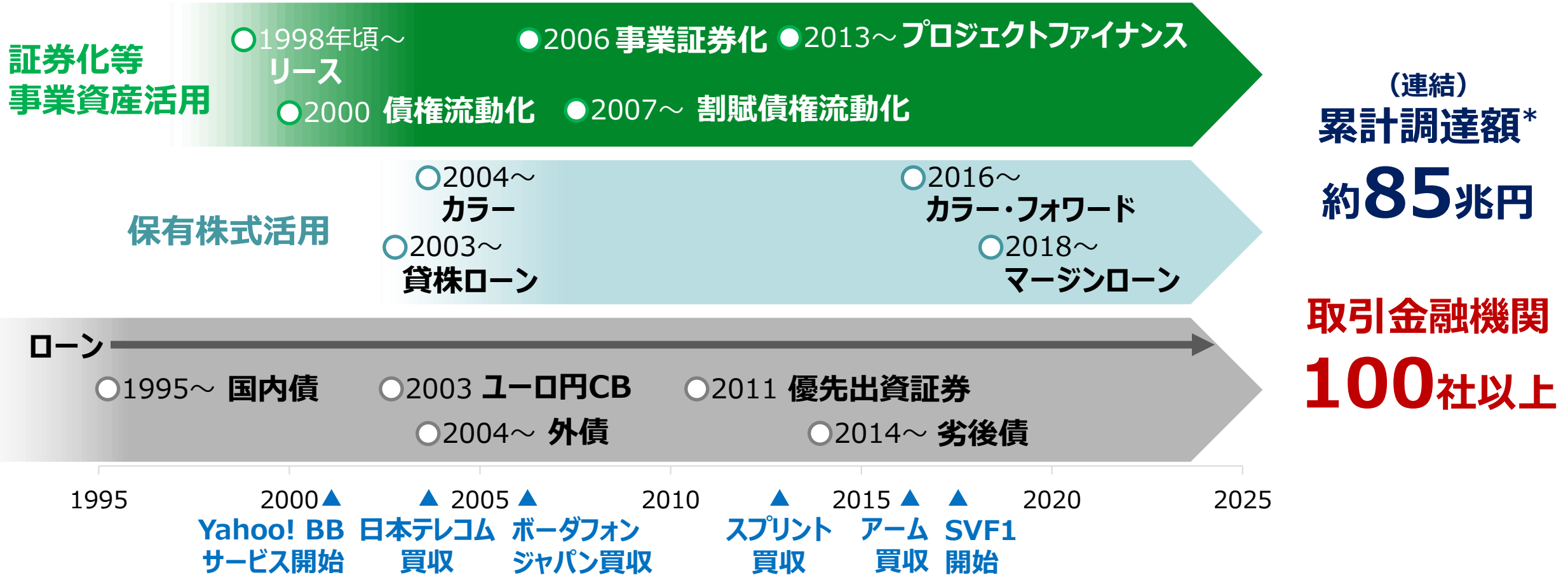
プロジェクト総額  
\$1,029M



\* Tax Equity (税額控除投資：米国内の再生可能エネルギー事業における税額控除を対価に参加する出資) を含む

# 当社グループの資金調達の歩み（1995年～）

保有資産をフル活用して多様なファイナンスを実行  
 調達チャンネルは邦銀中心からグローバルへ



\* 連結ベース。1995年度から2023年度までの調達額を集計。1995年度から1999年度まで：社債発行額の合計額。2000年度から2023年度まで：有利子負債の収入および短期有利子負債の収支の合計額（IFRS）。上図では代表的なファイナンス実績を抜粋

**1**

通常時 **LTV25%未満** で運用（異常時でも上限35%）

**2**

少なくとも **2年分の社債償還資金** を保持

**3**

SVFや子会社から **継続的な配当収入** を確保



## 財務理念

投資戦略と  
シンクロした財務運営

## 財務原則

- ・財務方針の堅持
- ・あらゆる環境変化へ柔軟に対応
- ・各ステークホルダーとの信頼関係構築  
(株主還元と財務改善の最適なバランスを追求)

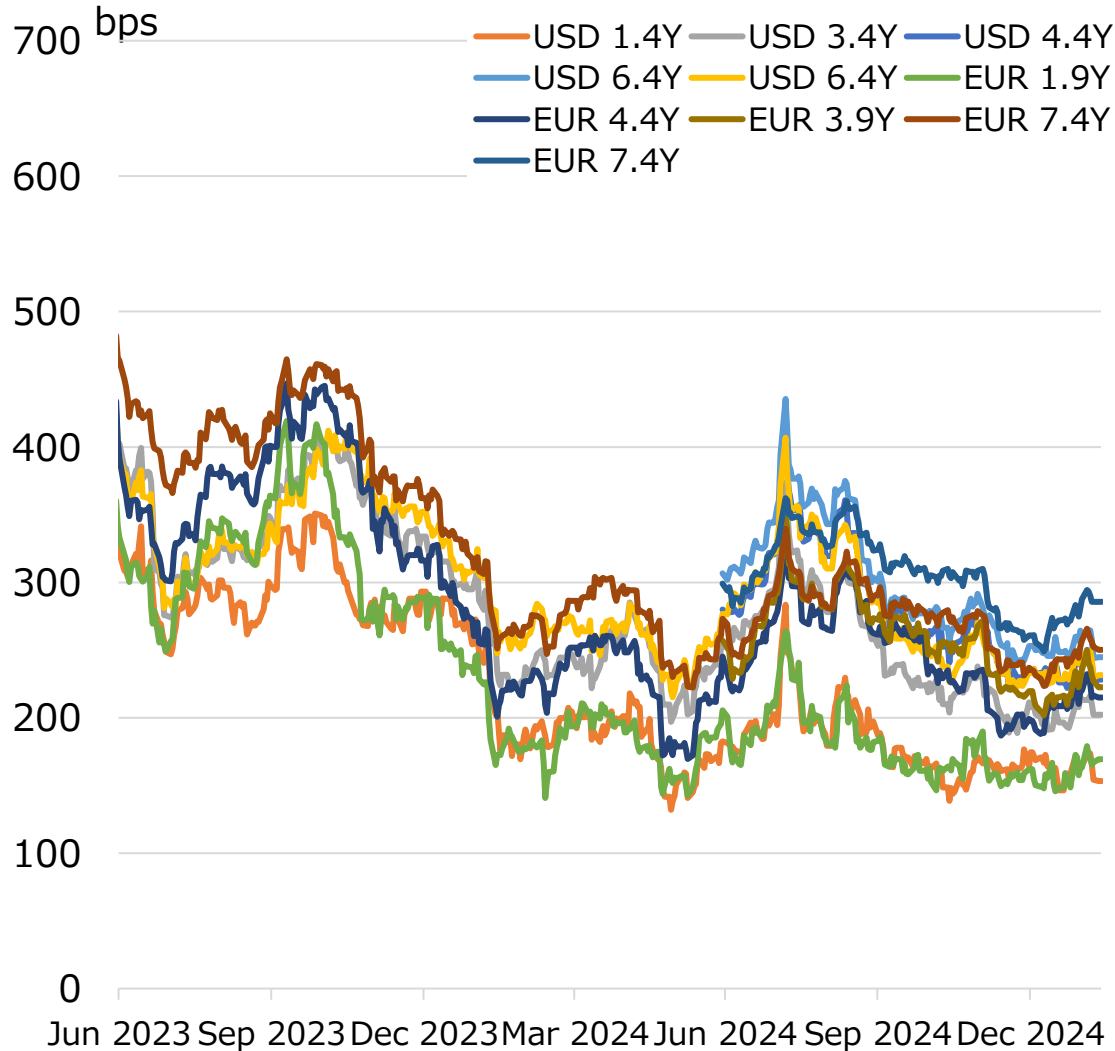
## FY24 財務戦略

**将来NAV拡大のための成長投資を最優先**

1. 潤沢な手元流動性の有効活用
2. 戦略投資を支えるノンリコース調達の積極活用
3. ポートフォリオのモニタリング強化→回収と再投資

# Appendix

## シニア外債スプレッド



## 5年CDS



(注) 2025年2月11日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成。2021年7月および2024年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

# 2024年12月末：保有株式価値（算出方法）

1USD=158.18円

(兆円)

38.7兆円  
(調整前)

保有株式価値  
(調整後) = 保有株式価値  
(調整前)

アセットバック・ファイナンス  
調整額

マージンローン  
1.3兆円

株式先渡契約等  
2.6兆円

マージンローン  
0.5兆円

カラー取引  
0.7兆円

株式先渡契約等 3.2

マージンローン 1.8

アーム 15.4

アリババ 0.01

SBKK 3.3

SVF1 3.9

SVF2 4.5

LatAmファンド 1.0

Tモバイル 3.0

その他 2.1

15.4兆円 =

0.01兆円 =

3.3兆円 =

3.9兆円 =

4.5兆円 =

1.0兆円 =

3.0兆円 =

0.4兆円 =

16.7兆円

保有株式数 923百万株\*1 × 株価 \$123.36\*1 - 取引対価未払金\*2

2.6兆円

保有株式数 191百万株\*1 × 株価 \$84.79\*1

3.8兆円

保有株式数 19,149百万株 × 株価 198.9円

3.9兆円

各ファンドの保有資産価値相当 × SBG持分 + 成功報酬等

4.5兆円

1.0兆円

3.0兆円

保有株式数 85百万株 × 株価 \$220.73

1.1兆円

保有株式数 225百万株 × 株価 €28.89

33.7兆円  
(調整後)

ドイツテレコム  
0.4

Dec 2024

(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

\*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価

\*2 SVF1からのアーム株式買取に伴う未払金79億米ドル（1.26兆円相当）

# LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

4.33兆円

= 12.9%

(V) 調整後  
SBG単体 保有株式価値\*1

33.66兆円



	アーム	アリババ	SBKK	Tモバイル	ドイツテレコム
調整前	16.75*2	2.56	3.81	2.98	1.07
アセットバック・ファイナンス	-1.33	-2.55	-0.50	-	-0.69
<b>調整後</b>	<b>15.42</b>	<b>0.01</b>	<b>3.31</b>	<b>2.98</b>	<b>0.38</b>

SVF1	+3.95
SVF2	+4.52
LatAmファンド	+1.03

(注) 2024年12月末時点

\*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

\*2 SBGの保有株式数×Arm株価（18.01兆円）-アーム取引対価未払金（1.26兆円）

# LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
<b>(a) アーム</b>	<b>15.42</b>	
調整前	16.75	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価（18.01兆円） - SVF1からのアーム株式取得に伴う未払金（79億米ドル;1.26兆円）
アセットバック・ファイナンス調整	-1.33	SBGが保有する同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆3,306億円）
<b>(b) アリババ</b>	<b>0.01</b>	
調整前	2.56	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-2.55	複数の株式先渡し買契約（フォワード契約）のうち、未決済分の満期決済金額（2024年12月31日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（2兆5,533億円）
<b>(c) SBKK</b>	<b>3.31</b>	
調整前	3.81	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.50	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額（4,998億円）
<b>(d) SVF1</b>	<b>3.95</b>	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
<b>(e) SVF2</b>	<b>4.52</b>	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
<b>(f) LatAmファンド</b>	<b>1.03</b>	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額等

# LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	2.98	SBGの保有株式数×同社株価
(h) ドイツテレコム	0.38	
調整前	1.07	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.69	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（6,924億円）
(i) その他*	2.07	上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分
<b>SBG単体 調整後保有株式価値</b>	<b>33.66</b>	<b>(a)～(i)までの合計額</b>

(注) 2024年12月末時点

\* SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債の一部と見なし、SB NorthstarのNAVの算出には含めない。  
 （同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年12月末においていずれもゼロ）

# LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

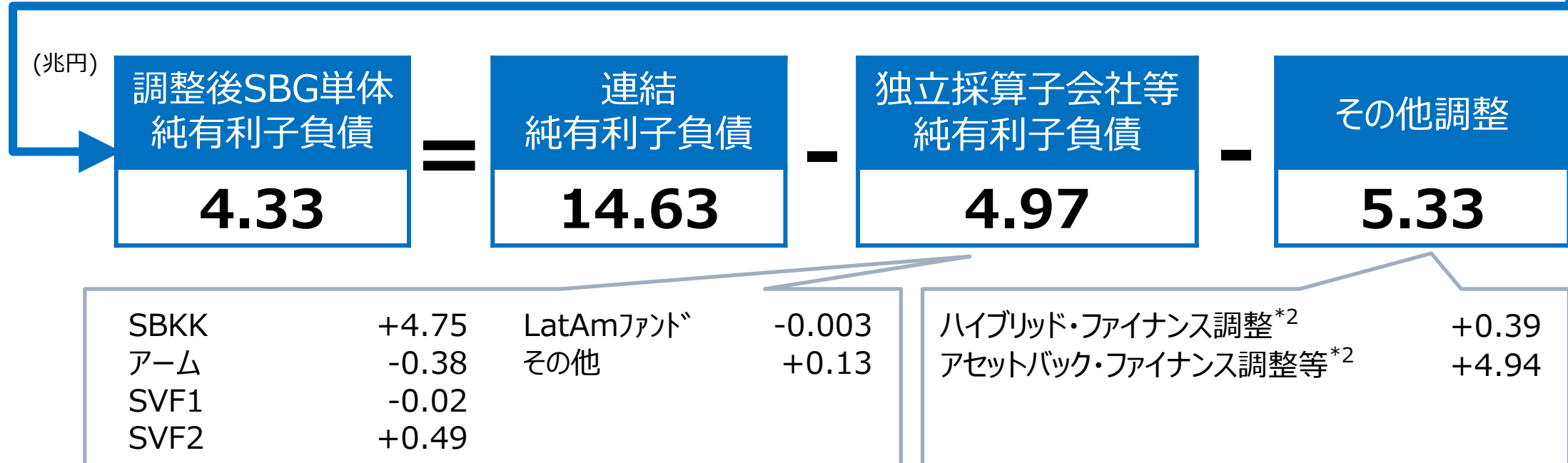
(L) 調整後  
SBG単体 純有利子負債\*1

4.33兆円

=12.9%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

33.66兆円



(注) 2024年12月末時点

\*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

\*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照



# LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

<b>SBG単体 調整前純有利子負債</b>	<b>9.66</b>	<b>連結純有利子負債 - 独立採算子会社等<sup>*1</sup>の純有利子負債</b>
ハイブリッドファイナンス調整	-0.39	ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。
<b>アセットバック・ファイナンス調整等</b>	<b>-4.94</b>	
アーム	-1.33	同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆3,306億円）
SBKK	-0.50	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額（4,998億円）
ドイツテレコム	-0.50	2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（4,982億円）
アリババ	-2.61	アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約（フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債（2兆6,120億円）
<b>SBG単体 調整後純有利子負債</b>	<b>4.33</b>	

(注) 2024年12月末時点

・ 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性

・ 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資

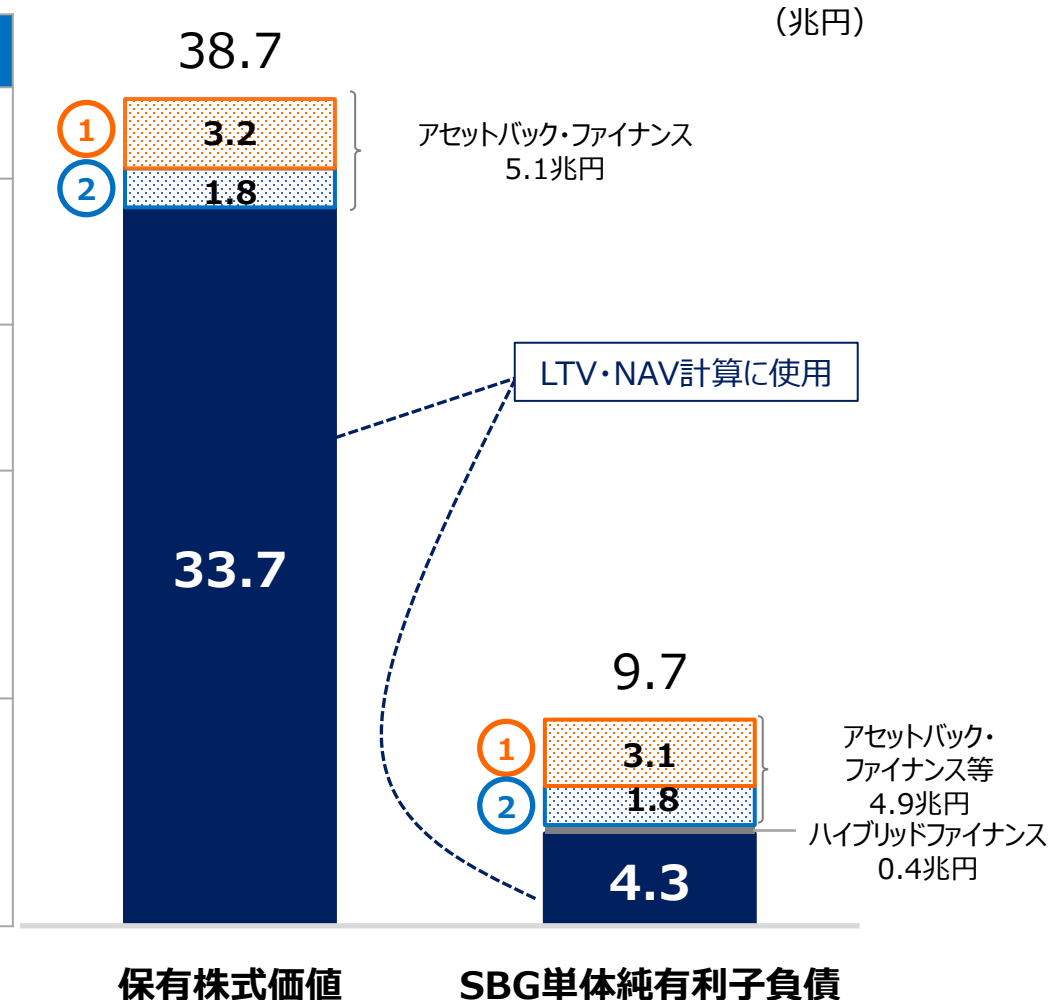
\*1 独立採算子会社等はSB Northstarを含む。ただし、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債に含める。

（同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年12月末においていずれもゼロ）

# LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整

ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除  
同時に、決済に必要となるアセット価値をアセットから控除

	① フォワード／カラー	② マージンローン
主な対象株式	アリババ／ドイツテレコム	SBKK／アーム
内容	株式先渡契約*に基づく資金調達 (SBGにノンリコース)	株式を担保に借入を行う資金調達 (SBGにノンリコース)
デット控除額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスシート計上金額</li> <li>・株価に関係なく不変</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスシート計上金額</li> <li>・株価に関係なく不変</li> </ul>
アセット控除額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額</li> <li>・株価水準によって変動</li> </ul>	返済に必要なアセット相当額 (バランスシート上のデット計上額)
株価下落の影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少</li> <li>・追加担保等や期限前返済は不要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要</li> <li>・返済金額は不変</li> </ul>



(注) 2024年12月末時点

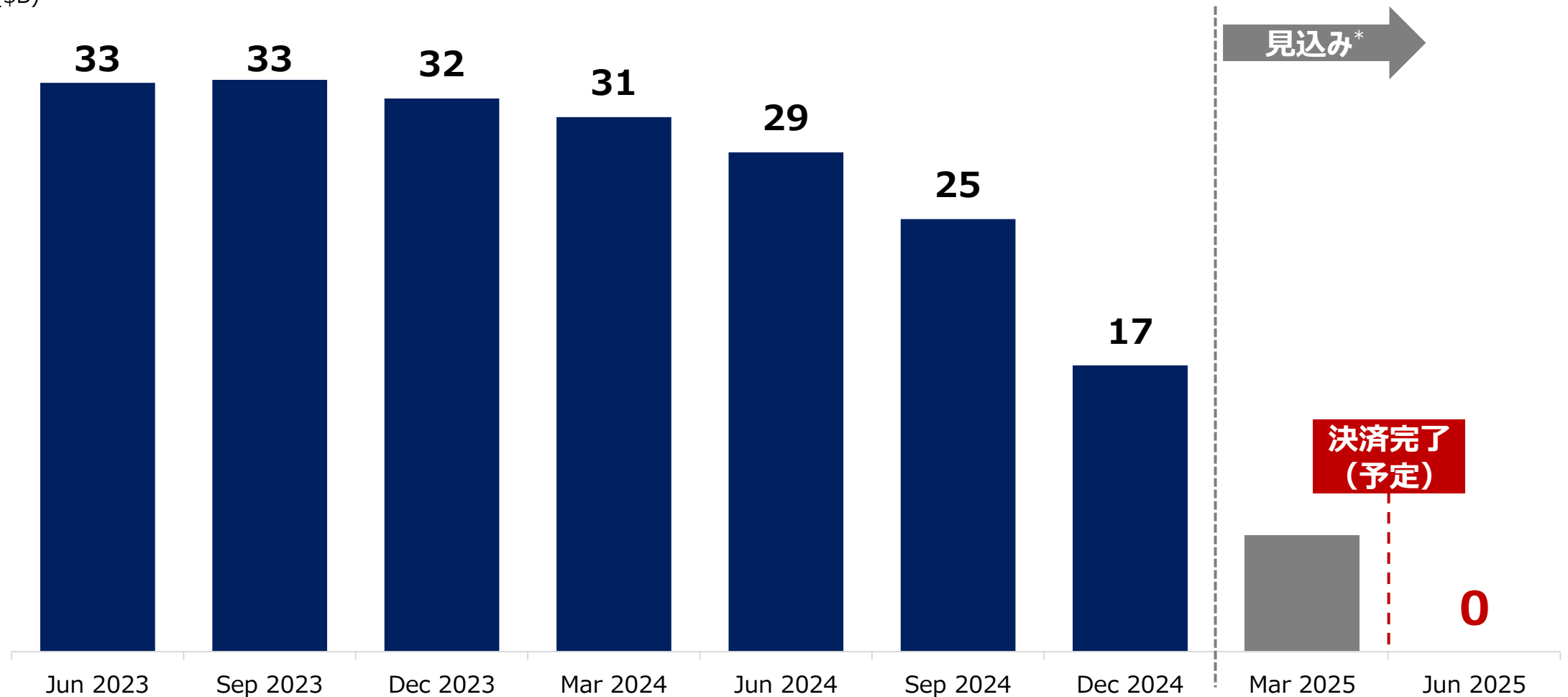
\* あらかじめ合意された価格 (フォワード) または価格レンジ (カラー) で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

# アリババ資金化に係る株式先渡契約金融負債残高

## 2025年6月までに全案件の決済が完了予定

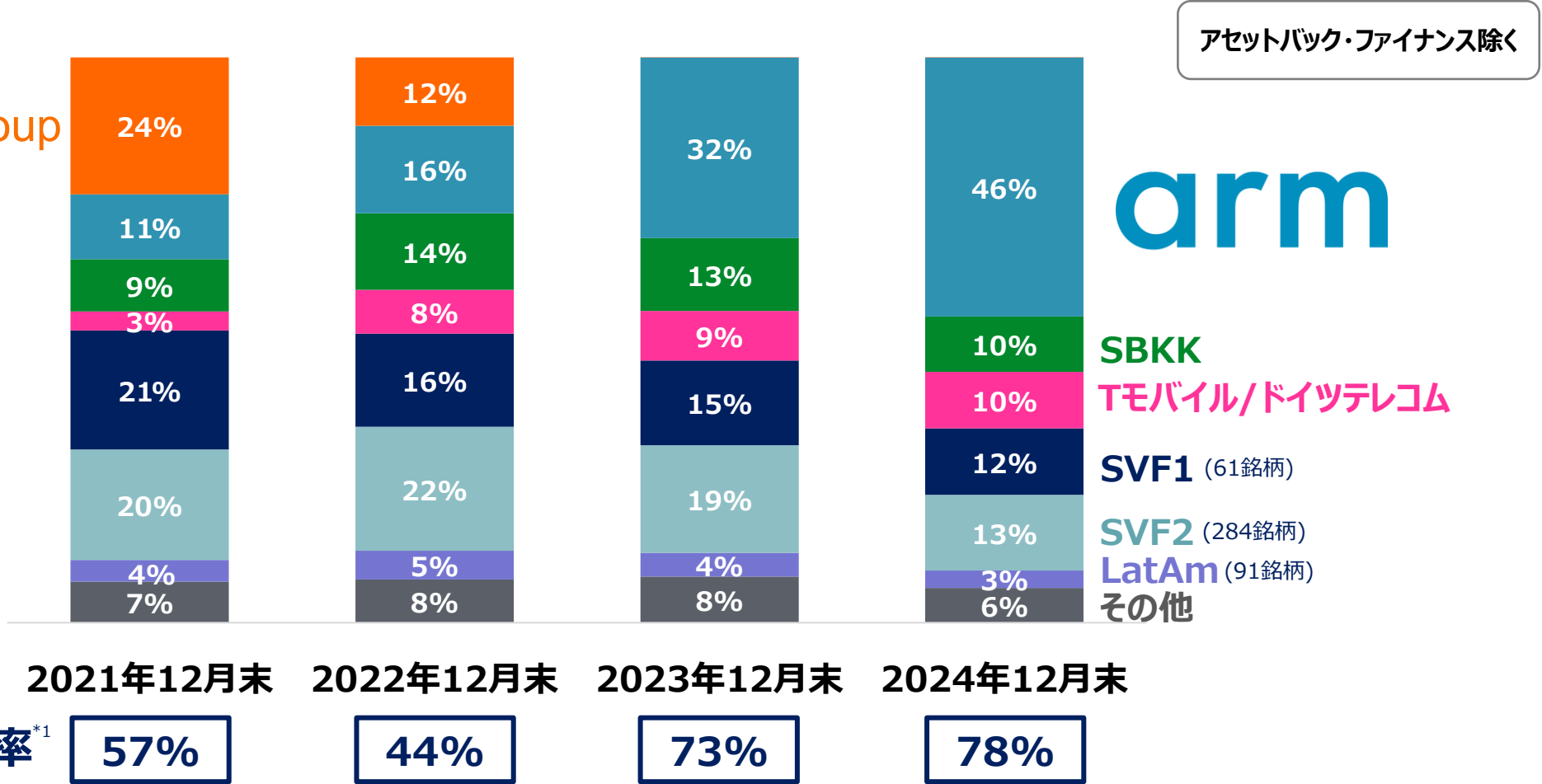
### アリババ資金化に係る株式先渡契約金融負債残高（四半期ベース）

(\$B)



\* 契約で定めた期日に決済をする場合の想定残高であり、当社試算値

# 保有株式価値の内訳

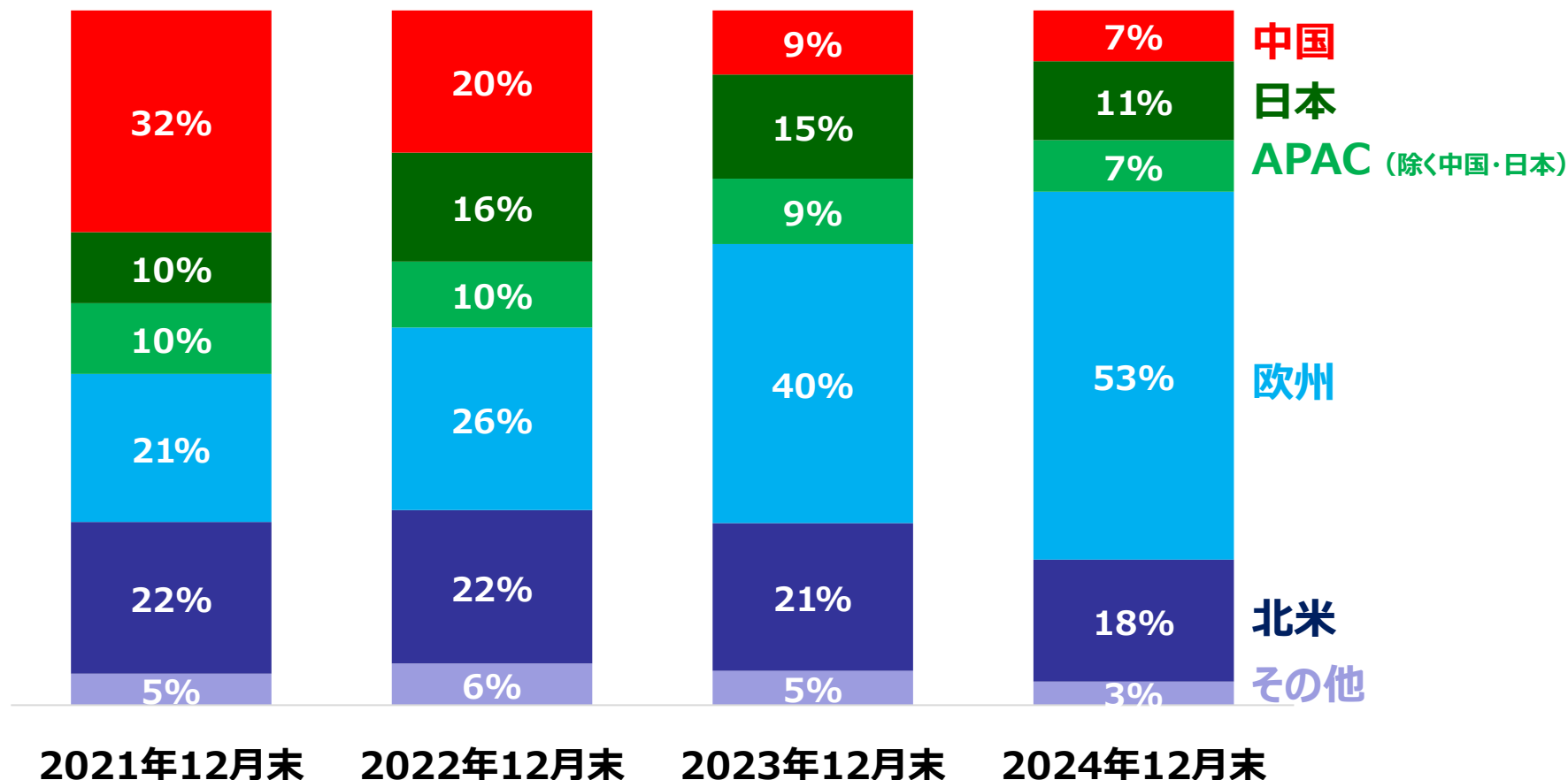


(注) 保有株式価値の各12月末時点の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

\*1 アリババ、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。アームは2023年9月に上場(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

# ポートフォリオの地域分散

アセットバック・ファイナンス除く



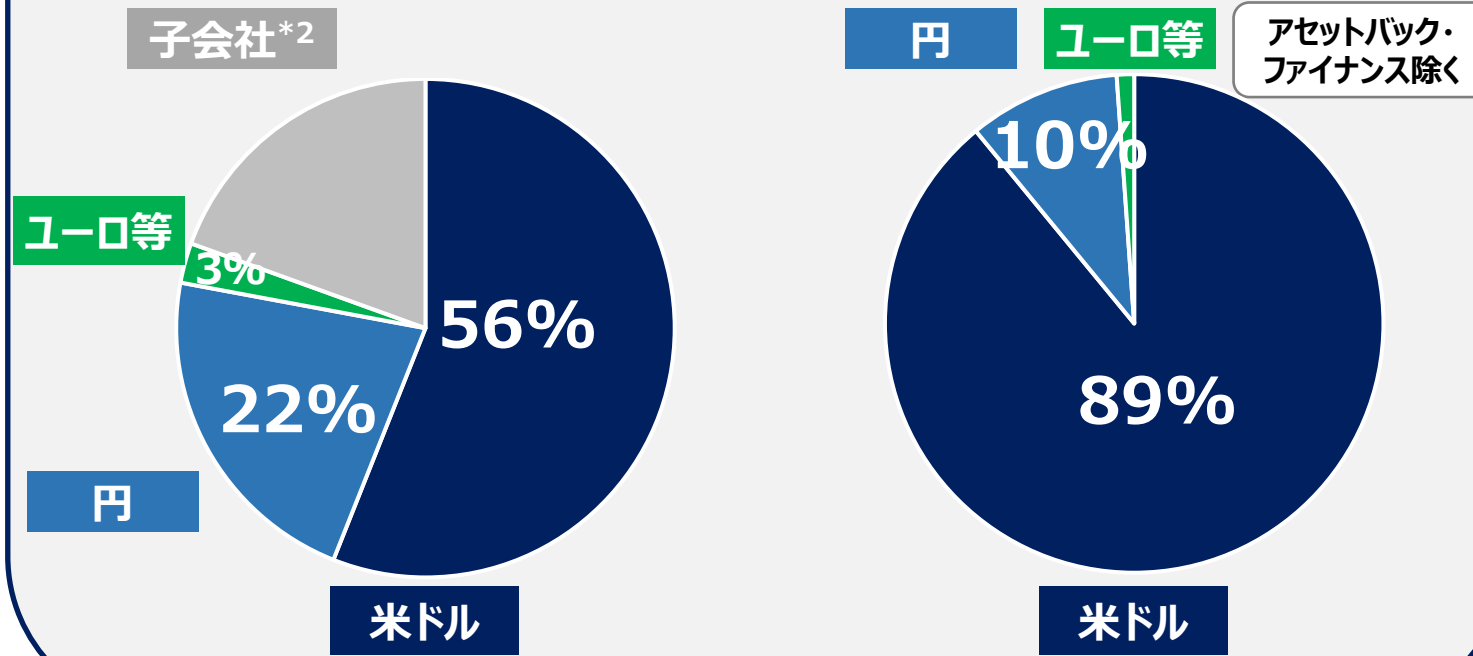
(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類  
 中国：アリババ、SVF1・SVF2（中国相当）およびその他の中国投資の合計、日本：ソフトバンク、SVF1・SVF2(日本相当)およびその他の日本投資の合計  
 APAC（除く中国・日本）：SVF1・SVF2（中国・日本を除くAPAC相当）およびその他の中国・日本を除くAPAC投資の合計  
 欧州：アーム、ドイツテレコム、SVF1・SVF2（欧州相当）およびその他の欧州の投資等の合計、北米：TEモバイル、SVF1・SVF2（北米相当）およびその他の北米投資の合計  
 その他：本社所在地が中国、日本、APAC、欧州、北米以外への投資の合計

# 通貨内訳

投資と資金化のフローは大半がドルベース、負債は原則同通貨でのリファイナンスを想定

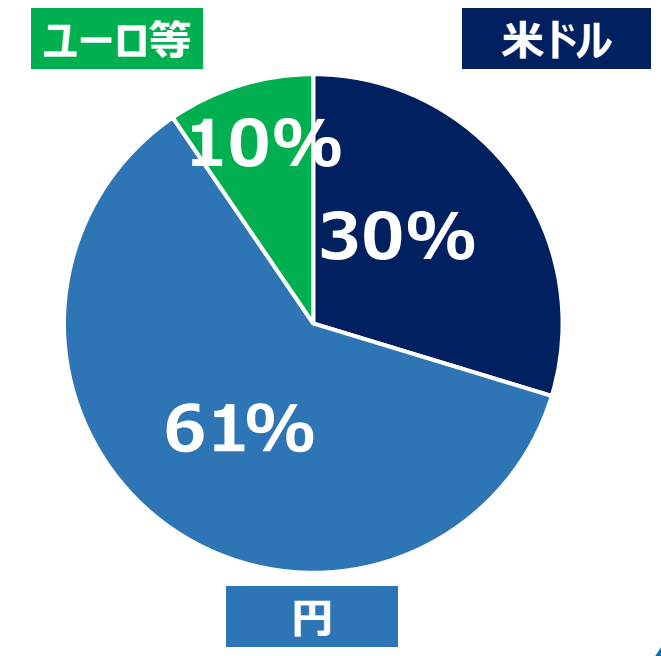
## 投資と資金化

手元流動性：3.3兆円<sup>\*1\*2</sup> 保有株式価値：33.7兆円<sup>\*3</sup>



## 負債構成

有利子負債<sup>\*4</sup>：7.9兆円



(注) 2024年12月末時点。1ドル=158.18円、1ユーロ=164.92円を前提に、円換算

\*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)

\*2 2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含む

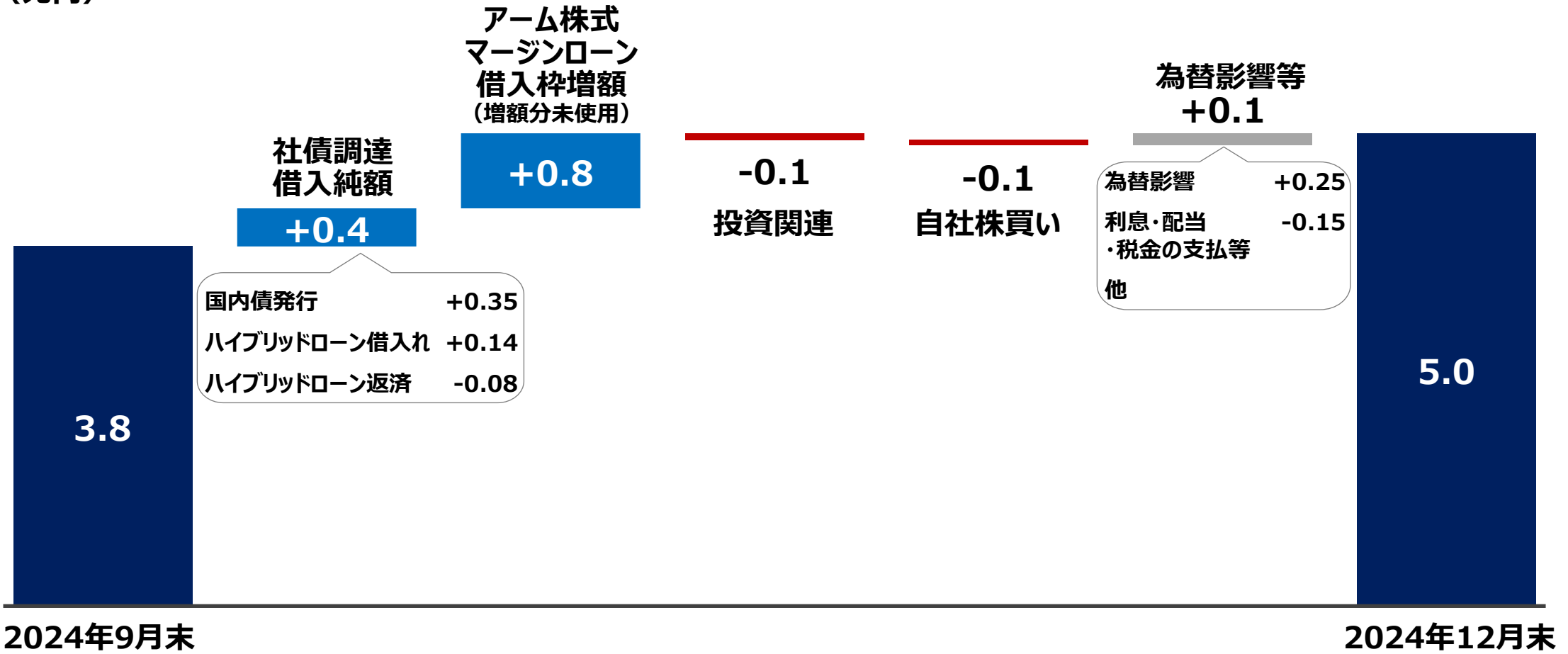
\*3 SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体保有株式価値」を参照。SVF1、SVF2、LatAmは全て米ドルとして計算

\*4 2024年12月末時点のSBG単体有利子負債 (SBG単体有利子負債のうち、ノンリコースの有利子負債および子会社有利子負債の「その他」を除く。詳細は本編「SBG単体 有利子負債」を参照)

# 手元流動性増減要因 (FY2024Q3)

## アーム株式マージンローンの増額や社債発行を主因に手元流動性は増加

(兆円)



- 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + 借入枠の未使用金額 (コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)
- 2024年12月末時点でコミットメントラインの全額 (9,001億円相当) およびアーム株式を活用したマージンローンの借入枠のうち\$5.0B (7,909億円相当) は未使用
- 2024年12月末時点の手元流動性は2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含む



# 連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債\*1

(単位:億円)

	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024	Dec 2024
<b>SBG単体</b>	137,657	142,975	143,288	132,497	<b>129,519</b>
うち、SB Northstar	-	-	-	-	-
<b>SVF1&amp;2、LatAmファンド</b>	5,132	5,479	5,831	5,083	<b>5,404</b>
<b>ソフトバンク事業</b>	64,719	63,211	66,420	62,632	<b>62,158</b>
<b>その他（アーム等）</b>	1,839	1,956	461	3,059	<b>3,182</b>
<b>合計</b>	<b>209,347</b>	<b>213,620</b>	<b>215,999</b>	<b>203,271</b>	<b>200,263</b>

連結手元流動性\*2

(単位:億円)

	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024	Dec 2024
<b>SBG単体</b>	37,711	39,561	38,312	29,862	<b>31,769</b>
うち、SB Northstar	287	222	176	118	171
<b>SVF1&amp;2、LatAmファンド</b>	657	1,760	727	870	<b>720</b>
<b>ソフトバンク事業</b>	18,650	17,923	16,507	13,693	<b>14,641</b>
<b>その他（アーム等）</b>	4,693	5,523	4,261	4,506	<b>6,791</b>
<b>合計</b>	<b>61,710</b>	<b>64,768</b>	<b>59,808</b>	<b>48,931</b>	<b>53,921</b>

連結純有利子負債\*3

(単位:億円)

	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024	Dec 2024
<b>SBG単体</b>	99,946	103,413	104,976	102,635	<b>97,750</b>
うち、SB Northstar	-287	-222	-176	-118	-171
<b>SVF1&amp;2、LatAmファンド</b>	4,476	3,719	5,104	4,213	<b>4,684</b>
<b>ソフトバンク事業</b>	46,069	45,287	49,913	48,939	<b>47,517</b>
<b>その他（アーム等）</b>	-2,854	-3,567	-3,801	-1,447	<b>-3,610</b>
<b>合計</b>	<b>147,637</b>	<b>148,852</b>	<b>156,191</b>	<b>154,340</b>	<b>146,342</b>

\*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

\*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等) + 債券投資。SBG単体ベース。PayPay銀行の手元流動性は含まない。

\*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ。2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含まないため、本編P20「SBG単体 純有利子負債」と差異が生じる。

QUARTER ENDED DECEMBER 31, 2024

# Investor Briefing

## SoftBank Vision & LatAm Funds

---

**NAVNEET GOVIL**

CFO, SB Investment Advisers & SB Global Advisers

# Important Information (1 of 2)

---

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund 1” or “SVF1”) or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the “LatAm Funds”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund 1 or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund 2” or “SVF2”), managed by SB Global Advisers Limited (“SBGA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund 1 is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund 1 or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund 1, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund 1, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund 1 may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund 1, or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

# Important Information (2 of 2)

---

Vision Fund 1 performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund 1's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund 1 performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund 1 as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund 1. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund 1 in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund 1 or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund 1, Vision Fund 2, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

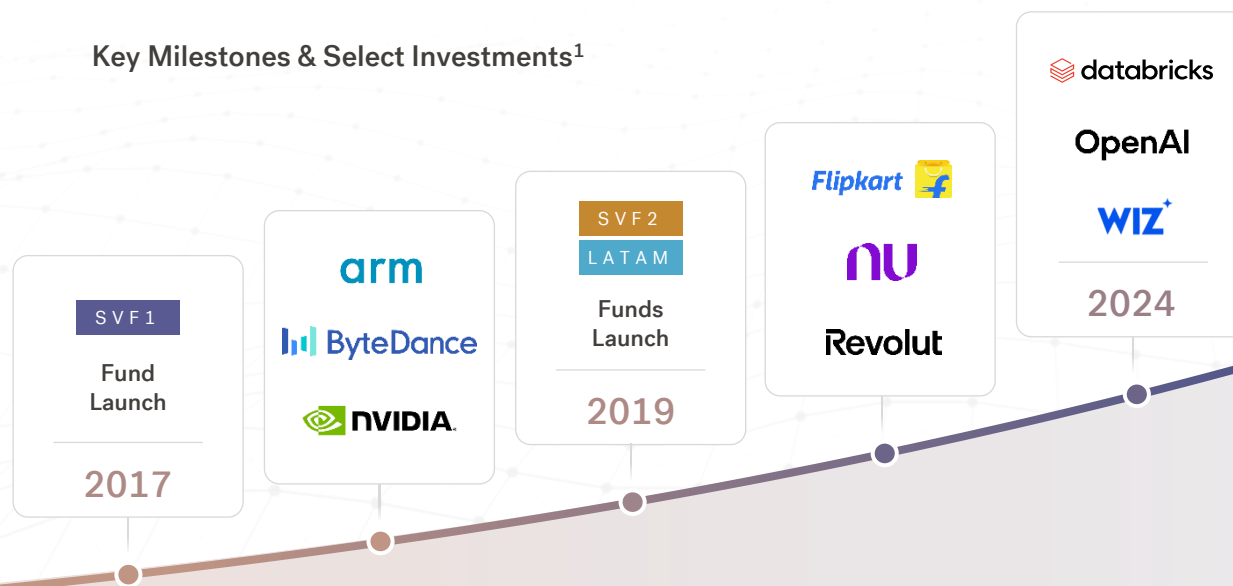
Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund 1's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

# Long-Term Investor In AI Revolution

7+ YEARS OF CAPITAL DEPLOYMENT

5-10 YEARS REMAINING FUND LIFE<sup>2</sup>

## Key Milestones & Select Investments<sup>1</sup>



“ We want to contribute to the unparalleled evolution of humanity to come by realizing ASI.

- MASAYOSHI SON

PORTFOLIO  
HIGHLIGHTS

498  
Total Investments<sup>3</sup>

\$151.2B  
Total Fair Value<sup>4</sup>

\$66.6B  
Total Distributions<sup>5</sup>

### Footnotes:

1. Select Investments represent the largest investments, by Total Equity Value, of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and the SoftBank LatAm Funds (together the "Combined Funds") as of December 31, 2024, for the specified time periods.
2. SoftBank Vision Fund 1, launched in 2017, has a 12-year fund life with two optional 1-year extensions. SoftBank Vision Fund 2, launched in 2019, has a 13-year fund life with two optional 1-year extensions. LatAm Fund 1, launched in 2019, has a 13-year fund life with two optional 1-year extensions. LatAm Fund 2 launched in 2021 and has an 11-year fund life with two optional 1-year extensions.
3. Total Number of Investments includes investments in portfolio companies and joint-ventures with existing portfolio companies made by the Combined Funds ("Investments") from Funds inception to December 31, 2024.
4. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) for the Combined Funds as of December 31, 2024.
5. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to December 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. For the avoidance of doubt, it should not be understood as the "track record" or projected performance of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 or any other fund or investment vehicle managed by SBIA. Past performance is not necessarily indicative of future results. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to [latinamericafund.com/portfolio](http://latinamericafund.com/portfolio) for a complete list of LatAm Fund Investments.

# 2024 Look Back

## GLOBAL MARKETS



Moderating inflation and start of Fed rate cut cycle



Soft landing realized in major economies



IPO and M&A activity remained subdued



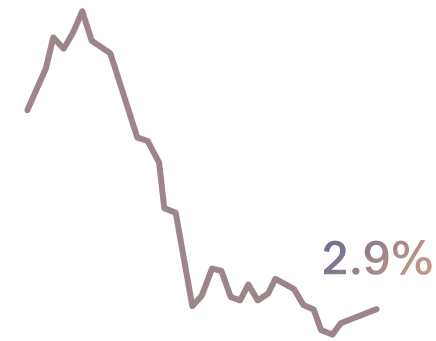
India momentum continued; Monetary stimulus package in China had muted effect



AI capex spending reached \$170B, up 50%+ YoY<sup>1</sup>

## US Inflation<sup>2</sup>

Year-over-Year Change in the US Consumer Price Index

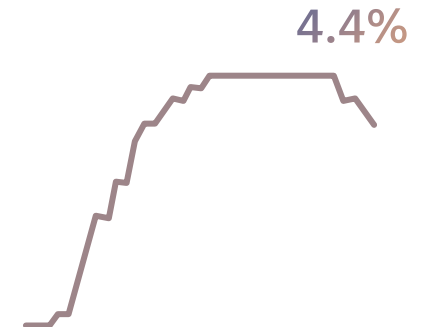


Dec 2021

Dec 2024

## Interest Rates<sup>3</sup>

Midpoint of the Federal Funds Target Range



Dec 2021

Dec 2024

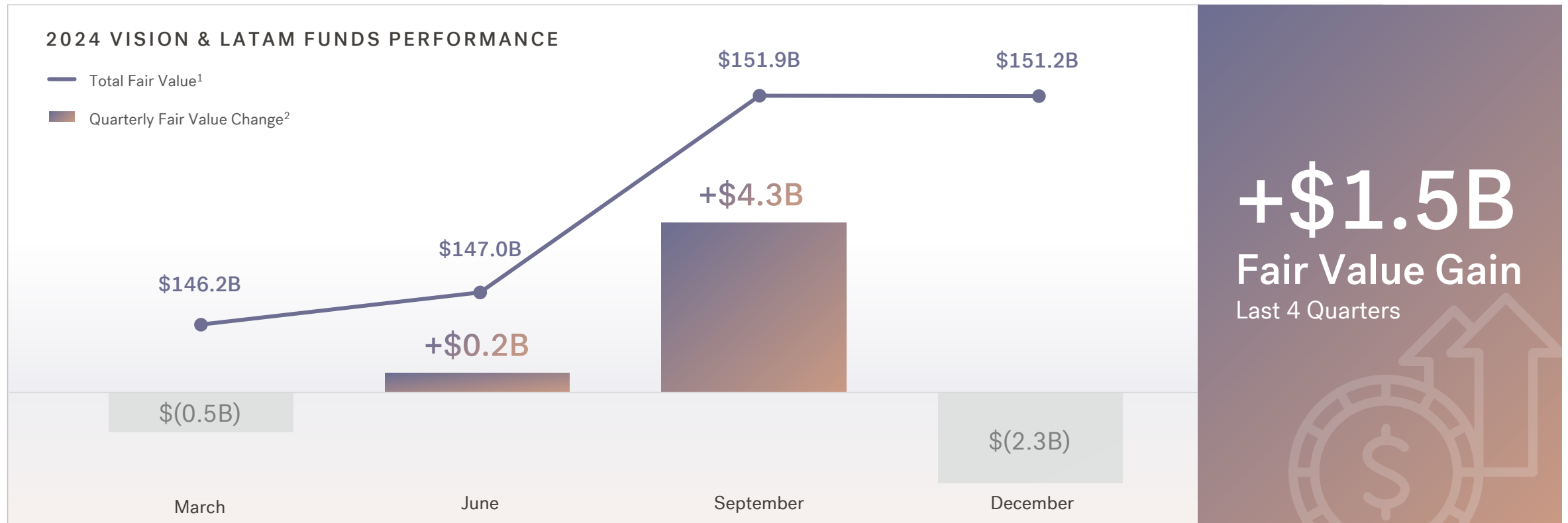
Footnotes:

1. Source: Forbes: AI Spending To Exceed A Quarter Trillion Next Year.
2. Source: U.S. Bureau of Labor Statistics. All Items Index as of December 2024.
3. Bloomberg: DealBook. December 21, 2024.

The graphs presented herein were sourced from third parties that the Manager believes are reliable; however, the Manager has not independently verified the information presented. The information is provided for illustrative purposes only. Any forecasts or estimates presented herein are subject to a number of important risks, qualifications, limitations, and exceptions that could materially and adversely affect the illustrative scenarios or results presented herein. Accordingly, actual results may differ materially.

# Stable Growth in Total Fair Value

Twelve-Month Period Ended December 31, 2024



Footnotes:

1. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) of the Combined Funds as of the respective quarter end.
2. Quarterly Fair Value Change is the change in fair value of the Combined Funds between January 1, 2024, & March 31, 2024; April 1, 2024, & June 30, 2024; July 1, 2024, & September 30, 2024; and October 1, 2024, & December 31, 2024. The change in Quarterly Fair Value is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments, derivatives, and dividend income received. Combined figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. For the avoidance of doubt, it should not be understood as the "track record" or projected performance of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 or any other fund or investment vehicle managed by SBIA. Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Past performance is not necessarily indicative of future results.



# Performance Snapshot

As of December 31, 2024

	SoftBank Vision Fund 1	SoftBank Vision Fund 2	SoftBank LatAm Funds	Combined <sup>4</sup>
<b>Total Commitments</b>	\$98.6B	\$65.8B	\$7.8B	\$172.2B
<b>Acquisition Cost<sup>1</sup></b>	\$87.8B	\$56.3B	\$7.5B	\$151.7B
<b>Cumulative Gross Investment Gains/(Losses)<sup>1</sup></b>	\$23.8B	\$(23.1B)	\$(1.1B)	\$(0.5B)
<b>Total Fair Value<sup>2</sup></b>	\$111.6B	\$33.2B	\$6.4B	\$151.2B
<b>Distributions<sup>3</sup></b>	\$56.9B	\$9.2B	\$0.5B	\$66.6B

Footnotes:

1. Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to December 31, 2024. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related derivatives, as well as dividends and other income related to investments. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.22x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon (PEC) divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund Inception to December 31, 2024. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of December 31, 2024.
2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of December 31, 2024.
3. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to December 31, 2024. It includes the Return of Rec callable Utilized Contributions and the Return of Non-Rec callable Utilized Contributions but does not include the Return of Rec callable Unutilized Contributions.
4. Combined figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

# Public Investments Overview

## Top 10 Public Investments by Fair Value | As of December 31, 2024

■ SVF1 ■ SVF2 ■ LATAM

★ New in Top 10 This Quarter

40

# CURRENT INVESTMENTS<sup>1</sup>

\$23.9B











UNREALIZED FV - PUBLIC<sup>2</sup>

30%

OF TOTAL UNREALIZED FV<sup>3</sup>

\$(0.8B)

QUARTERLY FV CHANGE<sup>4</sup>

INVESTMENT	QUARTERLY FV CHANGE (\$MM) <sup>4</sup>	FV (\$B) <sup>2</sup>	QUARTERLY STOCK MOVEMENT <sup>5</sup>	COMMENTARY <sup>6</sup>
 Grab	+\$370	\$1.9	+24%	Reported 20% YoY revenue growth in Q3, following 23% YoY growth in Q2
 Full Truck Alliance 满帮 <sup>7</sup>	+\$250	\$1.4	+20%	Achieved 34% YoY growth in total net revenues, with net income up 81%
 AUTO1.com	+\$186	\$0.6	+43%	Announced record quarterly results in Q3, with gross profit up 39% YoY
★  Swiggy	+\$99	\$1.1	+37% <sup>8</sup>	Grew gross order value 30% YoY and doubled food delivery adjusted EBITDA
 roivant	+\$21	\$0.7	+3%	Received FDA clearance for 5 Investigational New Drugs at Immunovant
 firstcry.com	\$(7)	\$0.8	(1%)	Increased revenue by 26% and adjusted EBITDA by 66% YoY, beating estimates
 AutoStore	\$(62)	\$1.3	(5%)	Generated quarterly revenue of \$144mm; Gross margin reached 74%, up 5% YoY
 DiDi	\$(126)	\$4.4	(3%)	Achieved platform sales growth of 23% YoY; Core platform transactions up 15%
 OLA ELECTRIC	\$(147)	\$0.8	(16%)	Grew distribution network by 4x, expanding to 4,000 stores to boost growth
 coupang	\$(898)	\$7.7	(10%)	Increased revenue by 27% YoY to \$7.9B; Monitoring domestic political volatility
Other Investments	\$(477)	\$3.2	-	-

### Footnotes:

1. Current Investments include publicly listed portfolio companies of the Combined Funds that have not been fully Realized as of December 31, 2024.
2. "Unrealized FV" and "FV" are the Unrealized value of the Combined Funds' holdings as of December 31, 2024. Total figures may differ due to rounding.
3. % of Total Unrealized FV is the sum of the current public Investments' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total Unrealized FV as of December 31, 2024.
4. Quarterly FV Change is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related derivatives, as well as dividends and other income related to Investments. Total figures may differ due to rounding.

5. Source: Bloomberg, using USD basis when stock is listed in a foreign currency.
6. Source: SBIA Analysis based on most recent Company Press Releases and Earnings Calls & Presentations. YoY growth reported on constant currency basis.
7. Full Truck Alliance is both an SVF1 and SVF2 Investment.
8. Swiggy went public intra-quarter. Percentage increase/decrease represents change from its listing price to end of December 31, 2024.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized FV and FV do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. The metrics regarding select aspects of portfolio company operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business and operations during the quarter and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations.

# Private Investments Overview

As of December 31, 2024

## 395

# CURRENT INVESTMENTS<sup>1</sup>

## \$55.5B

UNREALIZED FV - PRIVATE<sup>2</sup>

## 70%

OF TOTAL UNREALIZED FV<sup>3</sup>

## \$(1.5B)

QUARTERLY FV CHANGE<sup>4</sup>

SVF1

Unrealized FV<sup>2</sup> \$25.3B

Quarterly FV Change<sup>4</sup> \$(0.7B)

SVF2

Unrealized FV<sup>2</sup> \$25.2B

Quarterly FV Change<sup>4</sup> \$(1.0B)

LATAM

Unrealized FV<sup>2</sup> \$5.1B

Quarterly FV Change<sup>4</sup> +\$0.2B

### TOP PRIVATE INVESTMENTS BY FV<sup>5</sup>

ByteDance CAMBRIDGE MOBILE TELEMATICS COHESITY

AGILE ROBOTS Devoted DiDi Autonomous

clip credits KAVAK Konfio

Fanatics flexport. GET YOUR GUIDE

Klarna lenskart ofbusiness

madeiramadeira QuintoAndar Rappi

瓜子 瓜子二手车 OetNorth OYO 自如ziroom

OpenAI PayPay Revolut yanolja

ualá UNICO wellhub

#### Footnotes:

- Current Investments include Investments in private portfolio companies made by the Combined Funds, and joint-ventures with existing portfolio companies from Fund inception to December 31, 2024, that have not been fully Realized or publicly listed as of December 31, 2024.
- Unrealized FV is the Unrealized value of the Combined Funds' holdings in private Investments and related derivatives as of December 31, 2024.

- % of Total Unrealized FV is the sum of the current private Investments' and related derivatives' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total Unrealized FV as of December 31, 2024.

- Quarterly FV Change is before tax/expenses, includes Unrealized & Realized gains/losses from Investments and derivatives, dividends and other income.
- Includes top ten private Investments by Unrealized FV for each Fund as of December 31, 2024, excluding undisclosed Investments.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized FV and FV do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to [latinamericafund.com/portfolio](http://latinamericafund.com/portfolio) for a complete list of LatAm Fund Investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

# 2024 Year in Review

## OUR 2024 PRIORITIES

01 Investing in  
the AI Revolution

02 Unlocking  
Portfolio Value

03 Disciplined &  
Consistent Monetization

## 2024 PROGRESS

22

New Investments<sup>1</sup>

\$6.0B

Increase in SVF2 Commitments

20

IPOs and Full Exits<sup>2</sup>

\$28.5B

Raised by Portfolio Companies<sup>3</sup>

\$8.6B

Distributions<sup>4</sup>

### Footnotes:

1. Includes the number of unique new Investments that were funded by SoftBank Vision Fund 2 or the SoftBank LatAm Funds during the twelve-month period ended December 31, 2024. Includes Wayve, which was approved by the SBGA Investment Committee but not funded as of December 31, 2024.
2. Includes IPOs and the unique count of full exits of Private and Public Investments in calendar year 2024.
3. Source: SBIA Analysis. Based on Calendar Year 2024 Funding Rounds. Funding Rounds includes the number of equity financing rounds (inclusive of distinct extension rounds) in portfolio companies of the Combined Funds during the twelve-month period ended December 31, 2024. Includes rounds where the Combined Funds did not participate. Includes secondary funding rounds in which primary capital was also raised. Capital raised translated to USD using FX rates as of first close date if capital raised is not in USD.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from January 1, 2024, to December 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. For the avoidance of doubt, it should not be understood as the "track record" or projected performance of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank LatAm Funds, or any other fund or investment vehicle managed by SBIA. Past performance is not indicative of future results.

# Investing Across the AI Stack

Twelve-Month Period Ended December 31, 2024

**22**  
NEW INVESTMENTS<sup>1</sup>

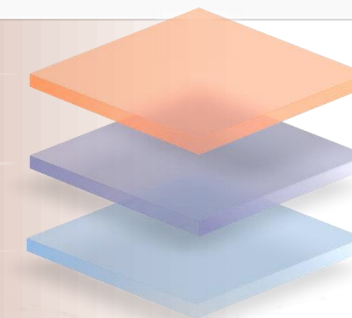
**\$3.9B**  
INVESTMENT AMOUNT<sup>2</sup>

Application Layer

Infrastructure Layer

Hardware Layer

AI Investing Stack



AlphaSense

ASXAS



databricks

DAYONE

glean

HELION

Metsera

OpenAI

perplexity

poolside

!QUEra>

SKILD AI

THINKASI  
Empowering Vision. Enriching Your.

WAYVE

WIZ

Zipline

+ UNDISCLOSED INVESTMENTS

Footnotes:

1. Number of unique new Investments that were funded by SoftBank Vision Fund 2 or the SoftBank LatAm Funds during the twelve-month period ended December 31, 2024. Includes Wayve, which was approved by the SBGA Investment Committee but not funded as of December 31, 2024. Includes Investments transferred from SBG to SVF2.
2. Total funded amount of New Investments by SoftBank Vision Fund 2 and the SoftBank Latam Funds. Includes Wayve and OpenAI follow-on investment, which were approved by the SBGA Investment Committee but not funded as of December 31, 2024. Includes Investments transferred from SBG to SVF2.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to illustrate investing activity in the AI Stack over the past 12 months. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Past performance is not indicative of future results.

# Additional Investment in OpenAI

SEPTEMBER 2024

Initial Investment  
**\$500mm**

**\$6.6B**  
 Total Round Size

**\$157B**  
 Post-Money Valuation

 THRIVE CAPITAL

 Microsoft

 Fidelity

 NVIDIA

JANUARY 2025

Follow-On Investment<sup>1</sup>

**\$1.5B**  
 Tender Offer



Opportunity to  
 increase stake  
 in industry leader



Continued conviction  
 in company's  
 AI leadership



Sustained revenue  
 and customer  
 growth

Footnotes:

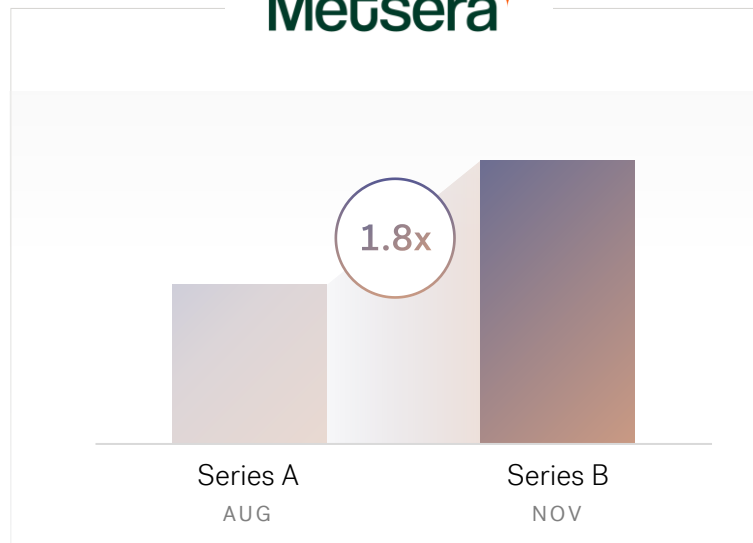
1. Investment of up to \$1.5B was approved by the SBGA Investment Committee in the quarter ended December 31, 2024, and closed in January 2025.

The information included herein is for informational purposes only. Certain information included herein was provided by a third party and SBIA makes no representation regarding its accuracy or completion. Valuation reflects unrealized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by investors. References to specific Investments should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. Select Investments have been presented to illustrate an example of a SoftBank Vision Fund 2 Investment in AI. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

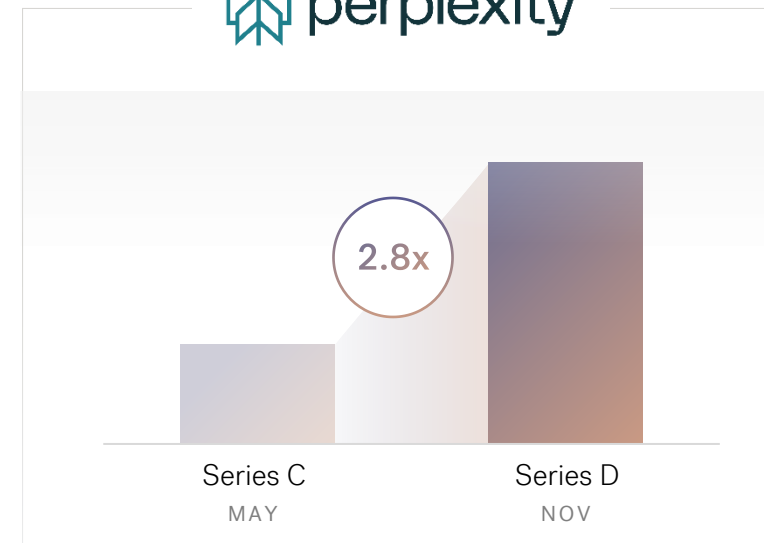
# Recent Investments Demonstrate Strong Progress<sup>1</sup>

Twelve-Month Period Ended December 31, 2024

**Metsera**



**perplexity**



## KEY UPDATES

Publicly listed on January 31, 2025, raising \$275mm in IPO proceeds<sup>2</sup>

Announced positive data from a 12-week Phase 2a clinical trial for its flagship GLP-1 weight loss therapy<sup>3</sup>

Improved gross margin from ~30% to ~75% in CY2024 and increased subscribers to 240,000<sup>4</sup>

### Footnotes:

1. Based on SBIA Analysis as of December 31, 2024. Includes new CY2024 investments that raised more than one funding round during calendar year 2024. Excludes portfolio companies where funding rounds have not been publicly disclosed.
2. Source: Company Press Release, January 31, 2025.
3. Source: Business Wire. Metsera Announces Positive Topline Phase 2a Clinical Data for its Ultra-Long Acting GLP-1 Receptor Agonist, MET-097i. January 2025.
4. Source: The Information. Google Challenger Perplexity Promises Booming Growth, Rosy Margins.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes. Certain information included herein was provided by a third party and SBIA makes no representation regarding its accuracy. They have been selected to provide examples of Investments that have had recent funding rounds and do not represent a complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.



# Our Portfolio Companies Raised \$28B+ YTD

Twelve-Month Period Ended December 31, 2024

## 74



































Funding Rounds<sup>1</sup>

## 72%

% Up or Flat Rounds<sup>2</sup>

## \$28.5B

Capital Raised<sup>3</sup>

SVF1	SVF2	LATAM							
 <b>brain corp</b> Series D-2	 <b>COHESITY</b> Series F & H	 <b>OYO</b> Series G	 <b>AlphaSense</b> Series E	 <b>ArsenalBio</b> Series C	 <b>CLAROTY</b> Series E	 <b>databricks</b> Series J	 <b>Devoted</b> Series E	 <b>ERUDITUS</b> Series F	 <b>Flipkart</b> Equity
 <b>FORTERRA</b> Series B	 <b>DAYONE</b> Series B	 <b>glean</b> Series D & E	 <b>Human Interest</b> Series E	 <b>KARIUS</b> Series C	 <b>Leyden Labs</b> Series B2	 <b>meesho</b> Series E1	 <b>Metsera</b> Series A & B	 <b>netradyne</b> Series D	 <b>OpenAI</b> Equity
 <b>perplexity</b> Series C & D	 <b>poolside</b> Series B	 <b>SKILD AI</b> Series A	 <b>whatfix</b> Series E	 <b>WIZ</b> Series E	 <b>ZOPA</b> Equity	 <b>Addi</b> Convertible	 <b>ASXAS</b> Series C	 <b>blip</b> Series C	 <b>buk</b> Series B
 <b>crmbonus</b> Series B	 <b>frubana</b> Series D	 <b>JO KR</b> Series E	 <b>TOGGLE AI</b> Series B	 <b>rankmi</b> Series A2	 <b>ualá</b> Series E	+ Other Undisclosed Rounds			

#### Footnotes:

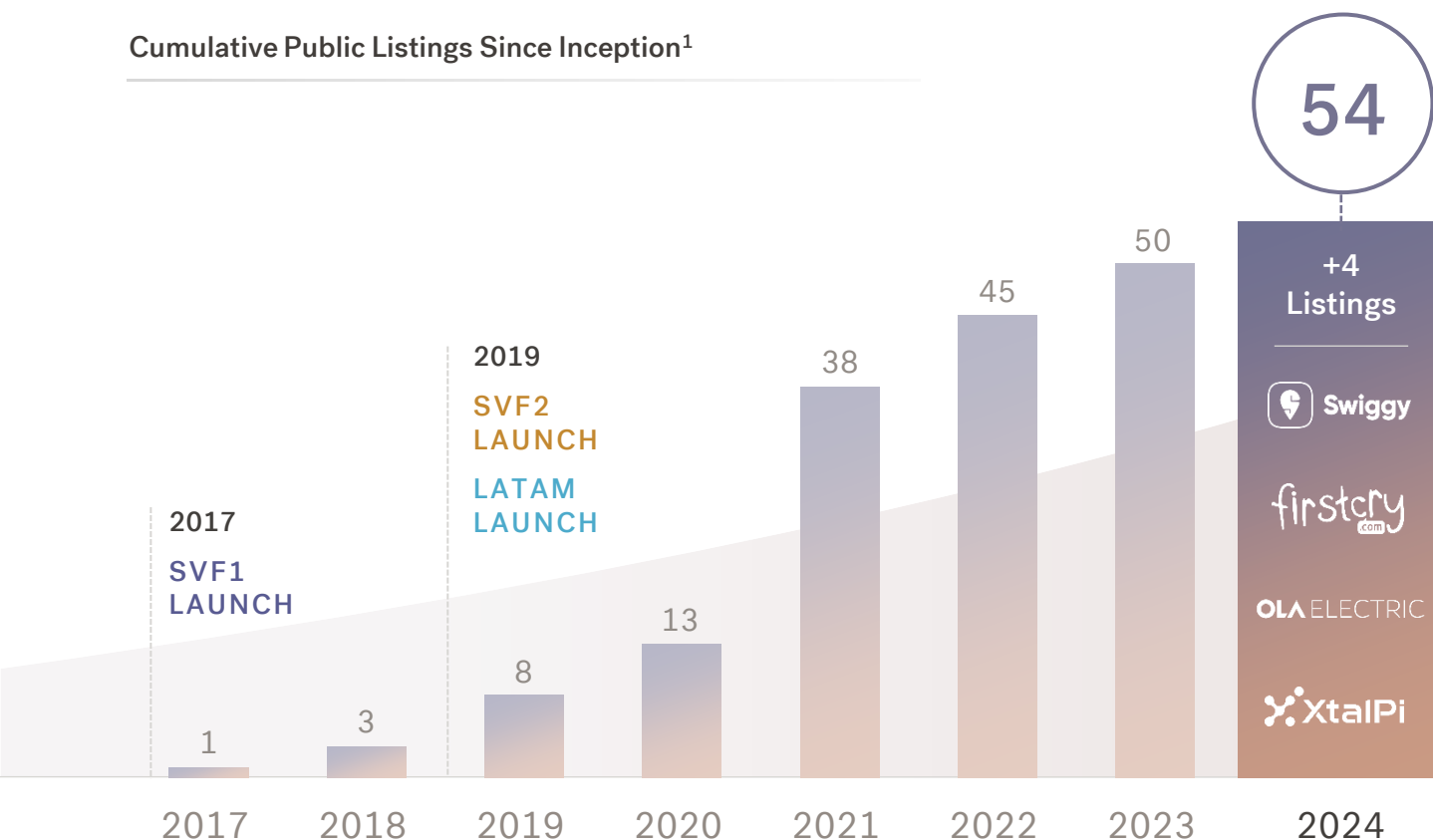
1. Funding Rounds includes the number of equity financing rounds (inclusive of distinct extension rounds) in portfolio companies of the Combined Funds during the twelve-month period ended December 31, 2024. Includes rounds where the Combined Funds did not participate. Includes secondary funding rounds in which primary capital was also raised.
2. "Up Rounds" defined as funding rounds where the pre-money valuation of the latest funding round exceeds the prior round post-money valuation.
3. Source: SBIA Analysis. Based on calendar year 2024 Funding Rounds. Capital raised translated to USD using FX rates as of first close date if capital raised is not in USD.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes. They have been selected to provide examples of Investments that have had funding rounds in the past 12 months and do not represent a complete list of SoftBank Vision Fund 1, Vision Fund 2 and LatAm Funds investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to [latinamericafund.com/portfolio](https://latinamericafund.com/portfolio) for a complete list of LatAm Fund Investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

# Continued Listings and Strong Late-Stage Portfolio

As of December 31, 2024

Cumulative Public Listings Since Inception<sup>1</sup>



Fair Value<sup>2</sup> **\$333B**

% of Total Private Unrealized Fair Value<sup>2</sup> **60%**

SELECT COMPANIES: SERIES E AND ONWARDS<sup>3</sup>

SVF1	ByteDance	Fanatics	klook
SVF2	Klarna	OpenAI	PayPay
LATAM	KAVAK	QuintoAndar	wellhub

## Late-Stage Portfolio

Footnotes:

- Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date. WeWork and Full Truck Alliance are counted as one listing each, despite being both SVF1 and SVF2 Investments.
- "Fair Value" represents the total Unrealized FV of the late-stage portfolio, as defined in footnote 3, of the Combined Funds. "% of Total Private Unrealized FV" is the value of the late-stage portfolio divided by the total private Unrealized FV of the Combined Funds.
- Source: SBIA Analysis. As of December 31, 2024. Includes portfolio companies that have raised Series E onwards or equivalent late-stage rounds. OpenAI is included as a "late-stage" company based upon its significant fundraising history and most recent valuation. Selected companies include the largest private Investments by Unrealized Fair Value that have raised a Series E or equivalent late-stage round as of December 31, 2024, or are likely to publicly list in the near-term based on SBIA Analysis.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of Investments made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision 2, and SoftBank LatAm Funds that have gone public and do not purport to be a complete list of Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://www.visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to <https://www.latinamericafund.com/portfolio> for a complete list of LatAm Funds Investments. With respect to SoftBank Vision Fund 1's investment in Arm, the Fund has sold nearly all its position in the company and currently holds only a nominal amount of shares. It is not guaranteed that "Late-Stage Portfolio" companies will go public soon or at any time in the future. Past performance is not indicative of future results.

# Swiggy Raised \$1.3B in Record IPO<sup>1</sup>

As of December 31, 2024

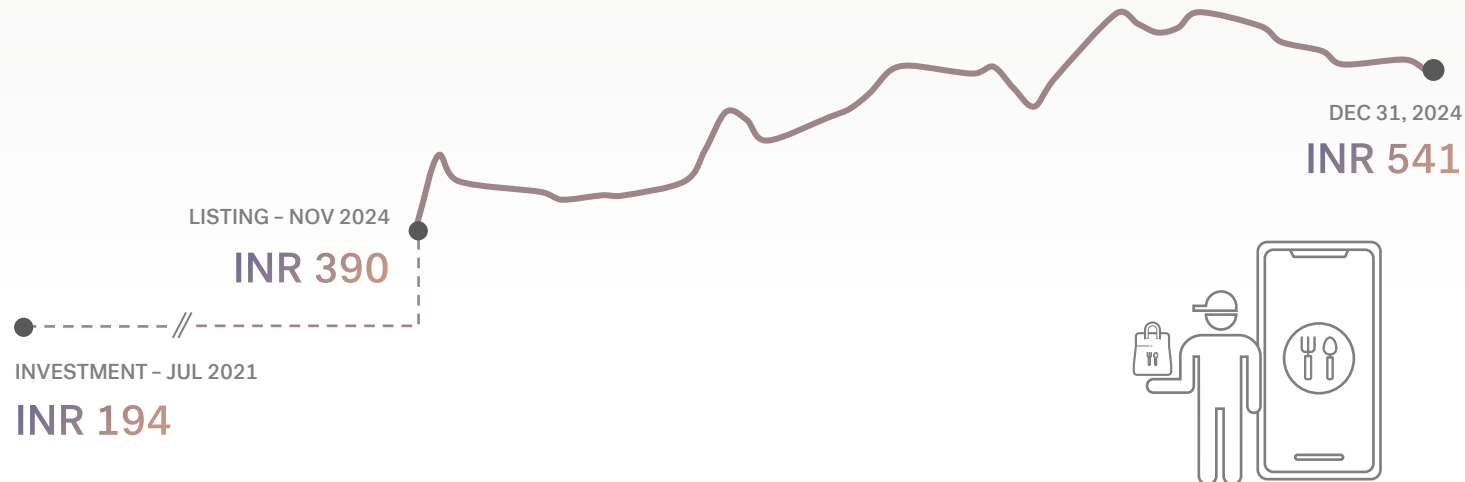


Total Cost<sup>2</sup>  
**\$0.4B**

Total Fair Value<sup>3</sup>  
**\$1.1B**

Gross MOIC<sup>4</sup>  
**2.4x**

## Cost<sup>5</sup> & Trading Activity<sup>6</sup>



### Footnotes:

1. Source: TechCrunch: India's Swiggy defies weak market in largest 2024 tech IPO globally.
2. Total Cost is the total Acquisition Cost of the investment as of December 31, 2024.
3. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of December 31, 2024.
4. Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the Investment's total Realized and Unrealized value as of December 31, 2024, by the total amount invested. It includes valuation changes that reflect Unrealized estimated amounts, does not take into account taxes or Fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual Investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Gross MOIC may not tie to change in price per share from investment to December 31, 2024, due to INR FX depreciation, dilution, and realizations.
5. Swiggy investment cost of public shares has been translated to INR on the respective funding date, with an exchange rate of 74.44 USD/INR.
6. Trading Activity represents the local currency closing price of Swiggy's publicly traded stock on the respective dates (as indicated).

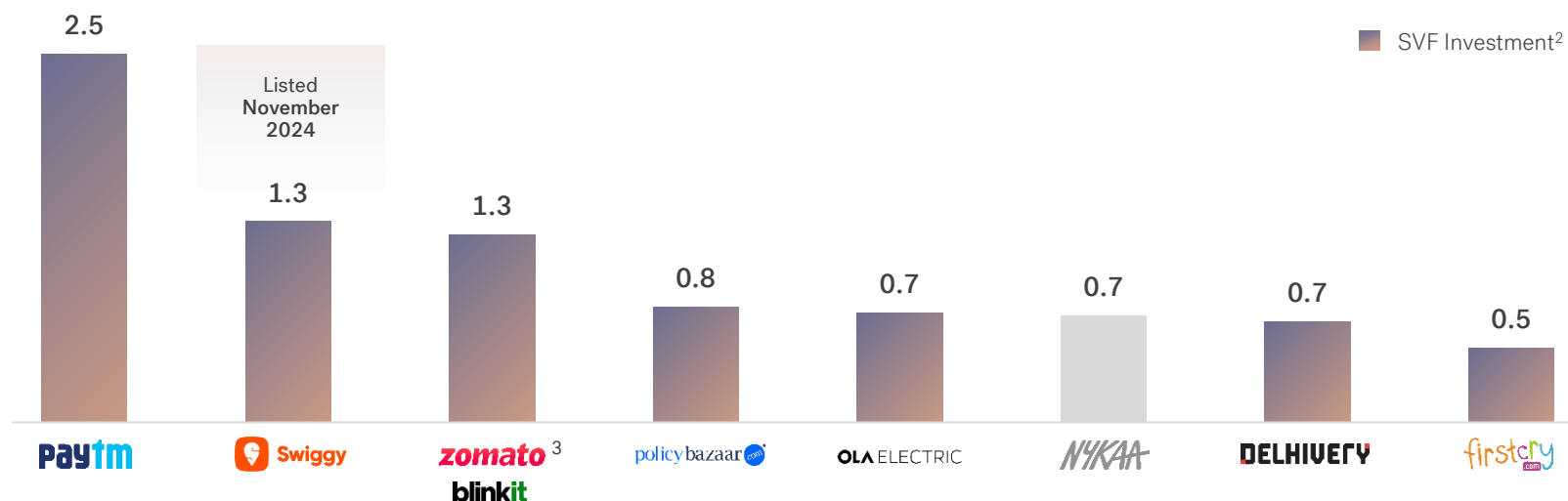
Public Listing information is presented for SoftBank Vision Fund 2 only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to Investments described herein. References to specific Investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Select Investments have been presented to illustrate an example of SoftBank Vision Fund 2 Investments that have undergone public offerings and do not purport to be a more complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. Net performance for the subset of Investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Past performance is not necessarily indicative of future results.

# Vision Funds Support Leading Indian Tech IPOs

As of December 31, 2024

## TOP INDIA TECH. IPOs SINCE 2021<sup>1</sup>

By IPO Proceeds (\$B)



### KEY HIGHLIGHTS<sup>1</sup>

7/8

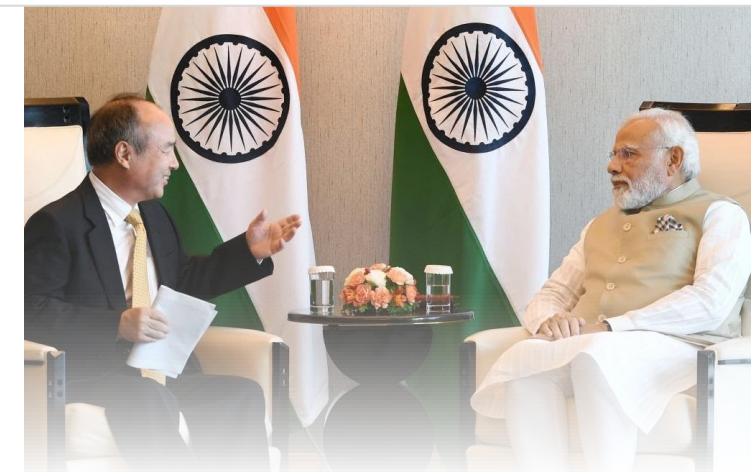
SVF Share of Top Tech. IPOs

93%

SVF Share of Top Tech. Market Capitalization

\$7.7B

Total IPO Proceeds of SVF Portfolio Companies



## INDIA PORTFOLIO OVERVIEW

23

Total Investments<sup>4</sup>

\$14.2B

Total Fair Value<sup>5</sup>

#### Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis based on NSE data, as of December 31, 2024.

2. PayTM, Zomato/Blinkit, PolicyBazaar, Delhivery, and FirstCry are SVF1 Investments. Ola Electric and Swiggy are SVF2 Investments.

3. Blinkit was an SVF1 Investment that was acquired by Zomato after Zomato's IPO.

4. Total Investments include Investments made by SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 in India-headquartered companies as of December 31, 2024. It includes both current and fully exited Investments.

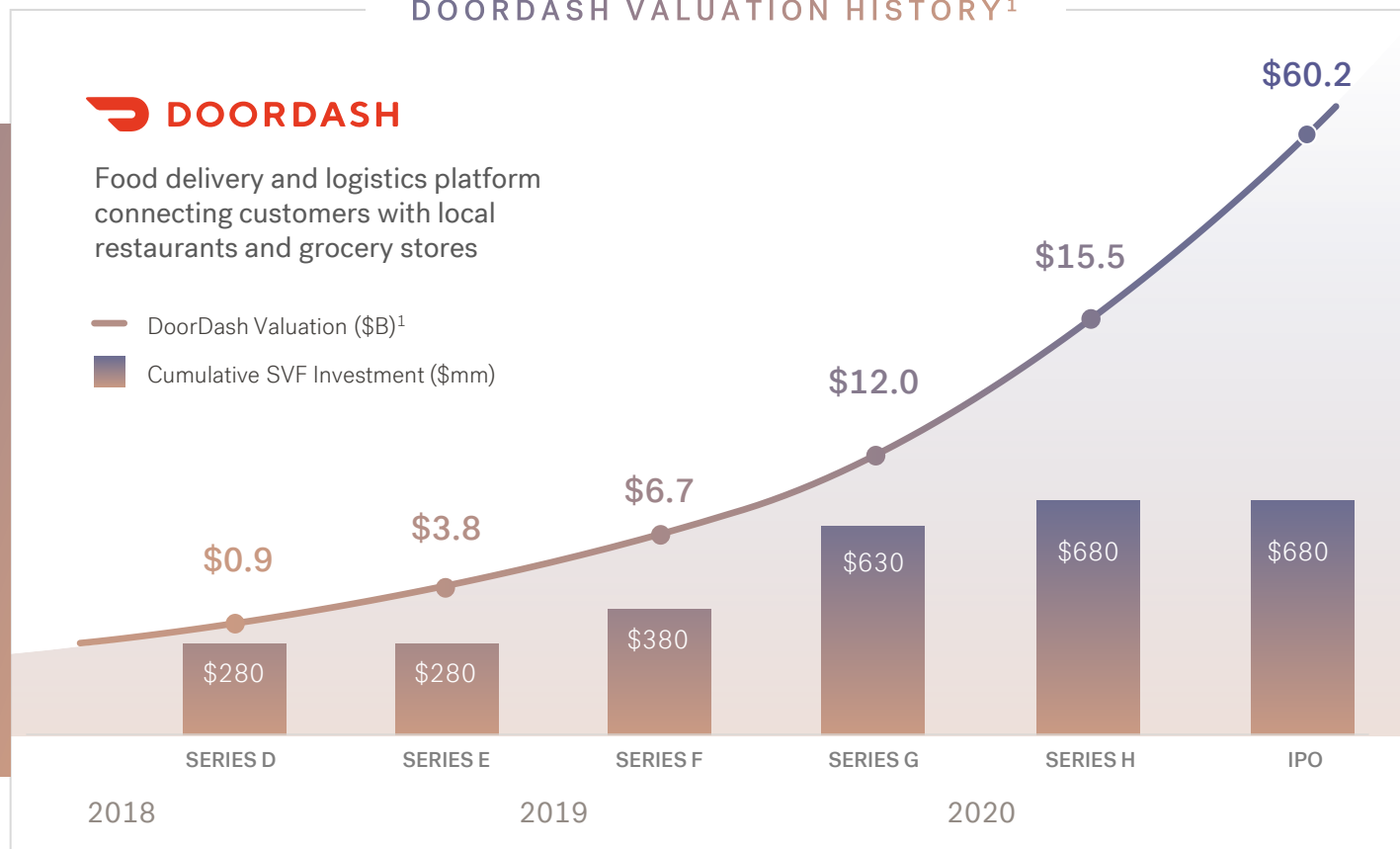
5. Total Fair Value is the Total Investment Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of December 31, 2024.

India Public Listing information is presented for SoftBank Vision Fund 1 and Vision Fund 2 only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. References to specific Investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Select Investments have been presented to illustrate an example of SoftBank Vision Fund 1 and 2 Investments that have undergone public offerings in India and do not purport to be a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and 2 Investments. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and 2 Investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

# Case Study: Unlocking Value Through Multi-Round Investments

As of December 31, 2024

## DOORDASH VALUATION HISTORY<sup>1</sup>



### FULL EXIT METRICS

Gross Gain<sup>2</sup>

**\$7.3B**

Gross IRR<sup>3</sup>

**152%**

Gross MOIC<sup>4</sup>

**11.7x**

### INVESTMENT OVERVIEW

Built position over multiple rounds as company executed

90% Revenue CAGR from 2018 to 2024<sup>5</sup>

Disciplined monetization over four years

#### Footnotes:

1. Valuation includes pre-money valuations for the private capital raises. IPO valuation is the market capitalization on the first closing price following its IPO.

2. Gross Gain represents the difference between Gross Realized Proceeds and Investment Cost for DoorDash as of December 31, 2024.

3. Gross IRR means the daily internal rate of return on external cash flows related to Investments and Investment-related derivatives and financing (purchases, sales, premiums, dividends, and margin loan principal payments). IRR cash flows are net of Investment-related expenses (taxes and sales commissions), and

gross of all withholdings for fund-related expenses, which would reduce the value of returns experienced by investors at the time of exit.

4. Gross Multiple of Invested Capital ("MOIC") is Gross Realized Proceeds divided by Investment Cost. Gross Realized Proceeds defined as the sum of all external cash flows derived from Investments, gross of taxes, transaction fees, Investment-related financing and other fund-related expenses, which would reduce the value of returns experienced by investors at the time of exit.

5. Source: DoorDash Financial Results.

The DoorDash case study was selected to illustrate an example of SoftBank's multi-round investing strategy and does not purport to be representative of all SoftBank Vision Fund 1 Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of Investments. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. Public Listing information is presented for solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. SBIA is not currently offering new advisory services and any information regarding SVF1 or SVF1 portfolio companies is provided to SoftBank Group investors as indirect investors in SVF1.

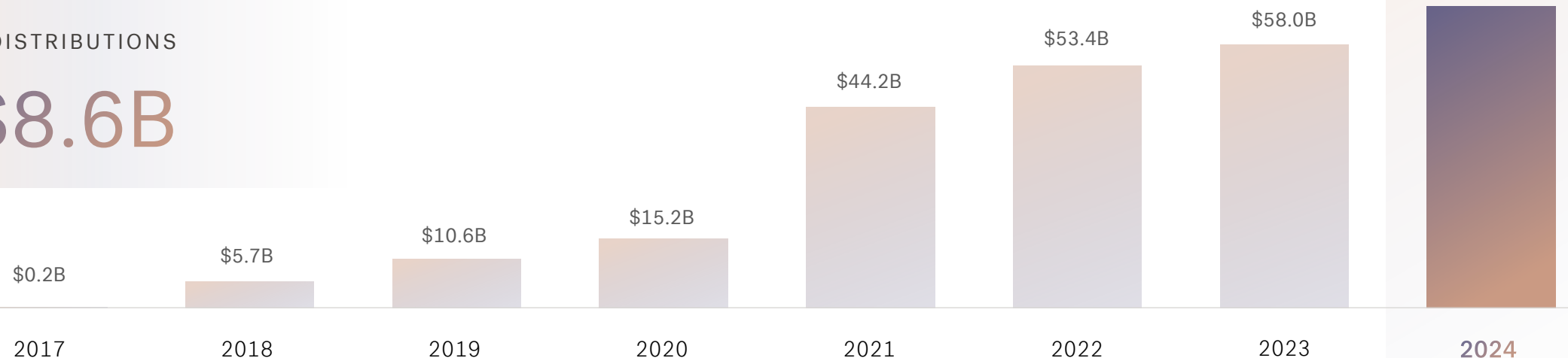
# Distributed \$8.6B in CY24

As of December 31, 2024

## CUMULATIVE DISTRIBUTIONS SINCE INCEPTION<sup>1</sup>

CY24 DISTRIBUTIONS

+\$8.6B



## Top Investment Exits by Gross Proceeds<sup>2</sup>



### Footnotes:

- Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from the Combined Funds' Inception to December 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.
- Represents top ten full Monetizations by Gross Realized Proceeds across the Combined Funds. Arm proceeds include cash dividends received by Arm Holdings, Ltd. since inception and gross total consideration for shares of Arm Holdings, Ltd., which is to be paid in installments completing in August 2025.
- Gross Proceeds of Flipkart inclusive of the SVF1 investment in the company only.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Net performance for individual investments and subsets of investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or SoftBank LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://www.visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2's Investments. Please refer to <https://www.latinamericafund.com/portfolio> for a complete list of LatAm Funds Investments.

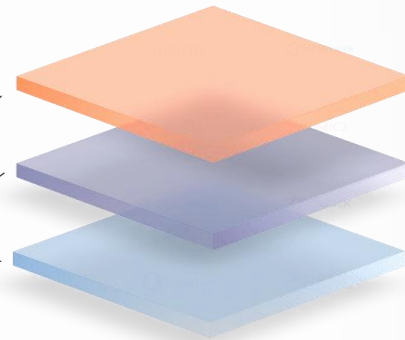
# The AI Revolution is Here

## Invested Across the AI Stack

Application Layer

Infrastructure Layer

Hardware Layer



Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes to represent examples of Investments in AI and does not represent a complete list of SoftBank Vision Fund 1, Vision Fund 2 and LatAm Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to [latinamericafund.com/portfolio](https://latinamericafund.com/portfolio) for a complete list of LatAm Fund Investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.



# Appendix

---

# SVF1 Distributions to Limited Partners

Since Inception to December 31, 2024

	(A)	(B)	Total Distributions		(E) = (B)-(C)
			(C)	(D)	
	Fund Commitment	Drawn Capital <sup>1</sup>	Return of Capital <sup>2</sup>	Pref Coupon <sup>3</sup> / Equity Gains <sup>4</sup>	Outstanding Capital
Preferred Equity	\$40.0B	\$36.2B	\$28.8B	\$9.0B	\$7.4B
Equity	\$58.6B	\$53.0B	\$16.5B	\$2.6B	\$36.5B
<b>Total<sup>5</sup></b>	<b>\$98.6B</b>	<b>\$89.2B</b>	<b>\$45.3B</b>	<b>\$11.6B</b>	<b>\$43.9B</b>
			<b>\$56.9B</b>		

Footnotes:

1. Drawn Capital includes Fund Commitment drawn down through capital calls and Return of Recalable Utilized Contributions that were retained and reinvested, less Return of Recalable Unutilized Contributions.
2. Return of Capital includes Return of Non-Recalable Contributions and Return of Recalable Utilized Contributions.
3. Pref Coupon includes distributions of Preferred Equity Coupon financed by Net Proceeds and Drawn Capital.
4. Equity Gains includes Net Proceeds distributions to the Limited Partners, distributing amounts in excess of Returns of Capital and Preferred Equity Coupon distributions.
5. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

# SVF1 Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests<sup>1,3</sup>

Amounts in USD Billions

SVF1 Inception to	2024 Dec 31
Fund Net Profit <sup>2</sup>	\$10.8
Less: Change in 3 <sup>rd</sup> Party Interests in Fund	(5.4)
<b>SBG LP Income: Share of Fund Net Profit</b>	<b>5.4</b>
SBG GP Income: Management & Performance Fees <sup>3</sup>	1.3
<b>Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1</sup></b>	<b>\$6.7</b>

Footnotes:

1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
2. Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through December 31, 2024.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

# SVF1 Contribution to SBG

As of December 31, 2024

## SBG Paid-In Capital<sup>1</sup>

\$27.7B

## SBG Total Value<sup>2</sup>

\$33.1B

Net Asset Value<sup>3</sup>

\$23.4B

Distributions<sup>4</sup>

\$9.7B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Rec callable unutilized Contributions.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to December 31, 2024. It includes the Return of Rec callable Utilized Contributions and the Return of Non-Rec callable Utilized Contributions but does not include the Return of Rec callable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

# SVF2 Contribution to SBG

As of December 31, 2024

## SBG Paid-In Capital<sup>1</sup>

\$58.2B

## SBG Total Value<sup>2</sup>

\$34.6B

Net Asset Value<sup>3</sup>

\$25.6B

Distributions<sup>4</sup>

\$9.0B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to December 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 2. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

# LatAm Funds Contribution to SBG

As of December 31, 2024

## SBG Paid-In Capital<sup>1</sup>

\$7.2B

## SBG Total Value<sup>2</sup>

\$6.3B

Net Asset Value<sup>3</sup>

\$5.8B

Distributions<sup>4</sup>

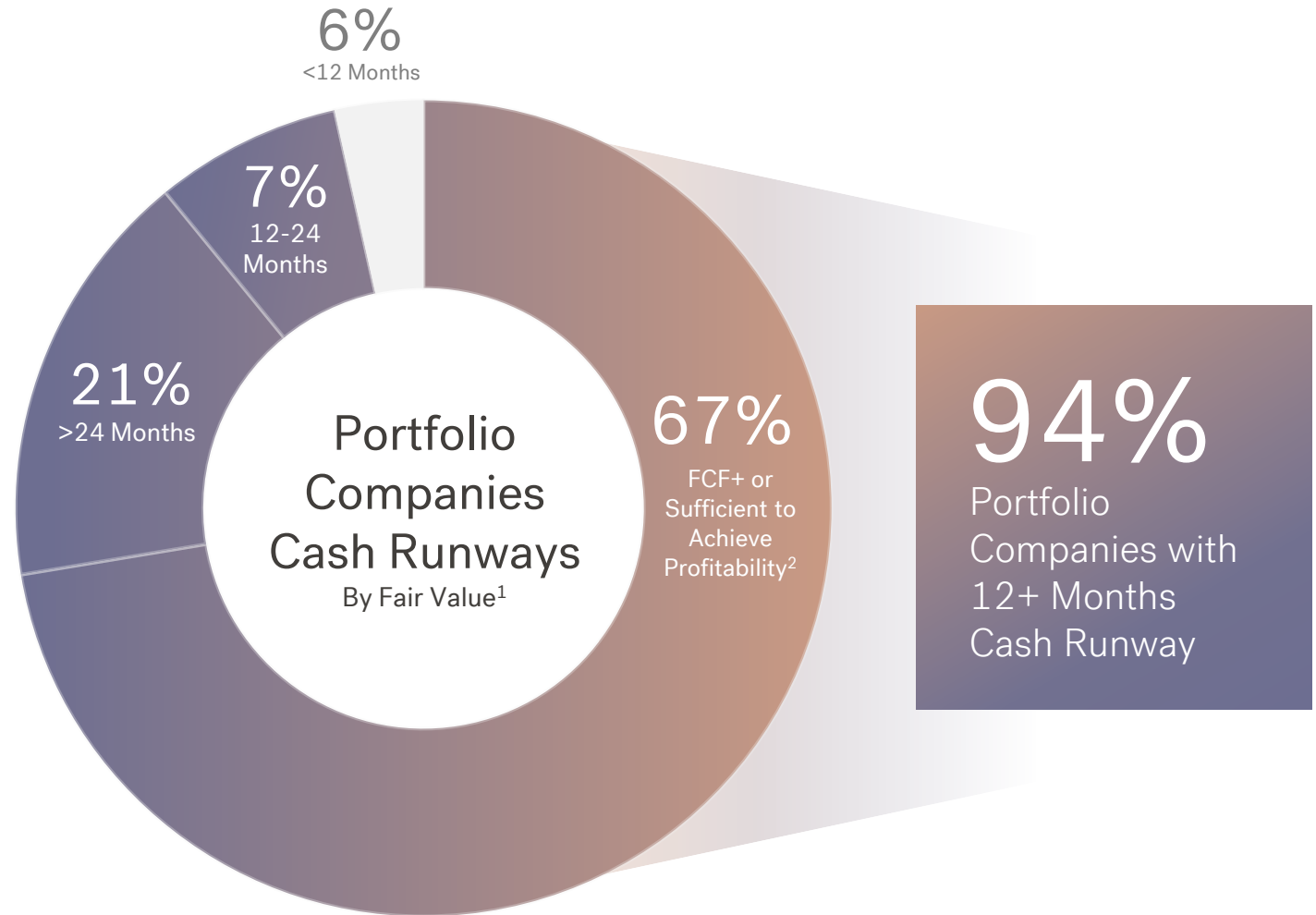
\$0.5B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to December 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

# Portfolio Companies Continue to be Well-Capitalized

As of December 31, 2024



Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes private portfolio companies only. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable and investments in Funds. As of December 31, 2024. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
2. "FCF+ or Sufficient to Achieve Profitability" means companies are free cash flow positive as of December 31, 2024, or, based on SBIA analysis of available historical financial & operating performance and management & investment team projections, have sufficient cash on balance sheet to attain positive free cash flow. In some instances where limited cash data was available, EBITDA projections were used as a proxy in determining if a portfolio company had sufficient cash to achieve profitability.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Fund or the life of a portfolio company. Cash runways of 12+ months do not guarantee future high performance of the portfolio companies. Past performance is not necessarily indicative of future results.

# Thank You

---





# Arm Holdings plc SoftBank Investor Briefing

Jason Child

Executive Vice President and Chief Finance Officer

February 2025

# Nomenclature difference between Arm and SoftBank Group

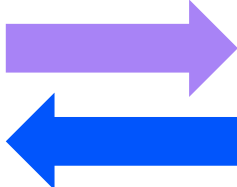


Fiscal year ending March 31, 2025



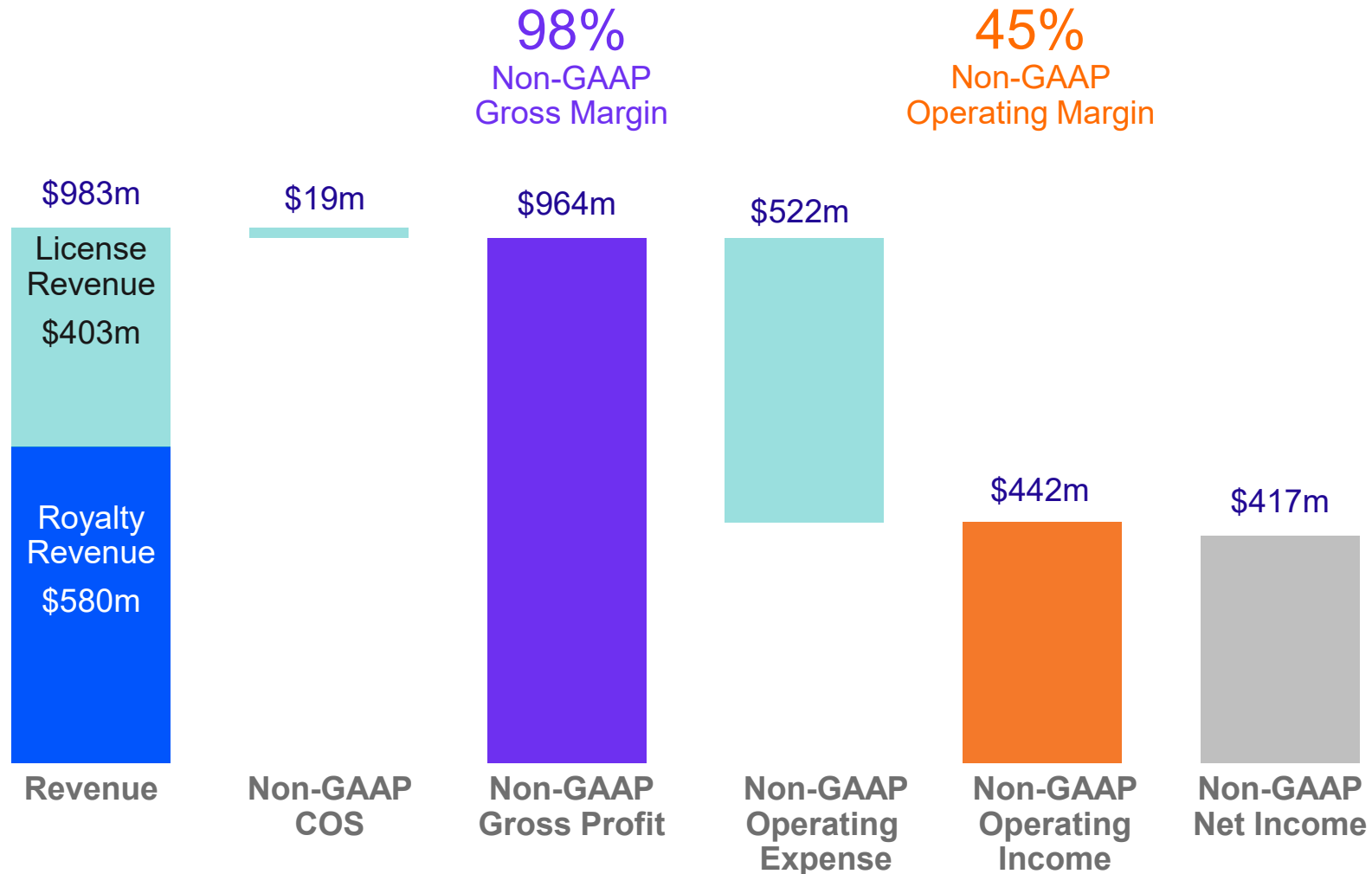
Fiscal year ending March 31, 2025

FY2024



FYE25

# Q3 FYE25: From Revenues to Profits

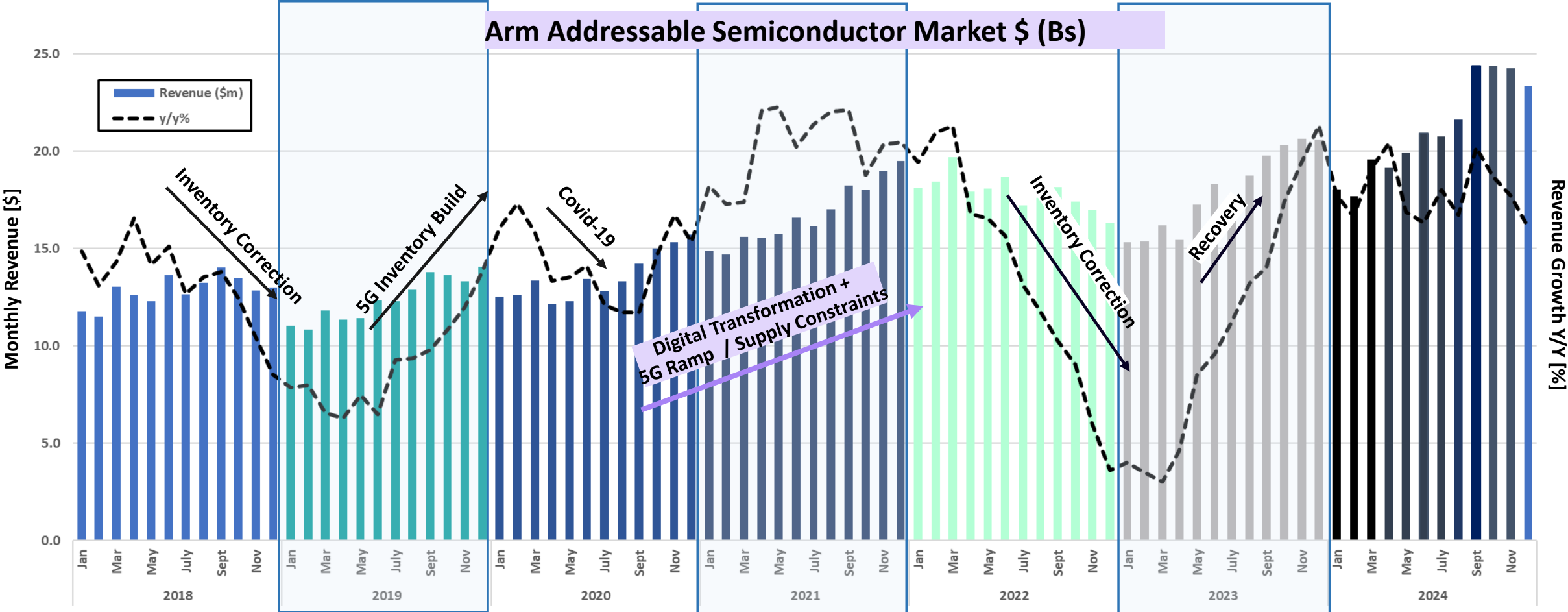


Notes:

1. Depreciation and amortisation for FYE25-Q3 was \$47m
2. See Arm's Shareholder Letter for reconciliation of Non-GAAP metrics to the most directly comparable GAAP metrics.

# Semiconductor industry recovered after inventory correction

- After slow start to the year, semiconductor industry has recovered, growing 13% YoY in December
- Industry demand driven by AI and consumer. Automotive and industrial electronics are weaker



# Driving revenue today: Share gains in the data center



Graviton4

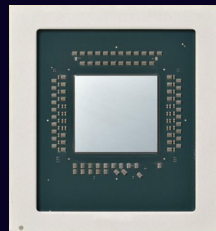
Powered By  
Arm Neoverse V2



Google Cloud

Axion

Powered By  
Arm Neoverse V2



Cobalt 100

Powered By  
Arm Neoverse CSS N2





# Driving revenue today: Armv9 and CSS in latest smartphones

**MEDIA**TEK



Oppo Find X8



Vivo X200 Pro



Vivo Neo 10Pro

# Driving revenue next year: NVIDIA DIGITS AI PC



- NVIDIA's DIGITS AI PC targeting early model development
- GB10 superchip combines 20 Armv9 CPU cores with Blackwell GPU
- Also helping to develop AI developer ecosystem around Arm technology
- AI is developed on Arm first

# Driving future revenue: Software defined and autonomous vehicles

- Software Defined Vehicles (SDV) need cloud and car parity. Only Arm can provide the same Neoverse technology running in both cloud and vehicles
- Autonomous vehicles need high performance driving core count, and the new safety-critical capability introduced with Armv9

All major automotive OEMs are using Arm technology

BAIC	Daimler Truck	Great Wall	King Long	Stellantis
BMW	Dongfeng	Hainan Automobile	Mazda	Subaru
Brilliance Auto	Ford	Honda	Mercedes-Benz	Suzuki
BYD	GAC	Hyundai	Renault-Nissan-Mitsubishi	Tata
Changan	Geely	Isuzu	SAIC	Toyota
Chery	General Motors	Jianghuai	SAIC-General Motors-Wuling	Volkswagen



# Near-Term Guidance

	Q4 FYE 25	FYE 25
Revenue (\$m)	\$1,175m - \$1,275m	\$3.94b - \$4.04b
Non-GAAP Operating Expense (\$m) <sup>1</sup>	~\$590m	~\$2.07b
Non-GAAP fully diluted earnings per share (\$)¹	\$0.48 - \$0.56	\$1.56 - \$1.64

(1) For more information and definitions of the non-GAAP measures see the “Key Financial and Operating Metrics” section of our most recent Shareholder Letter, available at <https://investors.arm.com/>. A reconciliation of each of the projected non-GAAP operating expense and non-GAAP fully diluted earnings per share, which are forward-looking non-GAAP financial measures, to the most directly comparable GAAP financial measure, is not provided because Arm is unable to provide such reconciliation without unreasonable effort. The inability to provide each reconciliation is due to the unpredictability of the amounts and timing of events affecting the items we exclude from the non-GAAP measure.

The background is a dark, blue-toned digital space filled with numerous floating cubes of various sizes and orientations. Each cube displays a different vibrant, abstract image or pattern, such as glowing circuitry, a human eye, a person wearing a VR headset, and complex geometric structures. The overall aesthetic is high-tech and futuristic.

The Future is Built on **arm**